平成23年度決算に係る主要な 施策の成果に関する報告書

市川市

地方自治法第233条第5項の規定により平成23年度の本市の決算に関し、 主要な施策の成果について本書のとおり報告する。

平成24年9月7日提出

市川市長 大久保 博

議	会	費				
総	務	費				
民	生	費36				
衛	生	費				
労	働	費76				
農林	水産業	費77				
商	工	費79				
土	木	費				
消	防	費96				
教	育	費				
国民健康保険特別会計						
下水	道事業特別	会計				
地方記	卸売市場事	業特別会計				
介護	老人保健施	設特別会計				
介護	保険特別会	計······ 128				
市川駅南口地区市街地再開発事業特別会計 133						
後期	後期高齢者医療特別会計					
病院事業会計						

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 市議会の活動状況	普通地方公共団体の議決機関として、市の重要施策に係る多くの案件について、公正、慎重な
	380,639,103	審議を行い、その機能を果たした。
	(397,665,000)	○ 本会議の状況
	〔目名〕	市長提出 議員提出 選 挙
	議会費	区 分 会 期 開 議 議決件数 市長提出 議員提出 請 願 選 挙 質問者数 そ の 他 議 案 等 請 願 選 任 質問者数
	〔節別決算額〕 報酬 300,005,520	定例会 94 ^日 40 ^日 135 ^件 91 ^件 44 ^件 12 ^件 3 件 117人
	報償費 164,165	臨時会 3日 3日 13件 12件 1件 0件 15件 0人
	旅費 10,473,495	
	交際費 736,360	○ 委員会の開催状況
	需用費 9,014,508	(1) 常任委員会
	役務費 7,354,746	
	委託料 8,753,614	総務委員会 8回
議	使用料及び賃借料 11,612,472	健康福祉委員会 8回
	備品購入費 364,938	環境文教委員会 6回
会	負担金補助及び交付金	建設経済委員会 7回
	32,129,285	(2) 議会運営委員会 29回
事	公課費 30,000	(2) 哦云是各安只云 25回
		(3) 特別委員会
務		東京外郭環状道路特別委員会 5回
		行 徳 臨 海 部 特 別 委 員 会 5 回
局		決算審查特別委員会 5回
		(八 界 留 且 的 加 女 只 五 U □
議		○ その他の会議の開催状況
会		各派代表者会議 19回
		○ 議会刊行物の発行
費		(1) 市議会だより
		定例会号 年 4 回発行 680,000部
		新 年 号 170,000部
		臨 時 号 170,000部
		(2) 会 議 録 1回 120部 年4回発行 480部
		(3) 市政概要 230部
		(4) 市政概要ハンドブック 360部
		(5) 議会の概要 500部
		(6) 議会関係例規集 先例・事例集 250部
	l	() 内は子質和

所管	主要施策の名称お	および決算額		施策	の内容およ	び成果	
	障害者雇用事業 〔目名〕 人事管理費	円 4,202,708 (4,845,570)	1つとし	者の雇用の促進等に関す て、平成23年4月に「チ 務等を行っている。			
	〔節別決算額〕 賃金	4,005,949		勤務場所	障害者 雇用人数	採用区分	
	需用費 役務費	70,495 25,800	1	市役所 5 階	4人	市長部局2人 教育委員会2人	
	備品購入費	100,464	2	須和田の丘 支援学校	1人	教育委員会1人	
			に対し、	業等で働く意欲があるも 市川市役所内で非常勤職 かして一般企業等への就	員として就労する機会	(最長3年)を設けるこ	
人			平成23	年度就労実績 : 2名			
事							
課							
総							
務							
弗							
費							
) 内は予算現額

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 情報公開・個人情報保護事業 822,354 (1,484,000) 〔目名〕 文書管理費	○ 情報公開 市民の知る権利を保障することにより、市政運営の公正の確保と公開性の向上を図り、市の 行政活動を市民に説明する責務を果たすとともに、市民の市政への参画の促進と開かれた市政 の実現を目指した。
	「節別決算額」 報酬 100,100 需用費 693,096 役務費 29,158	(1) 公文書公開条例の運用 ① 公 開 請 求 件 数 161件 内 訳 市 内 37件 (23.0%) 市 外 124件 (77.0%)
市		② 公開等決定件数 164件 内 訳 全部公開 45件 (27.5%) 部分公開 117件 (71.3%)
民		非公開等 2件(1.2%) ③ 実施機関別件数
法		区 分 開 全 部 非 会 部 分 公 公 決 公 公 開 東 開 第
務		市 長 130 132 32 98 2 消 防 長 1 1 1 0 0 教育委員会 25 26 10 16 0 選挙管理委員会 1 1 1 0 0 公平委員会 0 0 0 0 監查委員 0 0 0 0
課		農業 委員会 0 0 0 0 0 固定資産評価審査委員会 0 0 0 0 0
· 総		議 会 4 4 1 3 0 計 161 164 45 117 2
務		※なお、公開等決定件数は、1請求に対して複数(全部公開と非公開等など)決定する場合があるので、必ずしも請求件数と一致しない。
		(4) 非公開理由別件数 非 公 開 理 由 件数(%)
費)		第8条 非公開情報 154 (98.7) 第1項 公開しないことができる情報 154 (98.7) 第1号 個人に関する情報 54 (34.6) 第2号 法人等の事業活動に関する情報 63 (40.4) 第3号 公共の安全等に関する情報 0 (0.0) 第4号 国等との協議等に関する情報 0 (0.0) 第5号 審議、検討等に関する情報 1 (0.6) 第6号 事務事業の執行に関する情報 36 (23.1) 第2項 法令秘情報 0 (0.0) 第10条 公文書の存否に関する情報 0 (0.0)

※なお、1件の決定に対して複数(第1号および2号に該当など)を非公開理由とする 場合がある。

2 (1.3) 156 (100.0)

第11条第2項 非公開等(文書不存在等)

計

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円	(2) 公文書公開審査会の運営状況
		開催回数0回
		諮問件数
		答 申 件 数 0件
		建 議 件 数 0件
		(3) 市政情報センターの運用
		利 用 者 数 2,291人
		相談などの件数 116件
		公開請求の受付件数 14件
		資 料 数 4,816種類(8,871点)
市		○ 個人情報保護
"		個人情報保護条例に基づき、個人情報の適正な取扱いおよび市民の権利保護に努めた。
		(1) 個人情報の保管等に関する届出
		(1) 個人情報の保管寺に関する庙田 業務の届出 24件
民		業務の廃止 4件
		業務の変更 24件
		目的外利用の届出 29件
34-		外 部 提 供 の 届 出 365件
法		
		(2) 閲覧等・訂正・削除・目的外利用等の中止の請求
		閲 覧 等 64件
務		訂 正 0件
		削 除 0件
		目的外利用等の中止 0件
課		(3) 閲覧等・訂正・削除・目的外利用等の中止請求に対する諾否の決定
歃		① 閲覧等請求
		請 求 承 諾 48件
総		一 部 承 諾 5件
		請 求 拒 否 16件
務		請 求 取 下 げ 0件
195		
		② 削除等請求
費		請 求 承 諾 0件 請 求 拒 否 0件
		明 水 担 百 以比
		(4) 個人情報保護審査会および個人情報保護審議会の運営状況
		① 個人情報保護審査会
		開催回数 1回
		諮問件数0件
		答 申 件 数 0件
		② 個人情報保護審議会
		開催回数 1回
		部 問 件 数 1件
		答 申 件 数 1件
ш		() 中江る際田の

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 広報広聴活動 157,404,165 (167,850,000) 〔目名〕	広報活動としては、広報紙や広報番組を制作し、市民にタイムリーな情報を提供している。 広報紙「広報いちかわ」は、平成23年4月から毎月第1、第3土曜日の月2回発行に変更し、 4・5面の特集ページでは、写真、イラスト、グラフなどを使って市の施策や施設などをわかり
	広報費	やすく解説した。 特別号は、「1%支援」「放射線対策」「本庁舎建て替え」など7回発行した。 広報番組「マイタウンいちかわ」(20分番組)を制作し、ケーブルテレビ(JCN市川)で1日4回1週間ずつ放映した。 広聴活動としては、「市長目安箱」「移動市長室」などの実施により、市民からの意見や提言等
	世界 で表す で表す で表す で表す で表す で表す 114,673,828	を広く聴き、市民参加による開かれた市政の実現を図るよう努めた。 ○ 広報いちかわ
広	使用料及び賃借料 12,231,546 備品購入費 492,745 負担金補助及び交付金	通常号 8ページ24回(12回カラー、12回2色) 1号当たり 174,000部発行特別号 4ページ1回(カラー) 1号当たり 174,000部発行 1号当たり 174,000部発行 1%支援特別号 16ページ 1回(2色) 1号当たり 180,000部発行 1%支援特別号 16ページ 1回(2色) 1号当たり 180,000部発行
報	42,000	○ 広報番組 「マイタウンいちかわ」20分番組 52本制作(週1本) 1日4回放映
広		○ 市民便利帳転入者および希望者へ配布するため2012年版を制作した。32,000部○ 市川市案内図
聴		転入者へ配布するほか、希望者へ頒布するため2012年版を制作した。 27,000部 ○ 市政ガイドブック
		希望者へ配布するため2012年版を制作した。5,000部メール情報配信サービス
課		緊急、地震、防犯、大気中の放射線情報等のほか、児童の安全安心情報やメールマガジン等を アドレスを登録した人の携帯電話やパソコンに送信した。
総		○ インターネット放送局 Web上に映像配信局を設置し、市議会本会議やマイタウンいちかわのバックナンバー、各種
務		講演会番組、文化施設の紹介情報などを配信した。 ○ 市長目安箱 市民の行政運営に関する提案を市公式Webサイト、もしくは本庁や行徳支所等 9 箇所に設置
費		した目安箱への投稿で伺っている。
		・投稿数 319件 提案 5件
		提案以外 314件 ○ 移動市長室
		○ 移動巾長至 市長が地域に出向き、直接市民の意見を聴き市政に反映した。 ・開催実績 4回 4地区 ○ 市公式Webサイト管理運営事業 「簡単・便利・スピーディ」な電子市役所機能をめざし、各課が作成したページを見やすく・わかりやすく・検索しやすいように管理運営することにより、市民が必要としている情報を迅
		速かつ的確に提供した。

庁舎整備事業	所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
38,756,900 (44,900,000) (14	画·広域行政課(総務費	庁舎整備事業 9,204,300 (13,000,000) 〔目名〕 財産管理費 〔節別決算額〕	業推進に向けた課題などの把握を目的とした調査を実施した。
	徳 支 所 総 務 課 (総 務	38,756,900 (44,900,000) 〔目名〕 支所及び出張所費 〔節別決算額〕 工事請負費 38,503,000 補償補塡及び賠償金	平成21年度に行った基本設計を基に平成23年度~24年度の2ヵ年で、耐震補強工事を実施する もの。 なお、本計画は「市川市耐震改修促進計画」および「市有建築物耐震化整備プログラム」の

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
臨海	世域コミュニティゾーン 整備事業 146,463,131 (151,619,250) [目名] 支所及び出張所費 〔節別決算額〕 委託料 488,250 工事請負費 32,996,250 公有財産購入費 112,978,631	千葉県の江戸川第一終末処理場建設事業にあわせ、処理場計画地隣地を地域コミュニティゾーン(約3.3ha)と位置づけ、都市公園、障害者施設、運動施設を整備するもの。 平成23年度は、用地取得に向けた建物等の物件調査を行い補償額を算定し、地権者との用地交渉に臨んだ。また、債務負担行為による用地取得を進めた。 買収済みの事業用地における危険防止等を図るために、水路となっていた部分の埋め戻し及び整地工事を行った。 ○ 家屋等調査委託料 ・本行徳1276番ほか1箇所 ○ 地域コミュニティゾーン内水路整備工事 ・下妙典1000番3地先 ○ 地域コミュニティゾーン整備事業用地購入費(土地開発公社) ・下妙典941番3ほか9筆
整	塩浜地区整備事業 5,079,000 (5,079,000)	平成17年8月に策定した「塩浜地区まちづくり基本計画」の実現に向け、また、この地区で 操業している企業の意向を踏まえ、官民協働のもと段階的なまちづくりを進めるもの。
備	(5,079,000) 〔目名〕 支所及び出張所費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金	平成23年度は、第1期先行地区(約12ha)の市を含む地権者で組織する「市川塩浜第1期 土地区画整理事業準備会」が、事業認可に向けた手続きを進めるべく、調査設計業務委託を発 注している。そのことから、市は、当準備会の地権者の一員として、協定にもとづき業務費用 の一部を負担した。
課	5,079,000	○ 市川塩浜第1期土地区画整理事業準備会負担金
総		・事業主体 : 市川塩浜第1期土地区画整理事業準備会
		・市負担額 : 5,079,000円
務		
費		

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 支所管内道路維持補修事業 116,896,048 (121,968,100) 〔目名〕 支所及び出張所費 〔節別決算額〕 需用費 59,866,978 原材料費 148,470 工事請負費 56,880,600	 道路施設修繕 市民からの要望や職員による定期的なパトロール等で発見した道路施設の破損箇所について、緊急補修を行った。 80件 152箇所 59,768,100円 道路舗装補修工事 道路を常に良好な状態に維持し、機能を保持するための舗装補修を行った。 8箇所 舗装面積 9,145㎡ 56,880,600円
地域整	支所管内道路側溝整備事業 49,105,350 (51,399,400) 〔目名〕 支所及び出張所費 〔節別決算額〕 工事請負費 49,105,350	 道路側溝工事 側溝の排水不良箇所を、その緊急度に応じて新設改良工事を施工し、地域の排水の良化に努めた。 13箇所 施工延長 1,207.2m 49,105,350円
備	支所管内公園施設整備事業 22,654,170 (24,719,870) 〔目名〕	○ 南沖公園日除け施設整備工事 公園利用者の快適性の向上および安全性を確保するとともに、地域住民のニーズに合致した 親しみの持てる公園になるよう整備した。
課(総	支所及び出張所費 〔節別決算額〕 工事請負費 22,450,050 備品購入費 204,120	・日除け施設(あずまや) 2基 3,872,400円
務費)		 ・公園管理柵等改修工事(西浜公園ほか5公園) 14,587,650円 ・遊具設置改修工事(塩の花公園ほか3公園) 3,990,000円 ・備品購入 南沖公園の研修室で使用する交通ルールに関する教材を購入した。
		・交通ルール教材用DVD 204,120円

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 まちの相談直行便事業 2,396,409 (2,727,000)	市民から寄せられる要望・苦情・調査等について迅速に対応することにより、市民生活の安全・安心に努めた。
	[目名]	行 徳 支 所
	支所及び出張所費	項目相談件数
	〔節別決算額〕	1 道路関係 265 ^件
	賃金 1,930,086	2 公園関係 1
	需用費 197,523	3 環境清掃関係 158
	委託料 268,800	4 動物関係 316
		5 その他の要望 28
444		計 768件
地		
域	行徳野鳥観察舎管理事業 34,867,174 (35,246,250) [目名]	野鳥観察の場を提供するため、行徳野鳥観察舎の管理事業を行うとともに、自然を理解するための講座や観察会を実施した。 ○ 利用状況
white	支所及び出張所費	
整	〔節別決算額〕	・利用者総数 12,489人 ・開館日数 297日
	賃金 2,328,271	・開館日数 297日 ・傷病鳥収容数 408羽
	報償費 335,000	・ 15回開催
備	需用費 4,445,748	
	役務費 82,593	・定例観察会 58回実施
	委託料 26,883,127	○ 委託内容
課	使用料及び賃借料 14,910	・野鳥観察舎管理委託 16,403,356円
II/K	備品購入費 777,525	(野鳥病院の運営管理、啓発事業の企画運営など)
		・ 鳥獣保護区管理委託 7,065,975円
総		(草刈等の管理、鳥類生息及び水質調査など)
		・周辺緑地管理委託 (水辺清掃など) 2.462.853円
務		・
		- その世安記 950,945円
費		
	行徳近郊緑地管理事業 3,021,109	自然とふれあいの場を提供するため、周辺緑地一部開放区域(観察路)の管理業務を行った。
	(3,220,750)	○ 利用状況
	〔目名〕	· 利用者総数 5,547人
	支所及び出張所費	・開放日数 116日 (土曜・日曜・祝日)
	〔節別決算額〕	
	賃金 943,600 零円费 724,700	○ 委託内容
	需用費 734,790 香彩料 1,242,710	· 観察路管理業務委託 1,342,719円
	委託料	(観察路入場者の受付、清掃)

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 南行徳水辺の周回路整備事業 5,145,000 (5,145,000) [目名] 支所及び出張所費 [節別決算額] 工事請負費 5,145,000	○ 南行徳水辺の周回路照明灯整備工事 三番瀬や行徳近郊緑地などの貴重な水辺の自然環境に恵まれた地域において、既存の歩行空間を活用して市民が歩いて楽しい街づくりを推進するとともに、通勤・通学者の防犯上、交通安全上の向上を図るため、安全で安心して歩けるよう照明灯の整備を行った。 ・照明灯整備工事 照明灯 10基 5,145,000円
地		
	旧江戸川照明灯整備事業	○ 旧江戸川照明灯整備工事
域	12,600,000 (13,996,500)	旧江戸川の浦安市境から河原地先までの約4,750mの区間を夜間利用者の安全安心な遊歩道と なるよう整備を進めており、22年度末までに4,080mが完成した。23年度は、常夜灯公園から本
	〔目名〕	行徳地先の286m区間において、照明灯の整備を行った。
整	支所及び出張所費 〔節別決算額〕	・照明灯整備工事 照明灯 9基
JE.	工事請負費 12,600,000	·緑化施設整備(花壇) 16箇所 130㎡ 12,600,000円
備		
P1.5		
課		
総		
務		
477		
費		
		() 肉件圣質用類

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
危機管	円 防災用品備蓄事業 1,567,186 (1,567,186) [目名] 危機管理対策費 〔節別決算額〕 需用費 1,567,186	本市では災害時において、家屋の崩壊、焼失等により避難所での生活を余儀なくされた避難者の方々などに対して支給する毛布などの生活必需品や資機材を全市立小・中学校の余裕教室や防災用倉庫に備蓄し備えている。 23年度は、粉ミルクや毛布、ブルーシート等を購入し備蓄した。
理	/// who I I date I who help hills Will	
課(総	災害対策本部整備事業 3,129,000 (4,738,000) [目名] 危機管理対策費 [節別決算額]	情報伝達手段の確保は非常に重要であることから、大地震の発生時に、一般電話等の通信手段が途絶した場合に備え、205局のアナログ式地域防災無線を整備し運用してきたが、電波法の改正に伴い、23年6月以降、使用することができなくなった。このため、20年度から国や他の地方公共団体でも広く使用されつつある民間基地局を利用したデジタル式MCA無線の導入を進め、22年度までに166台の配備を行なった。23年度は、災害発
務	備品購入費 3,129,000	生時に避難所となる公民館や関係機関へ20台を配備し、MCA無線の当初の整備予定を完了した。
費)		【導入台数】 計186台 ・20年度 60台・・・小中学校(避難所)、医療救護所等へ配備 ・21年度 60台・・・小中学校(避難所)、関係機関等へ配備 ・22年度 46台・・・公共施設(避難所)、関係機関等へ配備 ・23年度 20台・・・公共施設(避難所)、関係機関等へ配備
総	住居表示維持管理事業 4,595,652 (4,765,000)	○ 住居表示台帳の再整備および住居表示街区表示板の取付、取替業務 住居表示維持管理事業実施後15年以上経過した区域について、現状との整合を図るため、現 地調査を行って住居表示台帳の再整備を実施すると共に、同区域内の住居表示街区表示板の取
務	〔目名〕 住居表示整備費	り付け、取り替えを行った。
課	[節別決算額] 需用費 922,752	(区域)
総総	役務費1,134,000委託料2,538,900	中山1丁目~4丁目および若宮1丁目~3丁目(210枚)
務		住居表示街区案内板の修繕 案内板修繕等 7基 国府台スポーツセンター入口ほか6箇所
頁)		

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および	成果					
	円 e-モニター制度運営事業	インターネットを活用した住民リサーチ事業。登録モニターに対し、パソコンや携帯電話でイ ターネットを活用したアンケートを行うことにより、市民の声を集めて市政に反映させるとと						
	5,750,782							
	(5,845,000)	もに、情報発信する。アンケートに回答することにより付加さ	れたボイン	トは、市の	施設での利			
	〔目名〕	用や市民活動団体への寄付ができる。						
	情報システム費							
	〔節別決算額〕	○ 事業実績						
	需用費 584,022							
	役務費 91,480	平成23年度アンケート実施実績 (件	数:32件)					
	使用料及び賃借料	アンケート名	送信件数	回答件数	回答率			
	5,075,280	緑のカーテンに関するアンケート	3,805	1,890	49.7%			
		ボランティア活動に関するアンケート	4,185	1,555	37.2%			
情		節電に関するアンケート	3,825	1,679	43.9%			
		市公式Webサイトにおける子育で情報提供に関する アンケート	4,172	1,471	35.3%			
報		セブン-イレブンで証明書を取得できるサービスに関する アンケート	4,183	1,902	45.5%			
拟		クールアース市川2011「節電チャレンジ宣言」に関する アンケート	3,931	1,483	37.7%			
		健康に関するアンケート (その1)	4,177	1,636	39.2%			
政		健康に関するアンケート (その2)	4,177	1,411	33.8%			
以		食育に関するアンケート2011 (その1)	4,171	1,549	37.1%			
		食育に関するアンケート2011 (その2)	4,171	1,332	31.9%			
		「クールアース市川2011」の取組み状況に関する アンケート	1,460	1,077	73.8%			
策		公立幼稚園の今後のあり方(稲荷木幼稚園の廃園検討)に 関するアンケート	4,182	1,309	31.3%			
		市民マナー条例の検証に関するアンケート	4,200	1,761	41.9%			
		1%支援制度に関するアンケート	4,210	1,609	38.2%			
課(行政サービス提供施設や企業の社会貢献活動の周知に 関するアンケート	4,236	1,246	29.4%			
総		この夏の節電への取り組みに関するアンケート	4,255	1,776	41.7%			
形的		墓地建設への市民意向と将来墓地需要に関するアンケート	3,944	1,618	41.0%			
		緑のカーテンの取り組み状況に関するアンケート	3,927	1,596	40.6%			
務		市川市立図書館の利用等に関するアンケート	4,313	1,925	44.6%			
		敬老祝金事業についてのアンケート	4,310	1,717	39.8%			
費		地域福祉活動等に関するアンケート	3,418	883	25.8%			
貝		市川市の教育に関するアンケート	4,438	1,753	39.5%			
		地球温暖化対策に関する意識・行動についてのアンケート	4,456	1,483	33.3%			
		「広報いちかわ」・「マイタウンいちかわ」に関する アンケート	4,464	1,594	35.7%			
		男女共同参画に関するアンケート	4,121	1,473	35.7%			
		省エネに関するアンケート	4,449	1,639	36.8%			
		本庁舎の建て替えに関するアンケート	4,471	1,829	40.9%			
		市川駅行政サービスセンター 窓口業務に関するアンケート	4,470	1,327	29.7%			
		ローズいちかわ商品券に関するアンケート	4,470	1,719	38.5%			
		市川市内に存在する管理不十分な空き家に関するアンケート	4,470	1,904	42.6%			
		災害廃棄物処理支援に関するアンケート	4,477	2,101	46.9%			
1		防災意識・要援護者支援に関するアンケート	4,596	1,680	36.6%			

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
情	円 システムセキュリティ 構築事業 1,327,898 (2,452,000) 〔目名〕 情報システム費	市川市で保有している電子データ、書類等の情報資産を適切に保護し運用するため、情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)の認証を更新し維持するとともに、全部署の情報セキュリティ推進員に対するセキュリティ研修を行うほか、本市ネットワーク機器に対するセキュリティ診断を実施した。また、システムの障害時に備えるためのバックアップ媒体の外部保管を行った。これらの施策を実施することにより、情報を取り扱う市に対する市民の信頼の確保を図った。
報管	〔節別決算額〕 役務費 487,898 委託料 840,000	(1) ISMSの取得部署(181部署) 市長部局(96課)、議会事務局(2課)、選挙管理委員会事務局、監査委員事務局、農業委 員会事務局、消防局(6課4署)、教育委員会(14課)、小学校(39校)、中学校(16校)、 特別支援学校(1校)
理課		(2) ISMS研修会の実施(全部署の情報セキュリティ推進員等対象)① 7月14日 消防局ホールにて実施(108名参加)② 7月15日 消防局ホールにて実施(93名参加)
総務		(3) 情報セキュリティ診断 対象機器: インターネットを通して市民が閲覧・利用するシステムに関する機器 (Webサーバ、ファイヤーウォール等) 22件 診断実施日: 平成24年2月17日から3月30日
費)		(4) 記憶媒体外部保管 下記の部署で、外部保管を行った。 本庁18課(週1回)、情報プラザ(週1回)、リハビリテーション病院事務局(週1回)、 清掃事業課(週1回)、河川・下水道管理課(週1回)、指令課(週1回)、中央図書館(月 1回)
情報システム課(総務費)	情報システム再構築事業 486,915,844 (490,977,989) 〔目名〕 情報システム費 〔節別決算額〕 需用費 236,989 委託料 412,404,462 使用料及び賃借料 74,274,393	平成24年7月に施行の「住民基本台帳法」の一部改正に対応した新住民記録系システムの稼動準備を行うとともに、連携する基幹系システムについても法改正に沿った改修を行った。

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内	容 お よ び	成果			
	円 市川市電子自治会推進事業 1,980,027 (1,982,000) 〔目名〕 地域振興費 〔節別決算額〕 委託料 1,775,025 使用料及び賃貸料 205,002	ITを活用し、住民同士の交流促進と地域にホームページの開設、運営を容易に行えるた ○ ホームページ公開状況 50自治会(市					
地域振	防犯灯設置および維持管理 費補助金交付事業 174,151,084 (174,186,000) 〔目名〕 地域振興費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 174,151,084		目的として、費用の 24,607灯 1,554灯				
興 課 (総務	自治会等集会施設整備事業 等補助金交付事業 4,631,000 (5,481,000) 〔目名〕 地域振興費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 4,631,000		治会 治会				
樹 費)	地域ふれあい館 管理運営事業 59,628,012 (63,250,190) [目名] 地域振興費 〔節別決算額〕 賃金 32,479,587 需用費 7,553,164 役務費 697,088 委託料 2,063,785 使用料及び賃借料 15,834,519 備品購入費 999,869	·部 屋 数 ·開館時間 ·休 館 日		した施設である。 利用回数 79回 9,969 2,178 279 12,505	利用人数 833人 81,925 36,872 9,420 129,050		

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
男女共同参	円 男女共同参画推進事業 380,396 (446,000) [目名] 男女共同参画費 〔節別決算額〕 報酬 300,300 賃金 6,681 需用費 44,415 役務費 29,000	 市川市男女共同参画基本計画に基づく第4次実施計画(平成23年度~平成25年度)を策定し、あらゆる分野への男女共同参画の促進、ワーク・ライフ・バランスの推進による職場における男女共同参画の実現、人権を侵害する暴力の根絶などの主要課題に対して重点的に取り組み、男女共同参画社会の実現を目指し施策を計画的に実施した。 ・審議会等委員への女性登用促進要綱を改正し、目標値に達しない部署に対しては、改善計画書を提出させるなど啓発に努めた。 平成23年4月1日現在の女性登用率は26.4%であり、年度目標の26%を達成した。
画 課 (総 務 費)	人権啓発事業 2,758,185 (2,760,000) 〔目名〕 男女共同参画費 〔節別決算額〕 需用費 916,485 役務費 6,000 委託料 490,000 負担金補助及び交付金 1,345,700	 ○ 人権尊重意識の普及・高揚を図るため、人権啓発講演会、映画上映等を実施し、人権啓発の向上を図った。 ・人権擁護委員の日記念(6月2日(日))1日特設相談窓口設置 ・人権週間12月4日~10日(12月4日(日))1日特設相談窓口設置 ・人権の花運動 市内公立小学校13校へ人権の花の苗等を配布 ・市民まつりへの出展 11月6日(土)人権課題パネルアンケート、キャラクター人形による啓発 ・ヒューマンフェスタいちかわ2011 11月19日(土)文化会館小ホール 350名中学生人権作文コンテスト受賞者作品朗読松井久子映画監督による講演会 ~失敗を恐れず、自分らしく生きる~映画「レオニー」上映
総合市民相談課(総務費)	市民相談事業	本庁および行徳支所の市民相談室において、市民の日常生活におけるさまざまな問題について相談員による民事相談および弁護士等専門家による特別相談を実施し、問題の早期解決を図り快適な市民生活の保持に努めた。また、市民から文書等による意見・要望を受付け、市政に反映できるように努めた。 区分 件数

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 まちの相談直行便事業 1,544,736 (1,662,405)	市民から寄せられる要望・苦情・調査等について迅速に対応することにより、市民生活の安全・安心に努めた。
総	〔目名〕総合市民相談費〔節別決算額〕需用費360,900役務費21,486委託料1,162,350	本 庁 項 目 相談件数 1 道路関係 6件 2 公園関係 1 3 環境清掃関係 5 4 動物関係 744 5 その他の要望 241 計 997件
合市民	消費者対策事業 16,836,350 (17,488,000) 〔目名〕 総合市民相談費	○ 消費生活相談事業については、複雑多様化した相談や苦情に対応するため、消費生活相談員による相談を実施した。 また、国の「多重債務改善プログラム」に基づき消費者金融等からの借金で苦しんでいる多重債務者を救済するため、弁護士による専門相談を実施した。 利用状況
相	〔節別決算額〕賃金 12,754,900報償費 961,000	施 設 名 相談件数 展 示 等 見学者数 消費者ルーム 利 用 回 数 人 数
談	需用費 2,419,935 役務費 231,000	消費生活センター (行 徳 支 所 含 む) 2,958件 666人 74回 384人
課(総	備品購入費 458,115 負担金補助及び交付金 11,400	○ 啓発事業については、消費者被害の未然防止のため、専門講師による「消費生活講座」および消費生活相談員による「出前消費者講座」を開催した。 また、市の広報等への悪質事例等の掲載、生活情報紙「クオリティライフいちかわ」を発行した。 講座開催状況
務		講 座 名 回 数 受講者数 消 費 生 活 講 座 7回 210人
費		消費生活講座 7回 210人 出前消費者講座 23回 786人
		 ○ 県補助金「千葉県消費者行政活性化基金事業補助金」の活用 1. 消費生活センターの機能強化を図る必要から、消費生活相談室の拡充および備品の購入を行った。 2. 庁内各種イベントや消費生活講座等での悪質商法などの消費者被害の未然防止のため、啓発用リーフレットおよび啓発用グッズ等を購入した。 3. 複雑化、専門化する相談や苦情等に対応するため、消費生活相談員等に対し、弁護士による相談事例や関係法令の解説等、専門的な研修会を7回開催し、相談員の質の向上を図り、消費者救済に備えるなどの消費生活相談窓口の高度化を進めた。

所管	主要施策の名称および決算額		旅	施策のド	内 容 お	よ び 成 果
	円 市民会館の管理運営 57,999,000 (57,999,000)	指定管理者でき した。 利用状況	ある公益財	団法人市川市	文化振興財団	に、市川市市民会館の管理運営事業を委託
	[[] [] [] [] [] [] [] [] [] [利用日数	利用率	利用者数	
	市民会館費	ホール	294日	90.5%	70.059人	
	〔節別決算額〕	第1会議室	324	96.7	14,604	
	委託料 57,999,000	第2会議室	321	95.5	27,164	
	3,,,,,,,,,	展示室	333	99.1	16.956	
		及小王	計 計	33.1	128,783	
		(開館日粉 ホ		第1会議会3		」 議室336日、展示室336日)
文						
	文化会館の管理運営	指定管理者`	である公益	財団法人市川	市文化振興財	団に、市川市文化会館の管理運営事業を委
	425,325,554	託した。				
化	(426,317,000)	利用状況				
	〔目名〕	区分	利用日数	利用率	利用者数	
振	文化会館費	大ホール	170∃	82.9%	191,350人	
	〔節別決算額〕	小ホール	225	74.0	51,645	
興	委託料 425,325,554	展示室	238	71.7	39,985	
一州		会議室	288	86.2	82,843	
		練習室	332	99.4	25,946	
課		和室	206	61.7	5,497	
		茶華道室	205	61.4	4,357	
総		* + 2 ±	計	01.1	401,623	
					<u> </u>	
務		(開館日数 大 334日)	ホール2051	日、小ホール3	504日、展示室	至332日、会議室・練習室・和室・茶華道室
費)	八幡市民談話室の管理運営 14,805,471 (16,164,300)	やパンフレット、 情報を広く紹介	市内で開している。	催されるイベ	ントや展覧会広場、3階の	示とともに、市内を回遊するためのマップ のポスター・チラシなども設置し市の文化 マイギャラリーでは身近に感じられる作品
	〔目名〕 市民談話室費		っており、	駅から近い地	域活動の場と	しても多くの市民に利用されている。
	「印氏談話至复 「節別決算額〕	利用状況				1
	[] [] [] [] [] [] [] [] [] []		利用日数	利用率	利用者数	
	需用費 2,780,103 (需用費 6,596,503	集会室1	342 [∃] 335	98.8 [%] 96.8	8,412人	
	である。 一般の表現 である。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 で	集会室3	340	98.3	4,793 5,497	
	委託料 4,672,647	集会室4	340	98.3	14,627	
	使用料及び賃借料 326,111	マイギャラリー	263	76.0	11,945	1
	備品購入費 276,874	1 · 2 階	_	_	17,923	
	償還金利子及び割引料		計		63,197	
	590	(開室日数 1	· 2階、集	会室1~4、	マイギャラリ	一 346日)

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果						
	円 男女共同参画センター維持 管理事業 13,258,075	市民に男女共同参画に関する学習の機会および活動と交流の場を提供するとともに、男女 参画を推進していくため、情報の収集・提供事業等を実施した。 1. 男女共同参画センター利用実績	戊共同					
	(13,382,289)	開館利用人数利用団体(件)						
	〔目名〕 男女共同参画センター費	口粉(口) 女 性 里 性 計 (04) 斉禄団休 一般団休 計 進利用 使用	月料					
	「節別決算額」	332 41,973 13,603 55,576 47.7 13 329 342 4,917 4,304	1880					
	賃金 2,145,141	002 11,010 10,000 00,010 11.1 10 020 012 1,011 1,001	1,000					
	需用費 1,715,692	2. 情報資料室利用実績						
	役務費 852,165	蔵 書 数 (冊) 16,281 対前年増減数 238						
	委託料 7,883,925 使用料及び賃借料	貸出数(冊) 11,779 1ヶ月平均 982 11 図書貸出(人) 4,789 399						
男	661,152	用 資料閲覧(人) 850 1カ月平均 71						
	001,10 2	者 計 (人) 5,639 470						
女								
A	+111+pril # + #		H=#) ×					
	市川市DV対策事業 10,350,695	男女共同参画センター相談室は、配偶者暴力相談支援センターになり、相談内容はDV相中心となってきており、一般相談からの移行ケース、法律相談との連携ケースも多数あり、						
共	(10,350,695)	部署との連携のとりやすい相談員体制とした。	内定					
	〔目名〕	(1) DV·一般相談						
同	男女共同参画センター費	性数(件) 相談内容(延件数)						
	〔節別決算額〕	相談日数電話面談計駅間は関係を持つませた。						
参	賃金 7,208,695 報償費 2,016,000	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						
	償還金利子及び割引料	(2) 法律相談						
画	1,126,000							
課		関係関係関係関係開係						
部		48 136 156 6 3 2 1 6						
		※相談内容は、各項目内および項目間でも異なる相談があった場合はそれぞれを1件とする	, 0 o					
総								
	男女共同参画センター講座	男女共同参画社会の実現を目指し、市民等に対して男女共同参画に関する知識や理解を深	長める					
務	事業	ため、各種講座や講演会等を実施した。						
	998,624							
費	(1,001,016)	講座·講演会実績 回 人 人 名 称 回 数 参 加 者 託 児						
_	〔目名〕 男女共同参画センター費	家庭を抽場の総合防災力を上げ上う						
	「節別決算額」	(ウイズカレッジ 11) 講座 3 81 2						
	賃金 130,016	ナチュラル防災講座 3 48 15 暮らしのマネー教養講座 2 37 15						
	報償費 837,920	春らしのマイー教養講座 2 57 15 宮本まき子講演会 1 89 16						
	需用費 30,688	男性の料理教室 6 127 0						
		山上知恵子講演会 (市川女性のつどい連絡会との共催) 1 77 0 0						
		手仕事・手作りワークショップ (講座) 3 29 24						
		親子DEクッキング (講座) 2 33 2						
		女性のための護身術講座 4 71 28 アサーティブネス体験講座 3 66 22						
		DV被害者支援サポーター養成講座 3 60 22 DV 49 1						
		合 計 30 707 125						
		(参加者は延人数)						

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 文化振興事業 10,441,652 (11,550,000) 〔目名〕 文化振興費 〔節別決算額〕	 ○ 芸術祭・文化祭 市内文化団体の発表の場を設け、広く市民に参加を呼びかけ交流を図るとともに、団体の育成と文化芸術活動の活性化を図るため、各団体との共催で事業を実施した。 23団体 27行事 約33,000人 ○ 市川の文化人展
	報償費 18,200 役務費 13,000 委託料 4,090,494	市川にゆかりのある芸術家や文化人の業績を広く市民に紹介するもの。23年度は候補者の選 定や企画に意見をいただく選定懇話会を新設し、文化人展初の女性である日本画家福田千惠氏 を紹介した。
文	負担金補助及び交付金 6,319,958	・第13回市川の文化人展「福田千惠展 – 刻を描き夢を求めて – 」 平成23年12月23日~平成24年2月5日 芳澤ガーデンギャラリー 入場者数:1,881人
化		○ 収蔵美術作品展 市が収蔵する美術作品による展覧会を芳澤ガーデンギャラリーを会場に開催した。 ・「新収蔵作品展」 平成23年5月21日~6月26日 入場者数:994人
振		○ 地域文化振興事業 (街回遊展)
興		地域文化を掘り起こし、その地域の歴史や文化を活かした催しを行い文化意識の高揚と地域 の活性化を図るため、中山地区で開催した。 平成23年10月15日~16日 参加者数:約20,000人
課()		
総		
費		
		() 内北圣管用類

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果	
	文化振興財団自主事業補助	公益財団法人市川市文化振興財団が実施した自主事業に対して補助した。	
	金 15,000,000	補助金額 15,000,000円	
	15,000,000	州 功並領 15,000,000円	
	(15,000,000)		
	〔目名〕	自主事業実施状況	- 111 La VIII
	文化振興費	事業名	入場者数 1,160 ^人
	〔節別決算額〕	本英哲+山下洋輔+坂田明コンサート	807
	負担金補助及び交付金	落語公演 古今亭菊之丞独演会	381
	15,000,000	Auraクリスマスコンサート	192
	13,000,000	井上ひさしが愛したガーシュインほか音楽会	82
文		ブラスバンドフェスティバル	900
		おやこ寄席	71
		郷古廉 ヴァイオリンリサイタル	195
		午後のクラシック	453
化		市川寄席	275
''		新人演奏家事業 (コンクール・演奏会ほか) ファミリーコンサート	206 750
		したまん寄席	735
		芸術映画鑑賞会	375
振		芸術講座(俳句とピアノ)	248
""		東京シティフィル クリニック付	156
		長富彩 ピアノリサイタル	323
		田部京子 ピアノリサイタル	277
興		山本貴志 ピアノリサイタル	366
		あいあいコンサート 小菅優 ピアノリサイタル	299 278
		坂東玉三郎朗読公演	565
		木村大 ギターリサイタル	214
課		市川こどもアートフェスティバル	2,113
		市町村立美術館活性化事業第12回共同巡回展	3,308
_ Art		さかざきちはるの世界	11,092
総		芳澤ジャズ音楽会	136
		落語公演 「芳澤寄席」	125
務		増殖する笑顔展	591 351
		市川工芸シリーズ 「佐々木信也 木・漆展」	2,088
l		もうひとつの素朴展	877
費		旧木内別邸出土の参考資料	368
~		子ども向けイベント「オーナメントをつくろう」	55
		てこなの森 木内邸音楽会	280
		新春議場コンサート	200
		小島貞二記念 清華寄席	144
		サテライト事業コンサート 談話室事業 (文化の広場)	345
		改計至事業(又化の広場) サポーター企画事業(音楽)	2,401
		サポーター企画事業(美術)	1,628
		市民芸術文化賞事業	291
		中山文化村事業	3,833
		市川よみっこ運動事業	215
		合 計	41,776

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 文化活動施設の管理運営 28,900,000 (28,900,000) 〔目名〕 文化振興費 〔節別決算額〕 委託料 28,900,000	指定管理者である公益財団法人市川市文化振興財団に、芳澤ガーデンギャラリーおよび木内ギャラリーの管理運営事業を委託した。 利用状況 施設名 利用日数 利用率 利用者数
文		(開館日数 万澤ガーデンキャラリー308日・木内キャラリー308日) ※利用日数は常設展示を含まず、企画展示・貸館日数のみを表示。
化	行徳公会堂の管理運営 44,890,000 (44,890,000)	指定管理者である公益財団法人市川市文化振興財団に、市川市行徳公会堂の管理運営事業を委 託した。
	(44,890,000) 〔目名〕 文化振興費	利用状況
振	〔節別決算額〕 委託料 44,890,000	大 会 成 皇 325 97.0 34,225 計 88,780 (開館日数 ホール312日、大会議室337日)
興		
課(
総務		
費)		

所管	主要施策の名称および決算額	施	策	0)	内	容	お	ょ	び	成	果
----	---------------	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---

映像文化センター管理運営 事業

> 51,592,720 (51,932,780)

〔目名〕 文化振興費 〔節別決算額〕

文

化

セ

タ

1

総

務

費

賃金 1,003,656 需用費 1,097,775 役務費 455,187 委託料 46,128,222 使用料および賃借料

映 2,479,680 備品購入費 294,000 像 色担や補助および添付金

負担金補助および交付金 134,200

○ 研修会等実施状況

講座等内容	実施回数	参加者数
デジタルビデオエディター講座	8回	29人
デジタルメディア講座	24	133
ポストカードデザイン講座	4	18
フォトメイクアップ講座	4	6
シンプルデジカメレクチャー講座	12	142
シンプルステージレクチャー講座	4	13
シンプルケータイレクチャー講座	4	10
ビデオカメラで遊ぼう	4	8
デジタルカメラで遊ぼう	2	9
AB-CINEMAS	72	1,427
グリーンシアター	18	1,894
市川市映像コンクール	1	150
時の記憶写真展	1	14,300
映文フェスタ	1	433
映文ナハトムジーク (ミュージカル)	4	656

○ 施設、設備利用者

区 分	利用件数	利用人数
ビデオブース	4,435件	7,661人
マルチメディアブース	5,009	7,468
グリーンスタジオ	211	23,017
ベルホール	133	3,716
映像メディア編集・変換ブース	364	405
映像研修室	325	2,241
音楽スタジオ	2,260	2,876
アナウンスブース	115	136
暗室	55	60
計	12,907	47,580

○ 視聴覚ライブラリー利用状況

区分	利用件数	利用人数	
視聴覚機材	85件	4,652人	
視聴覚教材	21	1,760	

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
映 像 文 化 セ ン	主要施策の名称および決算額	市川の文学活動の拠点として、豊富な市川の文学に関する資料・情報の収集・提供を行い、テーマを設け広く市民に紹介する企画展を行った。 ・「いちかわの詩歌びとたち/水木洋子と詩歌」 平成23年3月12日~9月25日 入場者数:2,492人(うち22年度入場者数99人) イベント参加者数:488人(うち22年度参加者数0人) ・「井上ひさし~東北への眼差し~」 平成23年10月4日~平成24年1月22日 入場者数:2,553人 イベント参加者:1,518人 ・「文学の街いちかわ/生誕100年今井正の仕事」 平成24年2月4日~平成24年3月31日 入場者数:1,238人 イベント参加者総計:8,396人 ・『井上ひさし-東北への眼差し-』 1,000部発行 「市川の文学 散文編』 1,500部発行 ・第12回市川手児奈文学賞 身近に芸術作品の発表の場を設け、市川の文芸に対する関心を深めてもらう。市川を詠んだ短歌・俳句・川柳を全国から募集し、『2011年市川を詠む[市川百歌百句]』を刊行した。・募集期間 平成23年7月1日(金)~9月30日(金)・応募数 短歌 2,248点 俳 句 2,612点
夕 一 (総 務 費)	水木洋子文化基金事業	川柳 899点 総 計 5.759点 ・贈賞式 平成24年2月5日(日) 会場:グリーンスタジオ 水木洋子氏より遺贈された預金等で創設した「水木洋子文化基金」を原資として、水木氏の業績を、市民サポーターと協働で顕彰した。 ・「第12回脚本家水木洋子の世界」 映画「あにいもうと」上映 監 督 : 成瀬巳喜男 会 場 : グリーンスタジオ 期 日 : 平成23年4月30日 入場者数 : 231人 ・「水木洋子邸公開」 水木氏をしのぶ資料とともに水木邸を原則として毎月4回公開した。
		年間入場者数: 1,415人 ミニイベント: 6回開催 ・水木洋子市民サポーター活動 年間活動延人数: 1,154人

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
映像文化センター(市史編さん事業 42,393,327 (45,493,000) [目名] 文化振興費 [節別決算額] 報酬 4,510,300 賃金 3,549,516 報償費 4,321,900 旅費 15,360 需用費 337,319 役務費 274,409 委託料 29,147,580 使用料及び賃借料 92,988 備品購入費 143,955	 ○ 市川市史編さん事業 展刊市史では取扱のない本市の現代史及び自然、民俗等を含む調査研究を行い、市史として記録することで、郷土資料の散逸を防ぎ後世に伝える。また、市民にふるさと市川に対する理解と愛着を深めてもらうとともに、市民文化の向上に寄与することを目的とする。今年度は、市川市史編さん委員会に「市川市史編さん基本方針」の見直しについて諮問し、答申を受けた。主な活動内容は以下のとおりであるが、今年度は特に緊急雇用創出事業により資史料の整理作業を行った。また、これまでの調査研究の成果の一端として、調査報告書『下総国戸籍』および市史研究誌「市史研究いちかわ」第3号を刊行した。 ・市川市史編さん委員会の開催 4回 ・市川市史編さん委員会の開催 6回 ・「市史研究いちかわ」編集委員会 3回 ・市史編さん事業講演会の開催 平成24年1月21日 「古代の戸籍と家族」 ※考古博物館との共催 グリーンスタジオ 入場者数:151名 平成24年1月27日「ツバメのくらしから見た市川」 グリーンスタジオ 入場者数:86名 ・市史自然講座 ※昨年度からの継続 第4回「行徳橋付近の水辺の自然」 平成23年7月16日 第5回「行徳木島保護区 - 自然と歴史 - 」 平成23年10月27日 ・市史民俗講座「地蔵山墓地から歴史を読む」 平成23年12月18日 ・市史編さん上映会「五ヶ町の大祭と神輿づくりを知ろう」 平成23年9月18日 ・開談「正倉院文書と下総国戸籍」 平成23年10月5日
総務費)	仮称文学館整備事業 5,329,048 (5,584,000) [目名] 文化振興費 [節別決算額] 賃金 2,862,048 報償費 52,000 委託料 2,415,000	市川市生涯学習センター内に、市川ゆかりの文学作品や文学者を顕彰し、かつ広く市内外へ紹介する文学館機能と、映像や音楽等の多彩なメディアを体験できる映像文化センターの既存の機能を融合させた(仮称)市川市文学館の整備を計画するもの。今年度は、展示コンテンツの制作を委託した。

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 ボランティア・NPO活動 推進事業 34,475,140 (36,067,500) [目名] 市民協働推進費	だれもが身近な活動として理解し、関心を持ち、自発的に参加ができるような環境整備を図るとともに、様々な分野で展開されているボランティア・NPO活動が更に活発化していくために、活動の主体性や自発性を尊重しながら活動拠点の整備・拡充、活動団体の交流促進やネットワークづくりなどに取り組み、市民、活動団体および行政との協働を図った。また、活動の機会、団体の活動上の悩みなどの相談等にも応じている。
ボラ	[節別決算額] 報酬 291,200 賃金 2,313,074 報償費 120,000 需用費 3,882,951 役務費 1,082,979 委託料 6,526,548 使用料及び賃借料 3,845,912	○ ボランティア活動等支援事業 ボランティア・NPO活動がより身近なものとして、楽しく実践に結びつくように「夏休み体験ボランティア」の体験イベントを実施した。 また、平成14年度に開催した「災害ボランティア講座」の受講生による活動が、自主的なものへと発展し、「市川災害ボランティアネットワーク(通称:市川災害ボラネット)」と組織化され、活動を行っている。 夏休み体験ボランティア 参加者 1,747人
ンテ	備品購入費 699,915 負担金補助及び交付金	災害ボランティア講座の開催 10回 参加者 697人
7 . N P	12,198,262 積立金 3,514,299	○ 情報提供事業 広報紙、インターネット、CATV、マスコミなど各種メディアを活用し、NPO法人やボランティア団体の紹介、体験イベントなどのPR、活動の場の紹介等を行った。また、「いちかわボランティア・NPOWeb」に登録団体が直接書き込むことができるようにしている。ホームページ「いちかわボランティア・NPOWeb」登録団体 301団体 「ボランティア・NPO情報誌」発行回数 3回
課(総		○ ボランティア・NPO活動センター運営事業 ボランティア・NPO活動推進の拠点(まちの縁側)として、平成13年4月に「ボランティ
務		ア・NPO活動センター(アクス本八幡 2 階、ボランティア・NPO課隣)」、17年 1 月に「ボランティア・NPO活動センター行徳(行徳支所 2 階)」を開設した。相談や情報提供コーナー、印刷や会議・打ち合わせのスペースを設け、市民、活動団体等が自由に集い、交流や意見交換
費		ができ、様々な情報を得る場として活用している。 ・ボランティア・NPO活動センター
		(月〜土曜日 9時〜20時30分) 開設日数 296日 利用者数 6,534人 ・ボランティア・NPO活動センター行徳
		(月~金曜日 9時~17時) 開設日数 246日 利用者数 4,752人

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円	○ 市民活動団体支援制度(1%支援制度)運営事業 市内で公共性・公益性の高い活動や地域貢献の活動を行っている団体の事業に対し、市民が 支援したい団体の事業を選び、個人市民税の1%相当額を支援できる(補助金として交付)制 度である。 制度導入後、改正を行い、これまでの納税者に加え、地域ポイントを持っている方も団体選 択の届出ができるようにした。また、納税者の選択できる団体数が3団体以内にまで拡大され るなど、多くの市民が参加できるように実施している。 支援団体数 126団体 支援金総額 12,198,262円
ボランテ		○ 地域ポイント制度運営事業 市民に地域への関心を持ってもらい、市民活動への理解と参加を広げながら、市民活動への 支援を図るものであり、市の指定するボランティア活動やエコロジー活動、市川市 e − モニタ ーのアンケートなどに参加した市民に対し、ポイントが付与され、そのポイントを市の関係施 設等の利用や市が発行している文化関係図書等との交換、1%支援制度の市民活動への支援に 使うことができる制度として、平成18年度から実施している。
イ ア ・ N P O		○ 協働事業提案制度運営事業 市民が感じていることや気がついたことなど地域の身近な課題について、市への要望という 形ではなく、市へ提案をして、市民と市がそれぞれ持っている力を出し合い、協働して課題解 決に取り組んでいくもので、平成18年度から実施している。提案は常時受け付けている。 23年度は4件の協働事業を実施した。
総務		
費)		
		() 内は予算現額

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
防犯	所犯対策事業 9,705,089 (10,025,000) [目 名] 安全対策費 [節別決算額] 賃金 3,184,740 報償費 160,000 需用費 5,078,455 役務費 1,281,894	 犯罪を防止し、安全で安心して暮らせる地域社会をつくるために、市・市民・関係団体が連携を図り、各種の防犯対策事業を実施した。 自主防犯活動への支援 ・希望する自治会等151団体に防犯活動用物品を支援 ・ 循望する自治会等151団体に防犯活動用物品を支援 ・ 循り安全パトロール ・ 地域出動式の実施 (年2回) 平成23年7月15日市川東部地区(南部) 集合場所(鬼高小学校) 参加者194名 平成23年12月15日市川東部地区(北部) 集合場所(若宮小学校) 参加者212名 ・ いちかわボランティアパトロール ・ 登録者数 2.817名(平成24年3月末現在) ・ ボランティアパトロール登録3年経過者(342名)への感謝状贈呈式(市民防犯講演会同時開催) 防犯講演会 ・ 市民防犯講演会(平成24年2月6日市民会館ホール) 参加者510名 出前防犯講座 ・ 自治会等の要望により、防犯講座を開催 年間 3回開催 参加者 延107名 特別防犯キャンペーン ・ ひったくり防止(8月実施) 八幡地下駐輪場・市川地下駐輪場
課(総	青色防犯パトロール推進事業 20,108,373 (21,243,204) 〔目 名〕 安全対策費	・自転車盗難防止(9月実施) 市川第1駐輪場・八幡第3駐輪場・八幡第8駐輪場コルトンプラザ駐輪場 2ルトンプラザ駐輪場 犯罪を抑止して市民に安心感を与えるとともに、防犯意識の高揚を図るため、青色回転灯を活用した防犯パトロールの効率的な推進に努めた。 「青色防犯パトロール専用車両4台による市内巡回・4台のうち3台を民間委託し、深夜パトロールの充実を図った。
務費)	〔節別決算額〕賃金 3,175,176需用費 1,386,887役務費 86,205委託料 15,452,505公課費 7,600	年間稼動日数・・・委託(350日稼動) 非常勤職員(207日稼動) ○ 民間団体による青色防犯パトロール活動への支援 ・協力団体数 27団体 車両51台 (平成24年3月末現在) ○ 青色防犯パトロール講習会の開催 ・開催数 年間11回
	街頭防犯カメラ維持管理事業 54,627,738 (55,810,796) [目 名] 安全対策費 〔節別決算額〕 需用費 1,894,726 役務費 24,573,590 委託料 4,749,546 使用料及び賃借料 23,409,876	街頭犯罪の抑止と市民の体感治安の改善のため、街頭防犯カメラの維持管理を行うことにより、ハード面から犯罪の起こりにくい防犯まちづくりを推進した。 ○ ネットワーク型街頭防犯カメラ(152台)の維持管理 ・平成20年度 50台設置 (市川地区32台、行徳地区18台) ・平成21年度 52台設置 (市川地区34台、行徳地区18台) ・平成22年度 50台設置 (市川地区39台、行徳地区11台) ○ スタンドアロン型街頭防犯カメラ(82台)の維持管理 ・平成17年度7台設置分および平成19年度寄贈25台分 ・通学路用防犯カメラ50台(平成18年度13台、平成19年度37台設置分)

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 市民マナー条例推進事業 55,677,109 (56,290,000)	歩きたばこや、ゴミのポイ捨て、犬のふんの放置等について基本的なルールを定めた、市川市 市民等の健康と安全で清潔な生活環境の保持に関する条例(通称:市民マナー条例)を推進し、 生活環境の向上を図った。
	〔目名〕 生活環境費	○ 路面シートの貼付(1,690枚)
地	〔節別予算額〕	○ 啓発シールの配布(1,930枚)
域振	賃金20,200,403報償費3,969,717需要費11,808,083役務費333,226	○ 市民マナー条例推進指導員の巡回 市民マナー条例推進指導員(警察官OB8名)を雇用し、路上禁煙・美化推進地区を中心に、 条例の周知徹底や違反者に対する過料徴収等の巡回指導を行った。(過料件数1,642件)
興	委託料 19,363,680 償還金利子及び割引料	○ 市内小・中学生に市民マナー条例啓発ポスター・標語を募集し、入賞した作品をもとに、チ ラシ (30,000枚) 啓発用ティッシュ (40,000個) カレンダー (2,000枚) を作成し配布。(応募
課	2,000	サン (30,000枚) 各乗用サイッシュ (40,000個) ガレンター (2,000枚) を作成し配布。(応募 数 ポスター159点、標語242点)
_		○ 啓発標語優秀作品の懸垂幕の設置(3箇所) 掲示場所:市川市役所本庁・大柏出張所・本八幡ビル
総		○ 横断幕の設置(10箇所)
務		設置箇所:八幡2丁目歩道橋・行徳小歩道橋・市川歩道橋・国府台5丁目歩道橋・相之川歩 道橋・大町歩道橋・若宮歩道橋・国府台歩道橋・塩浜歩道橋・鬼高歩道橋
費)		○ 市民マナーサポーター 市民マナーの向上を図るために、市民マナーサポーター(177名)が、市内各駅周辺で声か けをしながら啓発物品等の配布や清掃を行ない、地域行事へも参加し、市民マナー条例の啓発 活動を実施(延べ活動回数581回)
		○ 市民マナー条例推進指導業務委託 市内全域での禁止行為に対する巡回注意指導を業務委託にて実施(指導件数2,115件)
健	健康都市推進事業 1,019,411 (1,196,000) 〔目名〕	健康で安全な都市社会の実現のため、市民・地域グループ・民間団体・学術団体等と協働で健康都市の取り組みを進め、市民の健康を高めることを目指し、総合的な施策を展開するための方法を検討した。また、地域に根ざして活動し、健康都市を推進する人材の育成や能力開発を行った。
康都	健康都市推進費 〔節別決算額〕	○ 健康都市推進協議会の運営 健康都市に関する事業の協議、関係者連携のための情報交換、施策の推進、市の取組み紹介
一市 推	報償費 515,000 役務費 504,411	等を行った。 委員(19名)協議会開催数(4回)
進		○ 健康都市推進講座の開催
課		和洋女子大学と協働で、年9回、1回90分の講義を開催。講座の80%以上受講した修了者の うち希望者を、「市川市健康都市推進員」として委嘱している。
総		開催期間:平成23年6月25日(土)~11月19日(土) 全9回
務費)		○ 健康都市推進員制度の運営 平成17~23年に和洋女子大学と協働で実施した、健康都市推進講座の修了者の希望者を、「市 川市健康都市推進員」として委嘱し、地域での健康づくり活動を行った。 健康都市推進員:196名(平成23年11月現在)

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 ガーデニング・シティ いちかわ事業 1,542,105 (2,000,000)	「健康都市いちかわ」の具体的な取組みとして、行政と市民、市民と市民の協働により、花と緑が豊かな快適で魅力ある美しいまちを目指し「ガーデニング・シティいちかわサポーター制度」の創設、「ガーデニングコンテスト」、「まちなかガーデニングフェスタ (オープンガーデン)」を開催した。
	〔目名〕健康都市推進費〔節別決算額〕報償費92,101需用費1,309,739役務費140,265	 ○ 「ガーデニング・シティ いちかわ サポーター制度」の創設 個人や事業者を募り、ガーデニングの取り組みの拡大と事業啓発を実施した。 【登録数(平成24年3月末日現在)】 個人サポーター:427名 事業者サポーター:23者
ガ	110,200	○ 「ガーデニングコンテスト」の開催 市民意識の高揚を図るため、日ごろの活動発表の場とし、来場者による投票を実施した。 【応募者数】 22作品
1		【写真展開催日程】 ①10月4日~10月11日:アイリンクタウン展望施設 ②10月17日~10月31日:市役所本庁舎、行徳支所
デ		【投票者数】 ①546名 ②223名 合計769名
1.1		○ 「まちなかガーデニングフェスタ(オープンガーデン)」の開催 ガーデニングに取り組んでいる個人や事業者の花壇や庭を公開した。 【参加者数】 6件(個人宅3件、集合住宅1件、事業者2件)
ング		【オープンガーデン開催日】 平成23年10月22日、23日 (二日間) 【訪問者数】 延500名以上が見学
7		
総総		
務		
費		
		() 内北圣質用類

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 国際化施策推進事業 15,792,069 (15,829,000) 〔目名〕	外国人住民が地域において日常生活する上で、不安なく必要なサービスが受けられるよう多文化共生施策を推進した。 ・外国人相談窓口の実施 (相談件数)2,707件
	国際交流費 〔節別決算額〕 報償費 6,456,000 需用費 3,780 委託料 364,014 使用料及び賃借料 58,275	 ○ 行政窓口翻訳ボランティア研修 行政関係の通訳及び翻訳に関係する者を対象に、通訳・翻訳技術向上のための研修を英語と 中国語に分けて2日間実施した。(平成24年3月) 参加者計43名 ○ 市川市国際交流協会の支援
国	使用件及U負債件 38,273 負担金補助及び交付金 8,910,000	地域住民への国際意識の高揚や国際感覚の醸成など地域に根ざした市民主体の国際交流活動 を推進する協会を支援した。
際		[平成23年度の主な協会事業] ・楽山市への友好都市締結30周年記念親善市民団派遣(平成23年7月) ・ガーデナ市への市川市青少年代表団派遣事業(平成23年7月) ・いちかわドイツデイ開催(平成23年9月)
交		 ・「サバイバル日本語教室」の開催(平成23年10月) ・「インターナショナルディ イン いちかわ2011」開催(平成23年11月) ・「21世紀東アジア青少年大交流計画」等のホームステイ受入れ ・外国人のための日本語教室の実施 ・日本語教室ボランティア講習会の開催
流		・通訳・翻訳ボランティアによる活動
課(姉妹都市・友好都市・パートナーシティ交流事業 3,558,553 (6,210,000)	○ 姉妹・友好都市、パートナーシティとの交流により国際理解ならびに市民同士の友好親善を 促進した。 [ガーデナ市との交流事業]
総	〔目名〕 国際交流費	・市川市青少年代表団派遣(平成23年7月26日~8月4日) [楽山市との交流事業]
務 費)	(節別決算額)報償費220,716旅費1,260,320需用費56,700役務費385,117委託料1,635,700	・市川市公式代表団派遣(平成23年7月5日~7月9日) ・楽山市友好代表団受入れ(平成23年12月18日~22日)
	都市間交流事業 298,000 (600,000) 〔目名〕 国際交流費 〔節別決算額〕	○ 提携都市以外の先進的な取組みを行っている海外都市と交流を図り相互の発展に寄与した。 ・モンゴル国訪問団受入れ(平成24年1月23日~25日)
	委託料 298,000	() 内ける管田類

る作品や資料を展示公開し、そ建設された記念館の管理運営を
ベントを開催し、教育普及活動
013人)
観覧者人数
1 407 Å
3,797
2 258
- 3685 I
<u>, </u>
2,671
日本画の道具(筆・岩絵具等)
曲を絵画とともに鑑賞するコン

所管	主要施策の名称は	および決算額	施	策の内容および成果
	平和事業 〔目名〕 諸費 〔節別決算額〕	円 2,180,826 (2,194,000)	ター募集などの各種平和事業を	経絶平和都市宣言」に基づき、「平和の折り鶴」の送呈や平和ポス 実施し、市民への平和意識の高揚を図っている。平成23年度は、原作『父と暮せば』映画上映会と平和に関するパネル展を同時開 図った。
	【即列伏异領】 報償費	110,826	主な平和事業	
	需用費	297,285	事 業 名	実 施 状 況
	役務費 委託料 備品購入費	8,800 1,668,450 84,000	「平和の折り鶴」の送呈	争いが再び繰り返されないようにとの願いを込め て市民参加の事業として平和の折り鶴を募集し、 広島、長崎の両市の「平和記念式典」に21万羽の 折り鶴を送呈した。
総	積立金	11,465	平和街頭啓発	原爆投下日から終戦記念日(8月6日~15日)にかけて公共施設において、市民に「核兵器廃絶平和都市宣言」を啓発するためチラシの配布を行い、平和の大切さを訴えている。 23年度はメディアパーク市川(生涯学習センター)において、長崎原爆投下日(8月9日)に啓発を
務			平和寄席	 行った。 文化会館大ホールにおいて実施。「日常忘れかけている心のゆとり」の観点から、笑いを通して「平和の大切さ」を訴えた。 9月3日(土) 桂米丸、柳家三三、ボンボンブラザーズ ほか参加者数 1,120人
課(総			平和ポスター募集	市内小中学校の児童、生徒から平和ポスターを募集。 応募作品 小学校(低) 201点 小学校(高) 145点 中学校 344点 計 690点
務			『平和の折り鶴展』 平成23年7月16日〜22日	メディアパーク市川 (生涯学習センター) 1 階ホ ールで実施した『平和の折り鶴展』は送呈前の21 万羽の折り鶴の展示を、『平和ポスター展』にお
費			『平和ポスター展』 平成23年12月17日〜27日	いては入選36作品を展示し、優秀賞・優良賞24作品で作製した「2012平和カレンダー」の配布も行い、施設を訪れた多くの市民に平和を啓発した。
			平和映画会 (子ども向けアニメ映画会)	平和に関するアニメ映画の上映会を開催し、就学前の子どもから小学生向けに平和の大切さを訴えた。 平成24年3月27日(火) 開催場所 グリーンスタジオ 参加者数 210人
			宣言月イベント 井上ひさし原作 『父と暮せば』映画上映会	『核兵器廃絶平和都市』を宣言した11月にちなみ、市にゆかりのある作家井上ひさし原作の『父と暮せば』映画上映会とミニ展示会(『原爆と人間展』を実施した。 11月12日(土) 開催場所 グリーンスタジオ 参加者数 218人 「父と暮せば」からのメッセージ展と同時開催 『原爆と人間』展 11月3日(木)~11月29日(火) 開催場所 グリーンギャラリー(グリーンスタジオ横)

所管	主要施策の名称および決算額				
	円 住基カード普及活動事業				
	40,004,855				
	(42,504,586)				
	〔目名〕				
	戸籍住民基本台帳費				
	〔節別決算額〕				
	賃金 16,172,276				
	旅費 44,160				
	需用費 23,020,883				
	役務費 507,961				
	使用料及び賃借料 42,000				
	備品購入費 217,575				
市					
民					

総

務

費

施策の内容および成果

- ・住基カード用写真の無料撮影サービス
- ・市民まつり会場での住基カード用写真の無料撮影と申請受付
- ・市民課ロビーに受付コーナーを設置
- ・市内の事業所、商店会等にコーナーを設けて、その場で申請を受付る訪問推進事業の実施
- ・運転免許証自主返納者(65歳以上)への無料交付

○ 事業の成果

	人口	交付件数	累計	対人口	
4月	461,381人	986件	94,265件	20.4%	
5月	461,417	797	95,062	20.6	
6月	461,295	810	95,872	20.8	
7月	460,939	730	96,602	21.0	
8月	460,949	926	97,528	21.2	
9月	460,702	684	98,212	21.3	
10月	460,321	695	98,907	21.5	
11月	460,059	724	99,631	21.7	
12月	459,267	667	100,298	21.8	
1月	459,125	829	101,127	22.0	
2月	458,869	1,019	102,146	22.3	
3月	458,679	1,124	103,270	22.5	
合	計	9,991	_	_	

※人口は住民基本台帳人口

※目標交付件数:14,000件、目標達成率 71.4%

)内は予算現額

所管	主要施策の名称および決算額		施。	策の内容お	よび成	果	
	円 選挙の執行 205,238,754 (206,158,000)	0	県議会議員一般選挙(平成 選挙結果	23年4月10日執行)			
	〔目名〕		当日有権者数	372,682人			
	県議会議員選挙執行費			138,446人			
	〔節別決算額〕		投票率	37.15%			
	報酬 4,829,400		1人示于	37.1370			
	職員手当等22,993,231賃金1,856,686		投票所の数				
	旅費 46,120		投票所数	77箇所			
	需用費 2,494,093		期日前投票所数	13箇所			
	役務費		ポスター掲示場設置数	576箇所			
選	委託料 23,235,399		ホスター均小物 以 巨奴	370回77			
	使用料及び賃借料						
挙	2,634,614	0	市議会議員一般選挙(平成	23年 4 月24日執行)			
`	備品購入費 510,300		選挙結果		ĺ		
Andr:			当日有権者数	372,272人			
管	〔目名〕		投票者数	135,564人			
	市議会議員選挙執行費		投票率	36.42%			
理	〔節別決算額〕						
	報酬 4,074,200		投票所の数				
委	職員手当等 25,764,348		投票所数	77箇所			
	賃金 3,913,760		期日前投票所数	13箇所			
員	報償費 650,000		ポスター掲示場設置数	576箇所			
	旅費 40,940 需用費 30,657,185		4777 1971%版图数	010回//1			
会	役務費15,249,664委託料57,831,176		曲业之口人之口 如 温 W. /	T-006 = 0100 + 6	`		
	使用料及び賃借料	0	農業委員会委員一般選挙(平成23年7月10日執行)		
総	7,094,101		選挙結果				
	負担金補助及び交付金		委員15名に対し、候補者15	名のため無投票			
務	263,174						
	200,111						
費	[[[] [] [] [] [] [] [] [] []						
其	農業委員会委員選挙執行費						
	〔節別決算額〕						
	報酬 66,800						
	職員手当等 213,661						
	需用費 52,257						
	役務費 18,797						

所管	主要施策の名称は	および決算額	施策の内容および成果
所総務課(総務費)	諸統計調査事業	円	施 策 の 内 容 お よ び 成 果 平成24年2月1日を調査期日として、国の統計調査である平成24年経済センサス・活動調査を 実施した。 指 導 員 数・・・14名 調 在 員 数・・・163名 対象事業所数・・・約11,000箇所

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
地域福祉支援課	円 地域ケアシステム推進事業 11,295,764 (12,168,000) 〔目名〕 社会福祉総務費 〔節別決算額〕 需用費 144,816 使用料及び賃借料 1,055,250 負担金補助及び交付金 10,095,698	地域ケアシステムは現在市内14地区で行われており、地域の課題を話し合う「地域ケア推進連絡会」の開催や活動拠点での相談、地域情報の収集・発信、住民主体の活動・サロン活動など、地域住民や団体、行政が協働して福祉コミュニティの充実を図るためのさまざまな取り組みを実施した。 事業実績 平成23年度 14地区で実施 (国府台、八幡、真間、南行徳、曽谷、国分、市川第二、市川第一、宮久保・下 貝塚、信篤・二俣、菅野・須和田、行徳、大柏、市川東部)
深 (民 生 費)	コミュニティワーカー配置 事業 10,044,000 (10,044,000) 〔目名〕 社会福祉総務費 〔節別決算額〕 委託料 10,044,000	福祉コミュニティの形成を支援する人材としてコミュニティワーカーを基幹福祉圏に3名配置し、基幹福祉圏及び小域福祉圏において地域住民の福祉活動を実践的・戦略的に支援した。 活動内容 ・地域ケアシステムの運営支援 ・地域の実情把握、地域資源の発掘(人・場所) ・支え合い・見守りネットワークの構築の支援
介護保険課(民生費)	介護保険居宅サービス利用 者負担額軽減事業 2,276,127 (2,551,000) 〔目名〕 社会福祉総務費 〔節別決算額〕 役務費 52,100 扶助費 2,224,027	収入が低く生計を維持することが困難な方が、居宅介護(介護予防)サービス等を利用した場合に、利用者負担額の2分の1を助成した。 年間軽減延件数 505 件
福祉事務所(民生費)	災害援護事業 5,302,050 (5,880,000) 〔目名〕 社会福祉施設建設費 〔節別決算額〕 扶助費 5,302,050	自然災害・火災等により被害を受けた被災者に対し、見舞金品並びに災害弔慰金の支給を行った。 ○ 見舞金

所管 主要施策の名称および決算額 [目名] 障害者支援費 〔節別決算額〕 報償費 負担金補助及び交付金 扶助費 〔目名〕 社会福祉施設建設費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 害 者 支 援 民 生

費

施策の内容および成果

障害者の自立と生活の安定を図るため各種の援護施策を推進した。 障害者更生援護事業

> 障害者数 平成24年3月31日現在 身体障害者数 11,018人 知的障害者数 2,243人

> > 精神障害者数 13,261人

○ 医療扶助

4,451,809,190

(4,456,218,501)

300,000

90,784,566

12,227,527

4,348,497,097

	助	成	う 容		支給実人数	助 成 金 額
自 立	支 援	医 療	費助	成 金	233人	417,552,328 ^円
重度心	身障害	者(児)	医療費	助成金	3,887	468,110,721
精神	章 害 者	入院图	医療費」	助成金	283	54,383,340

○ 福祉手当

		助	成 内	容		支給実人数	助成金額
福	祉	手	当(経道	過措置)	(国)	9人	1,462,560円
障	害	児	福 祉	手 当	(国)	190	28,733,620
特	別	障	害 者	手 当	(国)	464	121,684,880
重	度	章 害	者福	止 手 当	省(市)	2,395	179,165,000
心	身區	章 害	児福	止 手 当	省(市)	379	29,572,000
ね	たきし	り心身	障害者	介護手	当(市)	178	19,850,000
特	定	疾	患 者	見	舞 金	2,593	145,040,000

○ 日常生活扶助

			助	成	内	容			支給件数等	助 成 金 額
補	李	ŧ	具	交	付		修	理	588 ^件	51,268,685円
日	ൃ	f	生	活	用	具	給	付	6,371件	71,283,033
心	身陨	章 4	害者	(児)	一時	介護	助	成 金	989人	9,121,050

○ 自立支援給付事業

		種				另	刖			延利用者数	金 額
介		護		給		f	寸		費	18,921人	2,234,492,969円
[]	再掲〕	居	宅	介	護	ž *	合	付	費	4,168	316,136,349
[]	再掲〕	旧	法施	設支	援	(身	体	障害	者)	75	19,540,915
[]	再掲〕	旧	法施	設支	援	(知	的	障害	者)	1,210	269,783,370
訓	彩	ŧ	等		給		付		費	5,335	509,398,956
サ	— t	<u>, </u>	ス利	用	計	画	作	成	費	646	7,377,955

○ 障害者社会参加事業

障害者の社会活動への参加を促進するため事業を実施した。

種	別	実施回数	延利用者数	講師謝礼金
障害者文化講座((俳句、コーラス)	33 ^回	923人	300,000円

○ 社会福祉法人負担金

社会福祉法人が運営する施設に対して負担金や運営費を補助して運営の安定化を図った。

種	別等	補助金・負担金
運営費	南台五光福祉協会	76,151,886円
"	一路会	11,242,000
その他	南台五光福祉協会	12,227,527
"	一路会	3,390,680

) 内は予算現額

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
障害者支援課(民生費)	円 地域活動支援センター事業 12,166,655 (12,386,479) [目名] 障害者支援費 〔節別決算額〕 賃金 10,315,581 報償費 187,000 旅費 98,730 需用費 666,241 役務費 461,524 委託料 46,779 使用料及び賃借料 使用料及び賃借料 5,700 備品購入費 380,100	 ○ 南八幡メンタルサポートセンター 精神障害者が、地域生活の中でその人らしい生活を送ることができるように様々な支援を行った。 利用状況 登録者 919人 事業内容 延利用者数いこいの場 6.439人 電話相談 11,328 来所相談 1,490 訪問 849 通信相談 582 イベント企画 388 計 21,076
	負担金補助及び交付金 5,000	
障害者施設課(民生費)	地域活動支援センター等 運営費補助事業 147,734,242 (150,328,000) 〔目名〕 障害者支援費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 147,734,242	 ○ 地域活動支援センター等運営費補助 障害者が地域社会の中で生活作業訓練を通じて自立を図るため、民間が設置する地域活動支援センターおよび心身障害者小規模福祉作業所に対し運営費の補助を行った。 種別設置数補助金額 地域活動支援センター 12箇所 141,046,242円 心身障害者小規模福祉作業所 1箇所 6,688,000
高齢者支援	祝金の支給 58,280,000 (58,620,000) [目名] 高齢者支援費 〔節別決算額〕 報償費 58,280,000	 ○ 敬老祝金の支給 77歳・88歳・99歳・100歳以上の高齢者に対し敬老の意を表し、祝金を支給した。 対象人員 支給額 58,280,000円
課(民生費)	高齢者援護事業	 ○ 健康入浴券の支給 65歳以上のひとり暮らし、または高齢者のみの市民税非課税世帯で風呂のない人に交付した。 対象人員 支出額 6.524,700円 ○ 老人福祉法による援護 居宅において養護を受けることが困難な高齢者を養護老人ホームに入所措置した。 種別 施設数 延措置人員 措置費 管外の養護老人ホーム 4施設 51人 9,617,278円

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 高齢者クラブ活動事業 12,302,730 (12,515,000) 〔目名〕 高齢者支援費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 12,302,730	○ 高齢者クラブの運営の円滑化に資するため、助成金を交付した。 交付クラブ数 150クラブ 交 付 額 12,302,730円
高齢者支	教養・レクリエーション事業 504,757 (662,000) [目名] 高齢者支援費 〔節別決算額〕 報償費 105,777 需用費 12,000 役務費 3,800 使用料及び賃借料 383,180	 ○ 第37回長寿ふれあいフェスティバルinいちかわ 高齢者の生きがい対策の一環として、日頃、練習した唄や踊り等の成果を披露する発表会を 開催した。 参加人員 1,600人 支出額 306,893円 ○ 第46回明青展 高齢者の生きがい対策の一環として、作品展を開催した。 出品点数 191点 入場延人数 707人 支出額 197,864円
援課(民生費	はり・きゅう・マッサージ施 術費助成事業 29,397,000 (30,000,000) 〔目名〕 高齢者支援費 〔節別決算額〕 扶助費 29,397,000	 ○ 市民税個人非課税者で、65歳以上の市民および18歳以上の身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方を対象に、年24枚を限度として、1回の施術について1,000円を助成した。 利用回数 延 29,397回交付者数 2,622人利用者数 1,964人 一人平均利用回数 15回
	養護老人ホーム管理運営 事業 116,873,014 (119,291,890) 〔目名〕 高齢者支援費 〔節別決算額〕 委託料 116,873,014	 ○ 市川市立養護老人ホーム「いこい荘」 平成18年度から、指定管理者の社会福祉法人市川朝日会に養護老人ホーム「いこい荘」の管理運営を行わせ、入所者の処遇向上と施設運営の効率化を図った。 ・入所定員 50人 (平成24年3月末日現在 51人) ・延措置人員 598人

所管	主要施策の名称お	よび決算額				施	策の	内:	容 お	よび	成	果	:		
地域福祉	警報器等給付事業	等 992,900 (1,478,000)	0	器(熱式	ら防対策と 大)を設置 3年度実績	置した。	5歳以上の	ひとり	暮らし高	齢者宅	等に	火災	警報器	(煙式)、	火災警
位支	〔目名〕			×			設置 台 数	女	支 給	額					
援	在宅支援費									150円					
課	〔節別決算額〕							59台							
〇 民	役務費	8,000	火災警報器(熱式) 6						477,						
生費)	扶助費	984,900			<u>計</u>		13	34	984,	900					
玉	国民年金事業	6,472,933	0	基礎年(被保険		ごは、被係	!険者の適	正な把	握に努め	€ °					
П		(6,690,000)		区分	1号	(強制)	1号(住	£意)	3 -	号		=	Ħ		
民	〔目名〕			23 年	度	65,256人	1	,446人	42,	042人			108,744	人	
	国民年金費			22 年		64,429		,515	43,				109,841		
年	〔節別決算額〕					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		,					,-		
	賃金	4,039,175		(拠出市	受給状況 	化 <i>)</i> 		Τ	755 dz	ув. <i>14</i> .	_		7F: 구-]
金	報償費	168,000		区分	老齢	通算老齢	老齢基礎	障害	障 害 雄 礎	遺族基礎		婦	死 亡 一時金	計	
	旅費	2,100		23年度	2,426人	2,171人	69,772人	85				59人		77,120人	
課	需用費	1,521,805		22年度	2,737	2,367	66,286	89	1,789	626	_	67	127	74,088	
	役務費 使用以及20年代	735,049						T 2. 4m						,	J
	使用料及び賃借料		0				権者の適	止な把:	握に劣め)	C0					
民		6,804			一		陸卓甘州		 .ل.خ						
生					区分老齢福祉年				計	05.c.l					
費				23 年				,048人 ,007		056人					
)				22 年 度 12 2					2,	019					
-1-	高齢者健康相談	634,719		老人福した。	晶祉センタ	フーおよ ひ	老人いこ	いの家	等の利用	者を対象	をに、	看詞	護師 によ	る健康村	目談を実力
高		(719,000)			施	設 名		実施	回数	相談者数	攵				
齢	〔目名〕					セン		-	12回	174 <i>)</i>					
者	老人福祉施設費					v, 2 v			10	98	_				
支	〔節別決算額〕					13 Z V			12	99					
援	賃金	634,719				. いこ v いこ v			12 12	188 120					
課						<u>いこし</u> . いこし			12	202	\dashv				
						v, 2 v			12	155	\dashv				
				福栄	老人	V2 C V	の家		12	263					
民						いこい			12	139					
生						v, Z v			12	89	_				
費						いこし - 木館学			11	127	\dashv				
						一本館老一分館老			12 11	127 215	_				
\sim			1	エカガ 竹田 ′	此じイグ	刀蹈化.	ハかーム	-	TT	410					
						計		19	52	1.943					

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 教養講座 604,000 (840,000) 〔目名〕 老人福祉施設費	教養講座 老人福祉センターおよび老人いこいの家等の利用者に対し、教養の向上等を図るため各種講座を実施した。 講 師 15人 実施回数 延 292回
高齢者支援課	〔節別決算額〕 報償費 604,000	要講者 延 4,226人
(民生費)	第32回いきいきセンターまつり 524,210 (524,210) [目名] 老人福祉施設費 [節別決算額] 使用料及び賃借料 524,210	老人福祉センターおよび老人いこいの家等の利用者による発表会、作品展示会を実施した。

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
障害者	門 障害者福祉施設事業 (生活介護) 44,267,034 (45,409,000) 〔目名〕 松香園費 〔節別決算額〕 報酬 1,050,000 賃金 10,090,238 旅費 307,800 需用費 7,614,983 役務費 656,041 委託料 9,651,139 使用料及び賃借料 14,616,000 扶助費 235,833 公課費 45,000	○ 松香園 知的障害者等が、地域社会の中でその人らしい生活を送ることができるように生活支援(日常生活支援、レクリエーション、ウォーキング、音楽活動)や作業支援(陶芸、革細工、ビーズ、木工、園芸、受注作業、公園清掃)を行った。 また、利用者が製作した作品を各種展示会に出品販売し、障害者に対する地域社会の理解を深めるように努めた。 定 員 40人 在籍者 37人 生産額 361,505円 公園清掃 320,042円
施		
設	障害者福祉施設事業 (生活介護·就労移行支援· 就労継続支援B型) 55,508,925	知的障害者、身体障害者および精神障害者が、地域社会の中でその人らしい生活を送ることができるように様々な支援を行った。 ○ チャレンジ国分(就労継続支援B型)
課	(56,573,000) 〔目名〕 福祉作業所費	定員35人 在籍者 36人 作業支援 洋菓子箱の組立て、紙袋の紐とおし、贈答品等の箱の組立て、袋入れ作業等 生 産 額 2,445,451円
民	〔節別決算額〕 報酬 630,000	公園清掃 1,067,928円 生活支援 調理、買い物、ウォーキング、部活動(ソフトボール)
	賃金 4,620,738	○ フォルテ行徳 (生活介護・就労継続支援B型)
生	旅費 478,780 需用費 1,929,949 (出水井) 2,404,047	定員31人 在籍者 33人 作業支援 箱の組立て、パンフレット差込作業、雑誌の付録袋詰め等
費	役務費 3,494,317 委託料 40,994,721	生 産 額 723,681円
<u> </u>	使用料及び賃借料 396,900	公園清掃 1,200,178円 生活支援 創作的活動(刺し子・ビーズ・陶芸・園芸・ガラス工芸・ちぎり絵)、外出
	備品購入費 530,250負担金補助及び交付金	支援、調理実習等 ○ 南八幡ワークス(就労移行支援・就労継続支援 B 型)
	805,878	○ 南八幡ワークス (就労移行支援・就労継続支援 B型) 定員30人 在籍者 28人
	扶助費 1,627,392	作業支援 タオルの箱詰め、広告折り、文具等の袋詰め、箱の組立て、パンフレット差 込作業、パソコン入力、ビル清掃等
		生 産 額 1.885,734円
		生活支援 スポーツ (トリムバレー)、ヨガ、教養講座 (短歌・書道)、心理療法士によ る面接・相談、パソコン教室
		就労支援 就労支援プログラム、求職支援等
		() 肉肚子質用類

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
障害	問題を表している。	 ○ 明松園 知的障害者等が、地域社会の中でその人らしい生活を送ることができるように支援を行った。また、下請加工のほか自主生産品エプロンや小袋等を各種展示会に出品販売、団体等の受注を通じ地域社会の障害者への理解と認識を深めるよう努めた。 定員40人 在籍者 43人 作業支援 菓子等箱の折り組立て、パンフレット冊子の袋詰め作業、エプロンの縫製等生産額 798.626円 公園清掃 193.828円 生活支援 スポーツ、陶芸、絵画等
施	公誅負 11,400	
加	地域活動支援センター事業	○ 身体障害者福祉センター
設	12,298,609 (13,086,000) 〔目名〕	身体障害者が、地域社会の中でその人らしい生活を送ることができるように様々な支援を行った。
課	身体障害者福祉センター費 〔節別決算額〕	·利用状況 開所日数244日、延利用人数2,454人
	報酬 652,800	・生活支援 創作活動 陶芸、革手芸、組みひも、絵画
民	賃金 3,415,885	制作位動
生	報償費636,000旅費2,120需用費2,154,484	更生相談 生計相談、言語相談 レクリエーション 日帰りレク、食事会
	役務費 160,984	・送迎用リフトバスの運行
費)	委託料 5,034,477 使用料及び賃借料 146,543	運行日数 244日 延利用人数 1,908人 ・ボランティア受け入れ事業
	扶助費37,716公課費57,600	ボランティア体験講座(成人対象) 1人 ・地域との交流
		職場体験学習の受入(小学生以上対象) 2人

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
障害者施設課(民生費)	門 障害者福祉施設事業 (生活介護) 26,450,650 (28,615,000) [目名] 梨香園費 〔節別決算額〕 報酬 630,000 賃金 4,777,751 旅費 413,820 需用費 8,528,086 役務費 557,501 委託料 5,049,108 使用料及び賃借料 5,861,754 扶助費 557,630 公課費 75,000	○ 梨香園 知的障害者等が、地域社会の中でその人らしい生活を送ることができるように生活支援(日常生活支援・レクリエーション・ウォーキング等)や作業支援(公園清掃・組ひも・和紙・ハーブや椎茸等の栽培)を行った。 また、利用者が製作した作品を各種展示会に出品販売し、障害者に対する地域社会の理解を深めるように努めた。 定 員 50人 在籍者 49人 生産額 324,911円 公園清掃 177,097円
市営住宅課(民生費)	市営住宅営繕事業 781,781,980 (802,332,202) 〔目名〕 住宅管理費 〔節別決算額〕 委託料 7,822,500 工事請負費 773,563,980 補償補塡及び賠償金 395,500	市営住宅を良好な状態で維持するために、年次計画等により既存施設の修繕等を行い維持保全に努めた。 ・年次計画等による大規模修繕工事を行った。 3件 ・耐震補強工事は塩浜団地1号棟・2号棟、大町第三団地B棟の2団地を行った。 塩浜団地1号棟・2号棟耐震補強工事 22年、23年度継続費 大町第三団地B棟耐震補強工事 23年、24年度継続費
子育て支援課(民生費)	ファミリー・サポート・センター事業 24,041,806 (24,371,000) [目名] 児童福祉総務費 [節別決算額] 役務費 530,460 委託料 23,355,358 使用料及び賃借料 155,988	地域ぐるみでの子育て支援を目指して、生後2ヵ月から小学校6年生までの子どもの育児の援助を必要とする依頼会員と、その援助を行う協力会員、その両方を兼ねる両方会員による相互援助活動を地域で行った。 平成23年度活動実績 10,079件 会員数 依頼会員 3,743人 両方会員 498 協力会員 255 計 4,496

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内	7 容 お よ び 成 果
	円 地域子育て支援センター事業 83,820,750 (84,445,000) 〔目名〕	妊婦と0歳~就学前までの親子を支援で 換により、親の負担を緩和し安心して子育 ○ 平成23年度延利用者数 108,159人 ○ 設置状況	するため、保育園等の機能を活かし、育児相談や情報交 育てできる環境を整えるため実施した。
	児童福祉総務費 〔節別決算額〕 委託料 83,820,750	さかえ・こどもセンター シーガル・こどもセンター	北国分4丁目10番3号 社会福祉法人泉の園 (風の谷保育園) 幸2丁目8番17号 社会福祉法人和孝福祉会
		妙典保育園地域子育で支援センター	(愛泉保育園) 妙典6丁目2番45号 社会福祉法人杉の木会 (市立妙典保育園)
子		こあらっこ・こどもセンター わたぐも・こどもセンター	国府台2丁目9番13号 社会福祉法人千葉ベタニヤホーム (国府台保育園) 原木2丁目10番13号
育		チェリーズ・こどもセンター	社会福祉法人福治会 (わたぐも保育園) 市川南2丁目6番22号
て		キッド・ステイこどもセンター	社会福祉法人菊光会 (さくらんぼ保育園) 香取2丁目19番10号 社会福祉法人ゆずの木
支援		CMSいちかわキッズ 子育て支援センター	(キッド・ステイ南行徳保育園) 市川南1丁目10番1号 社会福祉法人高砂福祉会
課		昭和学院もこもこ・こどもセンター	(市川キッズステーション) 東菅野 2 丁目17番 1 号 学校法人昭和学院 (昭和学院短期大学)
民		地域子育て支援センター結	広尾2丁目3番1号 社会福祉法人天祐会 (広尾みらい保育園)
生		CMS市川大野子育て支援センター	大野町 3 丁目1438番 1 号 社会福祉法人高砂福祉会 (市川大野ナーサリースクール)
費	親子つどいの広場事業 19,907,890 (20,798,000) 〔目名〕	主に妊婦と3歳までの親子が仲間作りゃてできる環境を整えるため実施した。 平成23年度延利用者数 48,605人 設置状況	や情報交換などにより、親の負担を緩和し安心して子育
	児童福祉総務費 〔節別決算額〕 需用費 99,799	新井親子つどいの広場	新井3丁目31番1号 新井地域ふれあい館内
	電角質99,799役務費349,456委託料19,458,635	八幡親子つどいの広場 新浜親子つどいの広場	八幡 4 丁目 2 番 1 号 市川市役所八幡分庁舎 1 階 新浜 1 丁目 26番 1 号
		二俣親子つどいの広場	市川市立南新浜小学校内 二俣678 市川市立二俣幼稚園内
			() 由月圣管用箱

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容	および成果	
	円 児童虐待対策事業	児童虐待の予防・防止のため、子ども家庭総	合支援センターに相談し	目を配置し、子どもや
子	11,426,810	て家庭からの相談や虐待通報などに対応した。		
	(12,366,327)	ため、児童精神科嘱託医の配置の他、子育て総	合支援窓口システムを記	设置し、迅速な対応を
	〔目名〕	た。		
育	児童福祉総務費			
	〔節別決算額〕	- 프라이오로 미국 보산 변환계 최	0.000 #	
7	報酬 324,000	○ 平成23年度 児童虐待相談件数	2,320件	
	賃金 5,749,656			
支	報償費 209,200			
	旅費 22,000			
	需用費 743,365			
援	役務費 1,047,636			
	委託料 2,494,800			
	使用料及び賃借料			
課	770,153			
$\overline{}$				
民	負担金補助及び交付金			
	66,000			
生.				
費				
_				
_ I				
)	私立保育園等補助事業 1,127,280,035	保育内容の充実と園の円滑な運営を図るた 保育園、家庭保育にあっては、保護者の経済		
	1,127,280,035 (1,172,444,862) 〔目名〕	保育園、家庭保育にあっては、保護者の経済 私立保育園・社会福祉法人(28保育園)	的負担の軽減に努めた。	
保	1,127,280,035 (1,172,444,862) 〔目名〕 児童福祉総務費	保育園、家庭保育にあっては、保護者の経済 私立保育園・社会福祉法人(28保育園) 項 目	的負担の軽減に努めた。 支 出 額	備考
	1,127,280,035 (1,172,444,862) 〔目名〕 児童福祉総務費 〔節別決算額〕	保育園、家庭保育にあっては、保護者の経済 私立保育園・社会福祉法人(28保育園) 項 目 予備保育士設置費	支 出 額 152,508,897 ^円	備 考 27國
	1,127,280,035 (1,172,444,862) 〔目名〕 児童福祉総務費	保育園、家庭保育にあっては、保護者の経済 私立保育園・社会福祉法人(28保育園) 項 目 予備保育士設置費 長時間保育運営費	支出額 152,508,897円 175,739,871	備 考 27 ^園 28
	1,127,280,035 (1,172,444,862) 〔目名〕 児童福祉総務費 〔節別決算額〕	保育園、家庭保育にあっては、保護者の経済 私立保育園・社会福祉法人(28保育園) 項 目 予備保育士設置費 長時間保育運営費 非常勤職員設置費	支 出 額 152,508,897円 175,739,871 144,944,434	備 考 27 ^園 28 27
保	1,127,280,035 (1,172,444,862) [目名] 児童福祉総務費 [節別決算額] 委託料 33,938,986 負担金補助及び交付金	保育園、家庭保育にあっては、保護者の経済 私立保育園・社会福祉法人(28保育園) 項 目 予備保育士設置費 長時間保育運営費 非常勤職員設置費 業務委託費	支 出 額 152,508,897円 175,739,871 144,944,434 4,712,400	備 考 27 ^図 28 27 25
保	1,127,280,035 (1,172,444,862) [目名] 児童福祉総務費 〔節別決算額〕 委託料 33,938,986	保育園、家庭保育にあっては、保護者の経済 私立保育園・社会福祉法人 (28保育園) 項 目 予備保育士設置費 長時間保育運営費 非常勤職員設置費 業務委託費 賠償責任保険料	支出額 152,508,897円 175,739,871 144,944,434 4,712,400 350,370	備 考 27 ^図 28 27 25 28
保	1,127,280,035 (1,172,444,862) [目名] 児童福祉総務費 [節別決算額] 委託料 33,938,986 負担金補助及び交付金	保育園、家庭保育にあっては、保護者の経済 私立保育園・社会福祉法人(28保育園) 項 目 予備保育士設置費 長時間保育運営費 非常勤職員設置費 業務委託費 賠償責任保険料 給与調整費	支出額 152,508,897円 175,739,871 144,944,434 4,712,400 350,370 321,687,407	備 考 27 ^園 28 27 25 28 23
保	1,127,280,035 (1,172,444,862) [目名] 児童福祉総務費 [節別決算額] 委託料 33,938,986 負担金補助及び交付金	保育園、家庭保育にあっては、保護者の経済 私立保育園・社会福祉法人(28保育園) 項 目 予備保育士設置費 長時間保育運営費 非常勤職員設置費 業務委託費 賠償責任保険料 給与調整費 職員研修費	支出額 152,508,897円 175,739,871 144,944,434 4,712,400 350,370 321,687,407 1,120,000	備 考 27 ^園 28 27 25 28 23 28
保	1,127,280,035 (1,172,444,862) [目名] 児童福祉総務費 [節別決算額] 委託料 33,938,986 負担金補助及び交付金	保育園、家庭保育にあっては、保護者の経済 私立保育園・社会福祉法人(28保育園) 項 目 予備保育士設置費 長時間保育運営費 非常勤職員設置費 業務委託費 賠償責任保険料 給与調整費 職員研修費 地域活動事業費	支出額 152,508,897円 175,739,871 144,944,434 4,712,400 350,370 321,687,407 1,120,000 5,608,345	備 考 27 ^図 28 27 25 28 23 28 22 22
保育	1,127,280,035 (1,172,444,862) [目名] 児童福祉総務費 [節別決算額] 委託料 33,938,986 負担金補助及び交付金	保育園、家庭保育にあっては、保護者の経済 私立保育園・社会福祉法人 (28保育園) 項 目 予備保育士設置費 長時間保育運営費 非常勤職員設置費 業務委託費 賠償責任保険料 給与調整費 職員研修費 地域活動事業費 施設運営保育士調整費	支出額 152,508,897円 175,739,871 144,944,434 4,712,400 350,370 321,687,407 1,120,000 5,608,345 25,734,558	備 考 27國 28 27 25 28 23 28 22 22
保育課	1,127,280,035 (1,172,444,862) [目名] 児童福祉総務費 [節別決算額] 委託料 33,938,986 負担金補助及び交付金	保育園、家庭保育にあっては、保護者の経済 私立保育園・社会福祉法人 (28保育園) 項 目 予備保育士設置費 長時間保育運営費 非常勤職員設置費 業務委託費 賠償責任保険料 給与調整費 職員研修費 地域活動事業費 施設運営保育士調整費 産休明嘱託医設置費	支出額 152,508,897円 175,739,871 144,944,434 4,712,400 350,370 321,687,407 1,120,000 5,608,345 25,734,558 4,487,200	備 考 27國 28 27 25 28 23 28 22 22 22 22
保育課(1,127,280,035 (1,172,444,862) [目名] 児童福祉総務費 [節別決算額] 委託料 33,938,986 負担金補助及び交付金	保育園、家庭保育にあっては、保護者の経済 私立保育園・社会福祉法人(28保育園) 項 目 予備保育士設置費 長時間保育運営費 非常勤職員設置費 業務委託費 賠償責任保険料 給与調整費 職員研修費 地域活動事業費 施設運営保育士調整費 産休明嘱託医設置費 寝具借上料・乾燥料	支出額 152,508,897円 175,739,871 144,944,434 4,712,400 350,370 321,687,407 1,120,000 5,608,345 25,734,558 4,487,200 10,669,000	備 考 27國 28 27 25 28 23 28 22 22 22 26
保育課(民	1,127,280,035 (1,172,444,862) [目名] 児童福祉総務費 [節別決算額] 委託料 33,938,986 負担金補助及び交付金	保育園、家庭保育にあっては、保護者の経済 私立保育園・社会福祉法人(28保育園) 項 目 予備保育士設置費 長時間保育運営費 非常勤職員設置費 業務委託費 賠償責任保険料 給与調整費 職員研修費 地域活動事業費 施設運営保育士調整費 産休明嘱託医設置費 寝具借上料・乾燥料 保育士分園加配(正職)	支出額 152,508,897円 175,739,871 144,944,434 4,712,400 350,370 321,687,407 1,120,000 5,608,345 25,734,558 4,487,200 10,669,000 2,531,268	備 考 27 ^園 28 27 25 28 23 28 22 22 22 26 1
保育課(民生	1,127,280,035 (1,172,444,862) [目名] 児童福祉総務費 [節別決算額] 委託料 33,938,986 負担金補助及び交付金	保育園、家庭保育にあっては、保護者の経済 私立保育園・社会福祉法人(28保育園) 項 目 予備保育士設置費 長時間保育運営費 非常勤職員設置費 業務委託費 賠償責任保険料 給与調整費 職員研修費 地域活動事業費 施設運営保育士調整費 産休明嘱託医設置費 寝具借上料・乾燥料 保育士分園加配(正職) 一時保育損害保険料	支出額 152,508,897円 175,739,871 144,944,434 4,712,400 350,370 321,687,407 1,120,000 5,608,345 25,734,558 4,487,200 10,669,000 2,531,268 740,128	備 考 27 ^図 28 27 25 28 23 28 22 22 22 26 1 1 15
保育課(民生	1,127,280,035 (1,172,444,862) [目名] 児童福祉総務費 [節別決算額] 委託料 33,938,986 負担金補助及び交付金	保育園、家庭保育にあっては、保護者の経済 私立保育園・社会福祉法人(28保育園) 項 目 予備保育士設置費 長時間保育運営費 非常勤職員設置費 業務委託費 賠償責任保険料 給与調整費 職員研修費 地域活動事業費 施設運営保育士調整費 産休明嘱託医設置費 寝具借上料・乾燥料 保育士分園加配(正職) 一時保育損害保険料 病児・病後児保育事業(体調不良型)	支出額 152,508,897円 175,739,871 144,944,434 4,712,400 350,370 321,687,407 1,120,000 5,608,345 25,734,558 4,487,200 10,669,000 2,531,268 740,128 8,620,000	備 考 27 ^図 28 27 25 28 23 28 22 22 22 26 1 15 2
保育課(民生	1,127,280,035 (1,172,444,862) [目名] 児童福祉総務費 [節別決算額] 委託料 33,938,986 負担金補助及び交付金	保育園、家庭保育にあっては、保護者の経済 私立保育園・社会福祉法人(28保育園) 項 目 予備保育士設置費 長時間保育運営費 非常勤職員設置費 業務委託費 賠償責任保険料 給与調整費 職員研修費 地域活動事業費 施設運営保育士調整費 産休明嘱託医設置費 寝具借上料・乾燥料 保育士分園加配(正職) 一時保育損害保険料 病児・病後児保育事業(体調不良型) 休日保育事業	支出額 152,508,897円 175,739,871 144,944,434 4,712,400 350,370 321,687,407 1,120,000 5,608,345 25,734,558 4,487,200 10,669,000 2,531,268 740,128 8,620,000 1,155,260	備 考 27國 28 27 25 28 23 28 22 22 22 26 1 15 2 3
	1,127,280,035 (1,172,444,862) [目名] 児童福祉総務費 [節別決算額] 委託料 33,938,986 負担金補助及び交付金	保育園、家庭保育にあっては、保護者の経済 私立保育園・社会福祉法人(28保育園) 項 目 予備保育士設置費 長時間保育運営費 非常勤職員設置費 業務委託費 賠償責任保険料 給与調整費 職員研修費 地域活動事業費 施設運営保育士調整費 産休明嘱託医設置費 寝具借上料・乾燥料 保育士分園加配(正職) 一時保育損害保険料 病児・病後児保育事業(体調不良型) 休日保育事業	支出額 152,508,897円 175,739,871 144,944,434 4,712,400 350,370 321,687,407 1,120,000 5,608,345 25,734,558 4,487,200 10,669,000 2,531,268 740,128 8,620,000 1,155,260 319,200	備 考 27國 28 27 25 28 23 28 22 22 22 26 1 15 2 3 19
保育課(民生	1,127,280,035 (1,172,444,862) [目名] 児童福祉総務費 [節別決算額] 委託料 33,938,986 負担金補助及び交付金	保育園、家庭保育にあっては、保護者の経済 私立保育園・社会福祉法人(28保育園) 項 目 予備保育士設置費 長時間保育運営費 非常勤職員設置費 業務委託費 賠償責任保険料 給与調整費 職員研修費 地域活動事業費 施設運営保育士調整費 産休明嘱託医設置費 寝具借上料・乾燥料 保育士分園加配(正職) 一時保育損害保険料 病児・病後児保育事業(体調不良型) 休日保育事業	支出額 152,508,897円 175,739,871 144,944,434 4,712,400 350,370 321,687,407 1,120,000 5,608,345 25,734,558 4,487,200 10,669,000 2,531,268 740,128 8,620,000 1,155,260	備 考 27國 28 27 25 28 23 28 22 22 22 26 1 15 2 3

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容	および成果		
	円	私立保育園・社会福祉法人以外(3園)			
		項目	支出額	備考	
		損害賠償責任保険料	22,005円	3園	
		寝具借上料・乾燥料	364,708	3	
		非常勤職員設置費	6,580,500	2	
		長時間保育職員設置費	6,209,000	2	
		予備保育士設置費	3,796,902	2	
		延長保育促進事業 (基本分)	13,659,000	3	
		延長保育事業 (加算分)	3,655,600	3	
		一時保育促進事業	1,800,000	2	
		保育所地域活動事業	1,368,821	2	
		病児・病後児保育事業(体調不良型)	8,620,000	2	
保		保育所緊急整備事業	1,800,000	1	
1		給食食材放射性物質検査費	16,800	1	
		計	47,893,336	_	
		私立保育園補助金計	922,405,674	_	
		簡易保育園	'		
		項目	支 出 額	備考	
育		一般分	133,887,000円	31 ^園	
		事業所内分	803,320	1	
		市外分	22,162,800	27	
		第3子加算分	13,951,845	_	
		計	170,804,965	_	
		家庭保育			
課		項目	支 出 額		
		家庭保育事業等運営管理費	27,300,000円		
民		環境整備費	2,690,000		
		家庭保育施設賠償責任保険分	373,986		
11-		家庭保育奨励金	3,575,000		
生		家庭保育施設改修事業補助金	130,410		
		計	34,069,396		
費		総 合 計	1,127,280,035		
	病児・病後児保育事業 22,300,000 (27,000,000) 〔目名〕 児童福祉総務費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 22,300,000	子育てと就労の両立支援の一環として、保育園を余儀なくされる期間、当該児童を市が指定するを実施した。 施設名 利用日数 小林医院こどもデイケアルーム 182 ¹ 清仁会行徳クリニック 129 風の谷保育園 117 あじさい保育園 71 計 499	医療機関、保育園にf 利用者数		

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
保	円 保育園整備計画事業 598,862,200	民間事業者が実施する施設整備事業に対して、その経費の一部を補助し、民間児童福祉施設の 充実を図った。
育	(598,886,000)	// yer ⇒n.\\
計	児童福祉総務費	《新設》 平成24年4月1日開設
	〔節別決算額〕	・キッド・ステイ原木中山保育園
画	報償費 18,200 負担金補助及び交付金	市川市高谷2-2-16
推	598,844,000	定員90名
進		《増改築》
		・新井保育園 市川市新井 2 - 1 -21
課		定員119名→140名(21名増)
民		· 百合台保育園※
		市川市曽谷 3 -11- 1
生		定員90名→100名(10名増)
費		※予算は、平成22年度からの繰越し。
$\overline{}$		園舎は、平成22年度に完成していたため、22年度分として定員増済。
	母子生活支援施設等保護	○ 配偶者のいない女子等で、その監護すべき児童の福祉に欠けるところがあると認められる母
子	14,680,353	子を母子生活支援施設に保護し、自立に向け支援を行った。
育	(17,961,608)	市川市立母子生活支援施設 1 施 設 延 16世帯 月平均 1.3世帯
て	〔目名〕	私立母子生活支援施設 1 施設 延 3世帯 月平均 0.3世帯
支	児童措置費	計 2 施 設 延 19世帯 月平均 1.6世帯
援	(節別決算額)	│ │○ 保健上必要があるにもかかわらず、経済的理由により入院助産を受けることができない妊産
課	委託料 7,861,512	婦を安全に出産できるよう助産施設に保護した。
民	〔目名〕 母子生活支援施設費	助 産 施 設 6 施 設 15人
生	[節別決算額]	
費	委託料 6,818,841	
		。 41.1 b 如应应依 6万 库井 6月 中
ے	ひとり親家庭医療費助成事業 35.671.960	○ ひとり親家庭等の医療費の助成 ハトト朝家庭の公母等の自立な保護し、短知の向上な図でなめ、旧舎、保護者等に対し、原
ど	(35,681,190)	ひとり親家庭の父母等の自立を促進し、福祉の向上を図るため、児童、保護者等に対し、医療費等の一部を助成した。
\$	[目名]	・助成範囲
福	児童措置費	
祉	〔節別決算額〕	通院: 1 箇月 1,000円を控除した額
課	扶助費 35,671,960	入院:自己負担なし。
		· 実績
民		区 分 支給件数 支給額
生		入院 93件 4,012,469円
費		通院 13,472 31,659,491
		計 13,565 35,671,960
		() Hall 7 Mr TH 455

所管		施策の内容および成果
	円 子ども手当支給事業 8,909,093,000	○ 子ども手当の支給(国の制度) 次代の社会を担う子どもの育ちを社会全体で支援するため、0歳~15歳(中学校修了前)
	(8,941,167,349)	子どもを育成し、一定の要件を満たしている保護者に対し、手当を支給した。
	[目名]	・手当月額
	児童措置費	つなぎ法 一律 13,000円
	〔節別決算額〕	・実績
	扶助費 8,909,093,000	
		年齢 延児童数 支給額 0~2歳 102,103 ^人 1,327,339,000 ^円
		3~12歳 (小学校修了前) 291,335 3,787,355,000
		13~15歳 (中学校修了前) 88,413 1,149,369,000
ت		計 481,851 6,264,063,000
ど		
		・手当月額
\$		特別措置法 3 歳未満 一律 15,000円
		小学校修了前 第1子・第2子 10,000円
福		第3子以降子ども1人 15,000円
		中学生 一律 10,000円
祉		・実績
		年齢 延児童数 支 給 額
課		0~2歳 48,695人 730,425,000円
		3~12歳 第1・2子 131,176 1,311,760,000
民		(小学校修了前) 第 3 子以降 11,955 179,325,000
		13~15歳 (中学校修了前) 42,315 423,150,000
生		計 234,141 2,644,660,000
費		○ 児童手当の支給(国の制度)
		子育て家庭の生活の安定と児童の健全な育成を図るため、0歳~12歳(小学校修了前)の
		童を育成し、一定の要件を満たしている保護者に対し、手当を支給した。
		・手当月額 3歳未満児童 一律 10,000円
		小学校修了前 第1子・第2子 5,000円
		第3子以降児童1人 10,000円
		· 実績
		年 齢 延児童数 支 給 額
		0~2歳 2人 20,000円
		3~12歳 第1·2子 40 200,000 (小学校修了前) 第3子以路 15 150,000
		(小字校修 J 則) 第 3 子以降 15 150,000 計 57 370,000
		1 37 370.000

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	児童扶養手当支給事業 984,567,500 (984,567,500) 〔目名〕 児童措置費 〔節別決算額〕 扶助費 984,567,500	○ 児童扶養手当の支給(国の制度) 父母の離婚等により、父又は母と生計を同じくしていないひとり親家庭等の生活の安定と自
		· 実績
زح		区 分 延児童数 支 給 額
		全部支給者 14,087人 586,067,960円
ناح		一部支給者 12,097 339,562,040
۲		第 2 子加算 10,448 52,232,500
		第 3 子以降加算 2,235 6,705,000
Ł		計 38,867 984,567,500
祉課	遺児手当支給事業 16,362,000	○ 遺児手当の支給(市の制度) 義務教育修了前の遺児を養育している保護者に対し、児童の健全な育成を図るため手当を支
民	(17,220,000) 〔目名〕 児童措置費	給し、児童の福祉の増進を図った。 ・延児童数 2,222人 ・手当月額
生	〔節別決算額〕	乳幼児 6,000円
	扶助費 16,362,000	小学生 7,000円
費		中学生 8,000円
		・実績
		区 分 延児童数 支 給 額
		乳 幼 児 267人 1,602,000円
		小 学 生 880 6,160,000
		中 学 生 1,075 8,600,000
		計 2,222 16,362,000

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 子ども医療費助成事業 1,054,957,093 (1,055,328,961) 〔目名〕 児童措置費 〔節別決算額〕 扶助費 1,054,957,093	 ○ 子ども医療費の助成 子育て家庭への経済的支援および子どもの健全な育成のため、子どもの入院・通院および調剤に要した医療費の全部又は一部を助成した。 ・助成範囲 0歳児~中学校3年生までの入院、通院および調剤。 小学生以上に所得制限あり。 入院1日につき300円、通院1回につき300円の自己負担あり。市民税非課税世帯および均等
		割のみ課税世帯は、自己負担なし。 ・実績
		区分支給件数支給額
ح		入院 3,004件 144,457,245円
		通 院 695,569 910,499,848
ど		計 698,573 1,054,957,093
\$		
福		
祉		
課		
民		
生		
費		
		() 由江又統甲統

		1							
f管	主要施策の名称および決	工額			方	拖 策 (の内容	および原	以
	担去の事状	円	去によ	アルナフ 到く	油田太	古古伊老	を周90倍正ルス	F27.000 / 古由:	打 立伊
	保育の実施								私立保育園30箇所
	5,101,087		の保育	育園72箇月	ザに 処	1,641人、	計72,398人の	保育を実施し、	その健全な育成を
	(5,191,578,	区分	-	保育	育園名		定員	延入園人員	月平均入園人員
	〔目名〕	市立	平		田伐	呆育 園	110人	1,331人	110.9人
	児童措置費	"	北		方	"	85	1,049	87.4
	〔節別決算額〕	"	市		Ш	"	120	1,600	133.3
	委託料 4,138,635	410 /	若		宮	"	60	692	57.7
		"	大		洲	"	100	959	79.9
	〔目名〕	"	富	貴	島	"	90	1,084	90.3
	保育園費	"	東	大 和	田	"	120	1,323	110.3
	〔節別決算額〕	"	中	国	分	"	120	1,322	110.2
	報酬 12,190	900 /	大	和	田	"	120	1,156	96.3
	賃金 552,893	303	新		田	"	120	1,347	112.3
	報償費 1,253		鬼		高	"	120	1,427	118.9
	旅費 167.		行		徳	"	150	2,079	173.3
	需用費 317,716,		曽		谷	"	120	1,516	126.3
	で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	1,	市	Щ	南	"	130	1,441	120.1
	委託料 20,431	1/1	本	北	方	"	130	1,482	123.5
	使用料及び賃借料	/90	宮	久	保	"	100	1,290	107.5
)CC //	菅		野	"	120	1,511	125.9
	26,216	//	欠	真	間	11	100	1,332	111
	工事請負費 3,360,		塩		焼	"	150	1,907	158.9
	原材料費 1,103	"	稲	荷	木	"	100	1,144	95.3
	備品購入費 17,925	596	新	田 第	2	"	120	1,356	113
	負担金補助及び交付金	"	塩	焼 第	2	"	120	1,504	125.3
	2,030,	192 //	塩		浜	"	120	1,335	111.3
		"	大		野	"	150	2,034	169.5
		"	行	徳 第	$\vec{=}$	"	148	1,862	155.2
		"	香		取	"	70	881	73.4
.		"	湊	新	田	"	60	820	68.3
		"	妙		典	"	90	1,204	100.3
			小		計	-	3,143	37,988	_
		私立	国	府	台包	呆 育 園	120	1,374	114.5
		"	行行	徳あけば	まの	"	150	1,803	150.3
		"	新		井	"	119	1,575	131.3
		"	さ	か	え	"	45	632	52.7
		"	つ	<	L	"	90	1,280	106.7
		"	ま	き	ば	"	60	911	75.9
		"	愛		泉	"	220	2,546	212.2
		"	百	合	台	"	100	1,400	116.7
		"	と	ŧ	わ	"	60	951	79.3
		"		仁		"	150	1,815	151.3
		"	原		木	"	90	1,359	113.3
		"	杉	Ø	木	"	60	859	71.6
		"	柏		井	"	70	1,007	83.9
		"	花	Ø	子	"	60	877	73.1
		"	明1	徳本八幡	番駅	"	45	602	50.2

所管	主要施策の名称および決算額			施策	の 内 容	および	成果		
	円								
		区分		R育園名 	定員	延入園人		1入園人員	
保		私立	わた。	ぐも保育園	60人	750	6 ^人	63人	
<i>V</i> C		"	アップルナー	-スリー /	44	66	6	55.5	
		"	すえで	ひろ 〃	60	813	2	67.7	
		"	さくら	んぼ 〃	95	1,31	6	109.7	
育		"	じゃん	ぐる 〃	42	50	2	41.8	
		"	かいて	づか 〃	60	73	5	61.3	
		"	うみっ	かぜ 〃	60	77	6	64.7	
		"	キッドステイ	イ南行徳 ク	120	1,60	5	133.8	
課		"	e-	"	90	1,04	9	87.4	
$\widehat{}$		"	風の	谷 ″	60	91	5	76.3	
民		"	太陽の	の 子 〃	45	71	1	59.3	
		"	市川キッ	ズステーション	44	550	0	45.8	
tL.		"	市川大野ナ	ーサリースクープ	ν 90	1,13	3	94.4	
生		"	広尾み	らい保育園	90	1,06	0	88.3	
		"	あじさ	い保育屋	100	1,19	2	99.3	
費			小	計	2,499	32,76	9	_	
_			î	管 外		1,64	1	136.8	
			í	 合 計		72,39	8	_	
発	こども発達相談室事業 25,459,486 (25,632,000)		を行った。	行動・情緒等の	発達の悩みや「	育児の不安を持	寺つ家族や	子どもに、真	専門職員が
	25,459,486	談·支援 ○ 事業	を行った。		発達の悩みやう	育児の不安をも	持つ家族や	子どもに、専	専門職員が
達	25,459,486 (25,632,000) 〔目名〕 こども発達センター費 〔節別決算額〕 報酬 875,000	談·支援 ○ 事業	を行った。 実績 実人数	770 ^人	発達の悩みやう	育児の不安をも	寺つ家族や	子どもに、草	専門職員が
達	25,459,486 (25,632,000) 〔目名〕 こども発達センター費 〔節別決算額〕 報酬 875,000 賃金 22,139,262	談·支援 ○ 事業 □ 5 □ 5 □ 6 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7	を行った。 実績 E人数 正人数 別人数	770 ^{\(\Lambda\)} 8,234				子どもに、草	専門職員が
達	25,459,486 (25,632,000) 〔目名〕 こども発達センター費 〔節別決算額〕 報酬 875,000	談·支援 ○ 事業 ○ 年齢	を行った。 実績 ミ人数 正人数	770 ^人	発達の悩みや 理学療法 35 ^人	育児の不安を 言語指導 1 ^人	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	子どもに、専	専門職員が
達	25,459,486 (25,632,000) [目名] こども発達センター費 〔節別決算額〕 報酬 875,000 賃金 22,139,262 報償費 112,000	談·支援 ○ 事業 □ □ ○ 年齢	を行った。 実績 E人数 E人数 M人数 知人数 年齢	770 ^人 8,234 作業療法	理学療法	言語指導	心理指導	子どもに、卓	専門職員が
達支援	25,459,486 (25,632,000) [目名] こども発達センター費 [節別決算額] 報酬 875,000 賃金 22,139,262 報償費 112,000 旅費 51,980	談·支援 ○ 事業 □ □ ○ 年齢	を行った。 実績 E人数 近人数 別人数 年齢 0歳	770 ^人 8,234 作業療法 26 ^人	理学療法 35 ^人	言語指導	心理指導 4 ^人	子どもに、専	専門職員が
達支援	25,459,486 (25,632,000) [目名] こども発達センター費 [節別決算額] 報酬 875,000 賃金 22,139,262 報償費 112,000 旅費 51,980 需用費 417,853	談·支援 ○ 事業 □ □ ○ 年齢	を行った。 実績 E人数 近人数 別人数 年齢 0歳 1歳	770人 8,234 作業療法 26人 37	理学療法 35 ^人 40	言語指導 1 ^人 19	心理指導 4 ^人 33	子どもに、卓	専門職員が
達支援課	25,459,486 (25,632,000) [目名] こども発達センター費 [節別決算額] 報酬 875,000 賃金 22,139,262 報償費 112,000 旅費 51,980 需用費 417,853 原材料費 3,360	談·支援 ○ 事業 - - - - - - - - - - - - -	を行った。 実績 E人数 近人数 年齢 0歳 1歳 2歳	770人 8,234 作業療法 26人 37 19	理学療法 35 ^人 40 22	言語指導 1 ^人 19 42	心理指導 4 ^人 33 67	子どもに、早	専門職員が
達支援課(25,459,486 (25,632,000) [目名] こども発達センター費 [節別決算額] 報酬 875,000 賃金 22,139,262 報償費 112,000 旅費 51,980 需用費 417,853 原材料費 3,360 備品購入費 1,842,431 負担金補助及び交付金	談·支援 ○ 事業 - - - - - - - - - - - - -	を行った。 実績 医人数 近人数 別人数 日 の歳 1歳 2歳 3歳	770 ^人 8,234 作業療法 26 ^人 37 19 15	理学療法 35 ^人 40 22 13	言語指導 1 ^人 19 42 42	心理指導 4 ^人 33 67 87	子どもに、早	専門職員が
達支援課(25,459,486 (25,632,000) [目名] こども発達センター費 [節別決算額] 報酬 875,000 賃金 22,139,262 報償費 112,000 旅費 51,980 需用費 417,853 原材料費 3,360 備品購入費 1,842,431	談·支援	を行った。 実績 E人数 近人数 年齢 0歳 1歳 2歳 4歳	770人 8,234 作業療法 26人 37 19 15	理学療法 35 ^人 40 22 13 14	言語指導 1 ^人 19 42 42 42 50	心理指導 4 ^人 33 67 87 59	子どもに、早	専門職員が
達支援課(民	25,459,486 (25,632,000) [目名] こども発達センター費 [節別決算額] 報酬 875,000 賃金 22,139,262 報償費 112,000 旅費 51,980 需用費 417,853 原材料費 3,360 備品購入費 1,842,431 負担金補助及び交付金	談·支援	を行った。 実績 実人数 近人数 日 の歳 1 歳 2 歳 4 歳 5 歳	770人 8,234 作業療法 26人 37 19 15 17	理学療法 35 ^人 40 22 13 14 7	言語指導 1 ^人 19 42 42 50 56	心理指導 4 ^人 33 67 87 59 68	子どもに、早	専門職員が
達支援課(民	25,459,486 (25,632,000) [目名] こども発達センター費 [節別決算額] 報酬 875,000 賃金 22,139,262 報償費 112,000 旅費 51,980 需用費 417,853 原材料費 3,360 備品購入費 1,842,431 負担金補助及び交付金	談·支援 事業	を行った。 実績 医人数 の人数 の最 の は る は る よ よ よ 数 り も し る よ る よ る よ る よ る よ る よ る よ る よ る よ る	770人 8,234 作業療法 26人 37 19 15 17 16 66	理学療法 35 ^人 40 22 13 14 7 59	言語指導 1 ^人 19 42 42 50 56 26	心理指導 4 ^人 33 67 87 59 68 30	子どもに、早	専門職員が
達 支 援 課 (民 生	25,459,486 (25,632,000) [目名] こども発達センター費 [節別決算額] 報酬 875,000 賃金 22,139,262 報償費 112,000 旅費 51,980 需用費 417,853 原材料費 3,360 備品購入費 1,842,431 負担金補助及び交付金	談·支援	を行った。 実績 実人数 の の の は は は る は は る は は る は は る は る は る	770人 8,234 作業療法 26人 37 19 15 17 16 66 10	理学療法 35 ^人 40 22 13 14 7 59	言語指導 1 ^人 19 42 42 50 56 26 0	心理指導 4 ^人 33 67 87 59 68 30 0	子どもに、早	専門職員が
達 支 援 課 (民 生	25,459,486 (25,632,000) [目名] こども発達センター費 [節別決算額] 報酬 875,000 賃金 22,139,262 報償費 112,000 旅費 51,980 需用費 417,853 原材料費 3,360 備品購入費 1,842,431 負担金補助及び交付金	談·支援 事業 年齢	を 実 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	770人 8,234 作業療法 26人 37 19 15 17 16 66 10 11 217	理学療法 35 ^人 40 22 13 14 7 59 12 13	言語指導 1 ^人 19 42 42 50 56 26 0	心理指導 4 ^人 33 67 87 59 68 30 0	子どもに、早	専門職員が
発達 支援課(民生費)	25,459,486 (25,632,000) [目名] こども発達センター費 [節別決算額] 報酬 875,000 賃金 22,139,262 報償費 112,000 旅費 51,980 需用費 417,853 原材料費 3,360 備品購入費 1,842,431 負担金補助及び交付金	談·支援 事業 年齢 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	を 実 人	770人 8,234 作業療法 26人 37 19 15 17 16 66 10 11 217	理学療法 35 ^人 40 22 13 14 7 59 12 13 215	言語指導 1 ^人 19 42 42 50 56 26 0 0 236	心理指導 4 ^人 33 67 87 59 68 30 0		
達 支 援 課 (民 生	25,459,486 (25,632,000) [目名] こども発達センター費 [節別決算額] 報酬 875,000 賃金 22,139,262 報償費 112,000 旅費 51,980 需用費 417,853 原材料費 3,360 備品購入費 1,842,431 負担金補助及び交付金	談·支援 事 9 年齢 ○ 直接 び で 個別	を 実人数 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	770人 8,234 作業療法 26人 37 19 15 17 16 66 10 11 217	理学療法 35 ^人 40 22 13 14 7 59 12 13	言語指導 1 ^人 19 42 42 50 56 26 0	心理指導 4 ^人 33 67 87 59 68 30 0		専門職員が計

所管 主要施策の名称および決算額 円 療育指導事業 (あおぞらキッズ) 28.821.682 (29.749.000)〔目名〕 あおぞらキッズ費 〔節別決算額〕 報酬 665,000 賃金 13,924,989 報償費 478,400 旅費 46.900 需用費 4,308,243 役務費 188,985 委託料 8.091.693 使用料及び賃借料 308,700 達 原材料費 29,247 備品購入費 714.525 負担金補助及び交付金 10.000 支 公課費 55,000 援 療育指導事業 (おひさまキッズ) 18,173,984 課 (18,740,000) 〔目名〕 民 おひさまキッズ費 〔節別決算額〕 報酬 1,680,000 賃金 5,253,317 報償費 35,700 旅費 22.750 需用費 2.622.745 役務費 20.100 委託料 8.034.255 原材料費 2.000 備品購入費 407,427

負担金補助及び交付金

償還金利子及び割引料

公課費

35,000

690

60,000

施策の内容および成果

児童福祉法に基づく指定知的障害児通園施設として、就学前の在宅知的障害児を保護者のもと から通わせ保護育成をすると共に、適切に独立・自活に必要な知識技能を支える支援を行った。

○ 入園児童の状況

	定	員	50人		在籍児童数			52人		
	在籍児童内訳									
	男	37人		2歳児	0人	4 11	軽	度	10人	
男	71	31/~	年	3歳児	18	程	中	度	27	
女	-tr	15	齢	4 歳児	16	度	重	度	14	
別	女 15		別	5歳児	18	別	最重	1度	1	
,,,,	計	52	~,	計	52		Ē	†	52	

○ 卒園・退園児童の状況

	就 学	児 童		幼稚園	保育園	転出	合計
普通学級	特別支援学級	特別支援学校	小計	入園	入園	(そのほか)	
0人	9人	9人	18人	9人	1人	0人	28人

児童福祉法に基づく指定肢体不自由児通園施設として、就学前の肢体不自由児を保護者と共に 通わせ、早期療育の一環として医療指導、機能訓練、家庭療育指導を行った。

○ 児童の状況

		定	員	40人				在籍人	見童貓	数 20人				
	在籍児童内訳													
	男	12人		2歳児	8人		軽 度	1人		脳性麻痺	2人			
男	31	12/	年	3歳児	5	程	中 度	5	病	精神運動	7			
女	女	8	齢	4歳児	3	度	重 度	5	類	発達遅滞	1			
4	<u>A</u>	0	叮图	5 歳児	4	及	最重度	7	規	ダウン症候群	4			
別	⇒L	20	別	⇒ 1.	20	別	その他	2	別	その他	7			
	計	20		計	20		計	20		計	20			

○ 卒園・退園児童の状況

	就 学	児 童		幼稚園	保育園	そのほか	合計
普通学級	特別支援学級	特別支援学校	小計	入園	入園	-(V)(4)/-	Пп
0人	0人	4人	4人	2人	1人	3人	10人

)内は予算現額

所管	主要施策の名称および決算額
	円 こども館運営事業
	62,382,762 (66,747,000)
	□ 〔目名〕 □ こども館費 □ 〔節別決算額〕
	賃金 51,855,721
	報償費 305,000 需用費 4,923,541
子	役務費 769,081
`	委託料 3,368,217
	使用料及び賃借料 137,247 備品購入費 989,005
育	負担金補助及び交付金
	34,950
て	
支	
援	

課

民

生

費

施策の内容および成果

0~18歳未満の児童の年齢に応じた事業および異年齢同士の交流事業を展開し、多くのこども達の出会いとくつろぎの場を提供するとともに、子育て支援策を積極的に提供した。

(利用状況)

1.L. ⊐n. b	日日 かち ロー半ル	イルロコーヤ 半/。	H 37 14	1 11 11 11.
施設名	開館日数	利用者数	月平均	1日平均
中央こども館	297∃	151,119人	12,593人	509人
本北方こども館	294	8,734	728	30
相之川こども館	292	30,355	2,530	104
中国分こども館	293	16,143	1,345	55
大洲こども館	294	13,099	1,092	45
南八幡こども館	294	15,625	1,302	53
柏井こども館	292	6,252	521	21
曽谷こども館	293	12,723	1,060	43
信篤こども館	294	10,453	871	36
本行徳こども館	292	10,043	837	34
末広こども館	218	15,178	1,265	70
新田こども館	294	4,836	403	16
田尻こども館	294	12,767	1,064	43
塩浜こども館	265	10,145	845	38
市川こども館	294	24,194	2,016	82
計	4,300	341,666	28,472	1,179

(年齢層別人数)

	就学前	小1~3	小 4 ~ 6	中学校	高校生	その他	保護者	計
人数	107,366	46,964	54,621	17,670	4,451	1,624	108,970	341,666
構成比	31.4%	13.7%	16.0%	5.2%	1.3%	0.5%	31.9%	100.0%

(主な事業等の実施状況)

	実施	参加人数(人)								
行事名	回数	合計	就学前	小学生 (1~3)	小学生 (4~6)	中学生	高校生	大人		
たのしく絵本!はじめの一歩	1,885	32,102	17,087	0	0	0	0	15,015		
1,2の3でおはよー	1,418	29,817	15,959	※ 29	※ 13	5	3	13,808		
あつまれ赤ちゃん	162	4,436	2,245	0	0	0	0	2,191		
あいうえ育児講座	44	736	391	0	0	0	0	345		
いろいろ工作	625	3,835	17	2,519	1,219	49	3	28		
食育関連行事	23	288	20	195	51	1	2	19		
スポーツ広場・青空ひろば	83	1,633	0	480	946	149	56	2		
卓球開放	2,323	57,192	1	13,077	23,870	11,413	3,679	5,152		
ふれあい交流	48	2,707	712	1	20	956	348	670		
国際交流	1	84	37	3	0	0	0	44		

※小・中・高生は職場体験の実習生として参加したもの

(子育て何でも相談)

児童自身または保護者や関係者から、来所や電話などにより、こどもの発育・育児・生活 習慣・人間関係・進路などに関する相談を受けた。

23年度実績 607件

所管	主要施策の名称および決算額		施業	の内容お	よび成
	円 生活保護事業	○ 生活保護領	 		
	10,848,712,636	扶助の種類	延人員	 金 額	構成比
	(11,071,353,000)	生活扶助		3,857,413,784円	35.5%
	[[] [] [] [] [] [] [] [] [] [住宅扶助	·	2,295,549,323	21.1
	扶助費	教育扶助		65,033,067	0.6
	〔節別決算額〕 扶助費 10,848,712,636	医療扶助		4,368,070,373	40.3
	7人以 10,040,712,030	介護扶助	6,342	192,429,664	1.8
		出産扶助	3	241,800	0.0
		生業扶助	2,319	33,218,391	0.3
		葬祭扶助	60	19,124,993	0.2
		施設事務費	102	17,631,241	0.2
		計	_	10,848,712,636	100.0
		開始	里 由	件数	
ĵ.		世帯主の疾	病	437件	
		世帯員の疾	病	15	
		働いていた	者の死亡・離別等	50	
Sr.		稼働収入の	減少・喪失	276	
务		年金・仕送	り等の減少・喪失	36	
		貯金等の減	少・喪失	171	
		その他		84	
斤			計	1,069	
5		廃止			
			里 由	件数	
:		世帯主の疾	 病の治癒	146件	
		世帯員の疾	病の治癒	0	
曹		施設入所		6	
_		死亡		172	
		失踪		44	
		稼働収入の	増加	71	
		働き手の転	入	5	
		年金・仕送	り等の増加	36	
		管外転出		63	
		親類・縁者	の引き取り	35	
		その他		63	

641

計

	主要施策の名称および決算額		放	施 策 の	内容および成果
	면 健康教育事業	正しい保健知識	を普及さ	せるための	各種学級を開催した。
	8,098,838		実施日数	受講者数	概 要
	(8,823,000)	母子健康教育			
	【目名】 保健センター費	保健	93日	4,399人	母親・両親学級・育児サークル等による妊娠、出産・ 育児に関する教育指導
	〔節別決算額〕 賃金 3,210,101	栄養	132	2,553	妊婦さんの食事教室、離乳食教室、栄養依頼事業など、 母子の栄養に関する教育指導
保	報償費 1,828,200 旅費 2,400	歯科	217	8,443	むし歯予防教室・年齢別歯みがきレッスン・妊婦歯科 健診・依頼による歯みがき指導など、母子のむし歯予 防に関する教育指導
健	需用費 1,528,928	合 計	442	15,395	
_	役務費 49,395	成人健康教育			
セ	使用料及び賃借料 11,550 備品購入費 163,800	保健	259	7,805	生活習慣病予防や更年期に関する講座など、成人の健 康に関する教育指導
	負担金補助及び交付金 18,000	栄養	18	624	食生活改善講座など、講話や調理実習を含む成人の栄 養に関する教育指導
ン	〔目名〕	歯科	33	443	知って得する歯の教室などの成人の歯科教育指導
	成人病予防費	合 計	310	8,872	
タ	〔節別決算額〕				
	賃金 36,554				
	報償費 306,800				
]	旅費 1,000				
	需用費 918,940				
	役務費 16,170				
健	負担金補助及び交付金				
	7,000				
康					
~1<	健康相談指導事業		ナットアド佐井		
		疾病の早期発見	ねるの使	康保持を図	るための相談指導を行った。
支					るための相談指導を行った。
支	5,063,307	事 業 名	実施日数	女 指導数	概 要
	5,063,307 (5,632,000)	事業名 母子保健相談	実施日数	女 指導数	概 要
	5,063,307 (5,632,000) 〔目名〕 保健センター費	事業名 母子保健相談 4か月あか ちゃん講座	実施日数	女 指導数	概 要 乳幼児相談等による育児・発達等に関する相談指導 育児の話、栄養の話、計測、保健師による個別相談等
援	5,063,307 (5,632,000) [目名] 保健センター費 [節別決算額] 賃金 3,469,289	事業名 母子保健相談 4 か月あか	実施日数 315 ^E	发 指導数 5,664	概 要 乳幼児相談等による育児・発達等に関する相談指導 育児の話、栄養の話、計測、保健師による個別相談等 10か月児に子育でサービスを紹介するハガキを郵送、 個別相談
援課(5,063,307 (5,632,000) 〔目名〕 保健センター費 〔節別決算額〕	事業名母子保健相談4か月あかちゃん講座すくすくあか	実施日数 315 ^E 96	女 指導数 5,664 2,834 [*]	概 要 乳幼児相談等による育児・発達等に関する相談指導 育児の話、栄養の話、計測、保健師による個別相談等 10か月児に子育てサービスを紹介するハガキを郵送、
援課(5,063,307 (5,632,000) [目名] 保健センター費 [節別決算額] 賃金 3,469,289 報償費 218,000	事業名母子保健相談4か月あかちゃん講座すくすくあかちゃんハガキ	実施日数 315 ^E 96 通年	性 指導数 5,664 2,834 [*] 4,386	概 要 乳幼児相談等による育児・発達等に関する相談指導 育児の話、栄養の話、計測、保健師による個別相談等 10か月児に子育でサービスを紹介するハガキを郵送、個別相談 妊婦、乳幼児などの母子の栄養に関する所内面接およ
援課(5,063,307 (5,632,000) [目名] 保健センター費 [節別決算額] 賃金 3,469,289 報償費 218,000 需用費 657,109	事業名母子保健相談4か月あかちゃん講座すくすくがありすく米養相談	実施日数 315 ^E 96 通年	性 指導数 5,664 2,834 [*] 4,386 1,872	概 要 乳幼児相談等による育児・発達等に関する相談指導 育児の話、栄養の話、計測、保健師による個別相談等 10か月児に子育てサービスを紹介するハガキを郵送、個別相談 妊婦、乳幼児などの母子の栄養に関する所内面接および電話相談指導
援課(衛	5,063,307 (5,632,000) [目名] 保健センター費 [節別決算額] 賃金 3,469,289 報償費 218,000 需用費 657,109 役務費 449,038	事業名 母子保健相談 4か月あかちゃん講座 すくするがあれる 母子栄養相談 幼児歯科相談	実施日数 315 ^E 96 通年 通年 24	性 指導数 5,664 2,834 [*] 4,386 [*] 1,872 28	概 要 乳幼児相談等による育児・発達等に関する相談指導 育児の話、栄養の話、計測、保健師による個別相談等 10か月児に子育てサービスを紹介するハガキを郵送、個別相談 妊婦、乳幼児などの母子の栄養に関する所内面接および電話相談指導 歯の衛生に関する相談指導 健康に関する相談指導
援課(衛	5,063,307 (5,632,000) [目名] 保健センター費 [節別決算額] 賃金 3,469,289 報償費 218,000 需用費 657,109 役務費 449,038 使用料及び賃借料 137,277	事業名 母子 保健 あ講 あが まっという まっという をいる できる できる できる できる できる が 相談 成人 健康 種 相談 成人 強利相談 成人 強利相談 成人 強利 相談 しい しょう しょう はい しょう はい	実施日数 315 ^E 96 通年 通年 24 121	性 指導数 5,664 2,834 [*] 4,386 1,872 28 1,014	概 要 乳幼児相談等による育児・発達等に関する相談指導 育児の話、栄養の話、計測、保健師による個別相談等 10か月児に子育でサービスを紹介するハガキを郵送、個別相談 妊婦、乳幼児などの母子の栄養に関する所内面接および電話相談指導 歯の衛生に関する相談指導 健康に関する相談指導 生活習慣病予防などの成人の栄養に関する所内面接ま
支 援 課 (衛 生 費	5,063,307 (5,632,000) [目名] 保健センター費 [節別決算額] 賃金 3,469,289 報償費 218,000 需用費 657,109 役務費 449,038 使用料及び賃借料 137,277	事業名母子保健相談4かをかられるのでは、	実施日数 315 ^E 96 通年 通年 24 121	性 指導数 5,664 2,834 [*] 4,386 1,872 28 1,014 168	概 要 乳幼児相談等による育児・発達等に関する相談指導 育児の話、栄養の話、計測、保健師による個別相談 10か月児に子育でサービスを紹介するハガキを郵送 個別相談 妊婦、乳幼児などの母子の栄養に関する所内面接おび電話相談指導 歯の衛生に関する相談指導 健康に関する相談指導 生活習慣病予防などの成人の栄養に関する所内面接よび電話相談指導

所管 主要施策の名称および決算額 健康診查事業 512,383,853 (540,054,281) 〔目名〕 保健センター費 〔節別決算額〕 賃金 10,163,095 保 報償費 11,738,100 需用費 5.483.891 役務費 1,486,154 委託料 434.432.674 備品購入費 299.900 負担金補助及び交付金 14,416,192 [目名] 成人病予防費 〔節別決算額〕 賃金 340.963 夕 1,811,653 需用費 役務費 2.059.950 1 委託料 30,151,281 健 康 支 援

課

衛

生

費

施策の内容および成果

○ 1歳6か月児健康診査

幼児期初期の発育・発達状況等を診査し、障害の早期発見・防止を図った。

健診方式	対象者	回 数	実施人数
集団健診 (育児相談)	4.431人	48 ^回	4,123人
内科健診 (委託健診)	4,431	_	3,434

○ 3歳児健康診査

3歳児に対し、総合的な健診を実施し、障害の早期発見・防止、母親教育もあわせて行った。

健診方式	対象者	回数	実施人数
集団健診	4,301人	48回	3,627人

○ 歯科健康診査

幼児期の発育・発達状況等を診査し、むし歯の早期発見・防止を図った。

区 分	回数	実施人数
1歳6か月児歯科健康診査	48 ^回	3,883人
3歳児歯科健康診査	48	3,575

○ 妊婦乳児健康診査

妊婦届出時に、母子健康手帳と共に受診票(母子手帳別冊)を発行し、妊婦健診は14回、 乳児健診は、生後3~6か月、9~11か月時に各1回医療機関に委託し実施した。

区分	受診者数(延)	対 象 者 数
妊婦健診	54,291人	4,850 ^人 (平成23年度妊娠届出数)
乳児健診	7,853	4,404 (平成23年度出生児数)

○ 歯周疾患検診(30歳、40歳、50歳、60歳、70歳の年度内に到達する方) むし歯や歯周病等の早期発見・早期治療を目的として、指定歯科医院に委託し実施した。

実施者数	区 分	結 果
	要精検	2,591人
3,113人	要指導	279
	異常認めず	243

○ いきいき歯力健診 (40歳~74歳)

特定健診の受診者で、特定保健指導の必要な方へ、口腔機能健診を実施する。 歯や口腔内の健康を保つことで、生活習慣病の改善につなげるために実施した。

実施者数	結果	治療必要無	治療必要有
240 /	むし歯	159人	89人
248人	歯周病	39	209

○ 二十歳(はたち)の歯科健康診査(年度内に二十歳を迎える方)

歯肉炎や口臭、歯並び、歯の色など口の中の気になることを早期に解決し口腔の健康への意識を高めるために実施した。

実施者数	結 果
	注意すべき歯列不正 175人
538 ^人	口 腔 清 掃 不 良 101
	前歯の着色あり 408

○ 口腔がん検診(20歳以上)

口腔がんの早期発見、早期治療を目的に実施した。

実施者数	結 果						
天 ル 石 奴	異常なし	要経過観察	要精検	不可			
1,521人	1,517人	4人	0人	0人			

	See the first See See See See See See See See See Se									. b ===	
所管	主要施策の名称および決算額				施 策	の 🏻	勺 谷	・ お 。 	よ び 	成 果	
	円 健康づくり支援事業 8,408,224 (8,993,000)	推進員活地区にお		健およ	び食生	三活改善	等の推	生進活動を	と行った	た。	
	〔目名〕	事業	名	;	推進員	員数 注	活動状			既	要
	保健センター費 〔節別決算額〕	保健推進	員 活	動	1	38人	5,1	かか	ちゃん	との家庭訪問、 講座への参良	町ほか
保	賃金 180,913 報償費 7,243,660	食生活改善技	推進員活	5動		79	20,3			『会・親子料₹ 『・市事業 P]	
44	需用費670,971役務費57,840	○ 地域支援	グルー								
健	使用料及び賃借料 4,840	区分		グルー	- プ数	回数	Č ?	参加人数	(延)	推進員(延)	概要
セ	負担金補助及び交付金 250,000	地域支援グ	ループ	9グ	゛ループ	72 ^{[[}	1	1,132	2人	145人	市民が主体となり健 康について学ぶ
ン	訪問指導事業	訪問指導が	必要な	家族に	対し、	日常生活	舌指導	算等を行っ	った。		
	17,273,484 (20,058,000)	区 分	母	子	成人	・老人	栄養	を相談			
夕	〔目名〕	訪問延件数	6,	.148件		56件		1件			
	保健センター費 〔節別決算額〕										
]	賃金 16,179,311 需用費 292,214										
健	役務費 366,203備品購入費 70,560補償補塡及び賠償金										
康	〔目名〕 成人病予防費 〔節別決算額〕										
支	需用費 365,196										
援	自殺予防対策事業 6,275,456 (8,925,000)	自殺者数· 普及啓発事業		遂者数	の減少	>および	自死遺	貴族の問題	夏解決	に関する支援	を目的に実施した。
≑ш	〔目名〕	事業		回	数	受講者数	文			概	要
課	保健センター費 〔節別決算額〕	講演会		2	_	322人	_	ころの傾	建康や	自殺に関する	正しい知識を学ぶ。
	報酬 2,128,000										こおいて自殺のサイ
衛	賃金1,040,310報償費2,465,200	ゲートキー/ 養成研修	۴ —	5		390	る		つなぐ		専門相談機関によいる人材に対し、
生	需用費635,136役務費6,810	相談車要					TH/I	沙巴天爪	9 ∪		
弗		相談事業事	業 名	,		実人	数	延 人	数	概	要
費)		うつの心配材		4		英 八 47 [/]			5人	うつかもし	 れないと悩む本人及 の相談。(予約制)
		自死遺族相認				2		8	3		家族を亡くされた方
		自殺・自殺す	上、米ルク目	1 L > L	t = de	12		15	:		関して電話や来所な

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
保健医療課(衛生費)	円 狂犬病予防事業 5,864,016 (6,454,542) [目名] 予防費 〔節別決算額〕 賃金 2,054,630 需用費 1,452,177 役務費 1,435,513 委託料 900,276 使用料及び賃借料 21,420	
保健センター疾病	予防接種事業	予防接種法に基づく定期予防接種 (BCG・三種混合・急性灰白髄炎・麻しん・風しん・日本 脳炎・二種混合・インフルエンザ) および法定外予防接種 (流行性耳下腺炎・ヒブ・小児用肺炎 球菌・子宮頸がん) を実施した。 種 別 実施者数 種 別 実施者数 B C G 4,052人 日 本 脳 炎 22,822人 三 種 混 合 (ジフテリア・面日せき・破傷風) 18,073 二 種 混 合 (ジフテリア・破傷風) 3,259 急 性 灰 白 髄 炎 (ボ リ オ) 5,965 流 行 性 耳 下 腺 炎 3,609 麻 し ん 風 し ん 9,492 イ ン フ ル エ ン ザ 44,711 ヒ ブ 20,948 小 児 用 肺 炎 球 菌 24,607 子 宮 頸 が ん 13,804
予防課(衛生費)	結核予防事業 790,085 (1,314,000) [目名] 予防費 [節別決算額] 報償費 36,400 需用費 25,807 役務費 6,247 委託料 721,631	胸部レントゲン検診については感染症の予防および感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき実施した。 区 分 直接撮影 結核患者 一般住民 286人 0人

所管	主要施策の名称および決	· 上算額		施策	0)	内容	F お	よ	びゅ	戊 果			
保健センター健康		円 連推進 在宅療養者等。	か る 電 話 相	目談	実施作 134作 120	牛数	- る相談 # 	および	が訪問	による	相談・	検診を実	施した。
健康支援課(衛生費)		4,600 9,327											
	健康診査事業 1,190,849 (1,212,586		等の早期を	発見・早	期治療			後其	胡高齢	者およ	び40歳」	以上の生	活保護受
	〔目名〕 成人病予防費 〔節別決算額〕	後期高齢者		実 施		なし		2,0	115 ^人)65				
保	賃金 3,353	3,255 3,575			所見	要指		13,0					
健セ	役務費 17,614 委託料 1,165,136 負担金補助及び交付金	6,153 生活保護受給者	; 結果	実 施		数 なし 要指 要原		1	746 123 50 573				
ンタ	002	肝炎ウイル											
1		C型肝炎ウイル	⁄ス検査				施者		数一方言	. I. dale		7,143人	
疾				結果 —			可能性が い可能性				_	7,094	
病		B型肝炎ウイル	ス検査				施者		数	7. 21	1170	7,145	
予				結果	場 性							67	
防					陰 性							7,078	
課		がん検診(4)								及び30)歳以上(の女性、	乳がん検
衛		診は30歳以上の	発見・早期	期治療を	目的と	して、	胃がん	(集国	団検診			・ 個別	刂検診)、
生		「	テル・ 人版	M N ·	刊业版		(回が快音			で夫虺	』レ/ご。]		
費		区分	実施	者数 一	異常な	結:し	その作	世		 青 検			
		胃がん検診		355人		47人	974			534人			
		7 4 18 1 18 2			_				_		1		

区		分	実施者数	71	н /	1
)J	大旭日奴	異常なし	その他	要精検
胃が	λ	検診	8,355人	6,847人	974人	534人
子宮が	ん	頸部	27,825	27,487	_	338
検	診	体部	10,226	9,768	389	69
乳が	ん	集団	11,656	11,178	_	478
検	診	個別	20,118	18,821	_	1,297
肺が	h	検診	59,292	59,013	_	279
大腸な	が ん	検診	50,245	46,097	_	4,148
前立腺	がん	ん検診	18,703	16,976	_	1,721

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
保健医療課(衛生費)	円 2.5次救急医療運営事業 143,051,601 (144,264,000) [目名] 急病対策費 [節別決算額] 委託料 143,051,601	診療時間外に発生する急病診療所や2次輪番病院で対応することのできない重篤患者等の受入について、東京歯科大学市川総合病院、東京ベイ浦安市川医療センター、順天堂大学浦安病院へ委託することで救急医療体制を確保した。 ○ 東京歯科大学市川総合病院 ・診療科目(疾患) 脳血管障害、循環器疾患、耳鼻科、眼科、小児科、歯科口腔外科・受入曜日 毎週 月・水・金・日曜日 ※ただし、曜日により診療科目(疾患)および時間は異なる。・受入患者数 全体 10,808人 ○ 東京ベイ・浦安市川医療センター ・診療科目 小児科 ・受入曜日 毎週 火・木・土・日曜日(4月~6月) 毎週 木・日曜日(7月~3月) ・受入患者数 2,318人 ○ 順天堂大学浦安病院 ・診療科目 小児科 ・受入曜日 毎週 火・土曜日(7月~3月)
保健センター疾病予防課(衛生費)	急病対策事業	 ○ 救急患者の初期治療を実施した。 区 分 急病診療所 体日急病等 歯科診療所 日 数 366^日 73^日 医師数(延) 1.075^人 83^人 患 者 数 17.845 660 ○ 急病診療所科目別患者数 内 科 5.906^人 小 児 科 9.498 外 科 2.441 計 17.845

所管	主要施策の名称および決算額			施策	の内容	字およ	び成り	果
	円 斎場事業 101,213,820			ド公共福祉の 区車使用状況		火葬炉・葬具	具・霊柩車・	式場の使用許可を行った。
斎場電	(102,813,000)		葬 (合	計 3,199件	四肢等	葬 具	霊柩車	
霊園管理	斎場費〔節別決算額〕賃金1,942,010需用費63,817,441	3,076体	16体 状況	38体	69件	188件	239 ^回	
課(衛	である。	通 夜 (4 419 ^件	告 別 式 : 472 ^件	法 事 3 ^件	計 894 ^件			
生費)	使用料及び賃借料 245,700 工事請負費 9,568,650 備品購入費 2,134,125 公課費 11,200							
保健センタ	健康増進事業 78,387,369 (80,196,000) [目名]	積極的な体力	づくりと傾しょう症子		増進を図っ	った。		基づく総合指導を通して、
健	健康増進センター費 〔節別決算額〕	項目 年代	体力測定	自主トレーニング	骨密度測定	= = +	構成比	
康支	賃金14,710,291報償費279,600	10 代 20 代	5人 17	17 ^人	20人 21		0.2	
援課	需用費3,059,317役務費333,183	30 代 40 代	30 75	340 1,333	261 412	631 1,820	3.0 8.6	
衛生	委託料 2,188,690 使用料及び賃借料 57,816,288	50 代 60 代 70代以上	147 265 190	3,136 7,466 5,592	254 716 718	3,537 8,447 6,500	16.6 39.8 30.6	
費 <u>)</u>	31,010,200	計	729	18,110	2,402	21,241	100.0	
	市民スポーツの振興 28,569,535		指導者の養 ・ 修 会	を を を を を を を を を を を を を を を を を を を		毒者数	F	開催日
スポ	(30,539,000) 〔目名〕	市川市体育			第11	回 47 ^人 回 56	平成23年 6 平成23年 9	月19日
1 ツ	スポーツ推進費	市川市公認養成講習会		省導者		43	平成23年5	月27日ほか
課(報酬 4,129,500 報償費 4,012,500	○ 競技及ひ (1) 各種ス	生涯スポー ポーツ行事					
衛生	旅費3,800需用費1,017,685役務費328,100	下総・江戸	事	名 -マーチ	参加	加者数	震災のため	
費	委託料 3,600,000 負担金補助及び交付金		」みんなて		<u> </u>	106 ^人 191 201	平成23年7 平成23年9 平成23年10	
	15,477,950	市川市民元				854	平成24年1	

476

平成24年3月25日

市民ラグビーフェスティバル

所管	主要施策の名称および決算額	施策の	内容および	び成果
	円	 (2) 各種スポーツ教室の開催		
		(2) 合性スポーク教室の開催	参加者数	開催回数および競技数
		11	3,559人	27競技
		親子体操教室	92	4回
		障害者軽スポーツ教室	21	3回
				16競技
		ガタゲースホーク教室	8,286	10兒7文
		(3) 市民体育大会の開催		
			参加者数	競技数
		市民体育大会 (夏季大会)	370人	2競技
		市民体育大会 (秋季大会)	14,574	24
ス			1	
ポ		レッチ、ヨガ等)の定期教室を開	間催した。	7ィットネス系(エアロビクス、スト
"		区分	参加延人数	開催回数
		スポーツセンター	8,445人	237 ^回
		信篤市民体育館	2,738	118
1		塩浜市民体育館	4,303	144
		まちかど健康サロン	1,938	185
ツ゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠		教 室 名 アクアビクス教室 親子水泳教室	参加延人数 104 ^人 114	開催回数 3 ^回 4
印本		 ○ 総合型地域スポーツクラブ(ISG))の育成	
		名称	会員数	設置年月日
衛		<u> </u>	628人	平成18年4月1日
		市川スポーツガーデン塩浜	284	平成19年4月1日
生			204	十成19年4月1日
土 費)				
				() 由)工 文 然 TB 缩

折管	主要施策の名称および決算額		施策の	内容およ	び成果		
	円 スポーツ施設管理運営事業 418,116,695	○ 快適に利用でき	○ 快適に利用できるスポーツ施設の維持管理				
	(507,373,940)	(1) 屋内スポーツ	ノ施設(体育館)施	設利用状況			
	〔目名〕	区	分	利用者数	開場期間		
	スポーツ推進費	国府台市民体育館	Ė	143,371人	平成23年4月1日		
۲	〔節別決算額〕	信篤市民体育館		38,494	(
	賃金 44,307,560	塩浜市民体育館		188,374)		
	報償費 555,000	i	†	370,239	平成24年3月31日		
ĸ	需用費 142,473,213						
	役務費 1,709,768	(2) 屋外スポーツ	ル施設利用状況				
	委託料 115,871,404	区	分	利用者数	開場期間		
	使用料及び賃借料	国府台有料公園		108,109人			
	17,111,181	(スポーツセンター)	野球場	20,912			
	工事請負費 92,254,050		陸上競技場	39,612			
	原材料費 2,334,508		テニスコート	47,585			
	備品購入費 1,359,001	塩浜市民体育館	テニスコート	2,902	平成23年4月1日		
'	負担金補助及び交付金	中国分スポーツ原		27,362			
	6,030	福栄スポーツ広場		71,100	平成24年3月31日		
	償還金利子及び割引料		野球場	19,452	十成24年3月31日		
į	127,380		テニスコート	39,692	_		
۱	公課費 7,600		ゲートボール場	11,956			
\	7,000	青葉少年スポーツ		11,825			
ij		Ī	†	221,298			
		(3) その他主な位	本 育施設利用状況				
Ė		X	分	入場者数	開場期間		
ŧ		市民プール(95日	日間)	76,902人	平成23年6月1日~ 平成23年9月4日		
_		市民キャンプ場		3,450	平成23年4月1日~ 平成24年3月31日		
		まちかど健康サロ	ュン	7,849	平成23年4月1日~ 平成24年3月31日		
循環型	ごみ発生抑制等啓発事業 2,647,321 (3,235,000)	ごみ減量・資源化 事業を実施した。 事業名	比を推進していくた		所の協力が不可欠なため、各種のP ・用途		
社	〔目名〕	五市清掃協議		7,1%	/10/2		
主生生	清掃総務費 〔節別決算額〕	11	品 761枚	各種イベント等			
课 (報償費13,146需用費2,628,735役務費5,440		用 本 4,860部	市内公私立小学 4	年生		
生費)							

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
循環型	円 リサイクルプラザ管理運営事業 53,579,489 (54,262,000) 〔目名〕 清掃総務費 〔節別決算額〕 賃金 1,894,240 需用費 2,964,545 役務費 245,045 委託料 30,078,419 使用料及び賃借料 18,397,240	リユースの取り組みの一つとして、家庭で不用となった家具やベビー用品などを引き取り、再生して展示販売を行うために、リサイクルプラザを設置。リサイクルプラザでは、家具の再生販売のほか、掲示板によるリユース情報の提供やリサイクル講座の開催、リユースやリサイクルの推進、ごみ問題全般に関する情報を市民に提供している。 ○ 来館者数 29,177人 ○ 不用品引取点数 2,940点 ○ 販売実績点数 4,838点 ○ リサイクル情報登録点数 67点 ○ リサイクル情報による成立点数 34点(成立率50.7%) ○ リサイクルの影使用回数 23回 ○ リサイクル研修室利用者数 90人
社会推進	廃棄物減量等推進員事業 3,284,550 (3,807,000) [目名] 清掃総務費 [節別決算額] 報償費 3,190,000 役務費 94,550	ごみの減量やリサイクルに市と協働で取り組むために、市内全域から公募により、呼称「じゅんかんパートナー」262名を選出し、委嘱している。
課(衛生費)	生ごみ減量・資源化推進事業 1,734,660 (2,211,000) 〔目名〕 清掃総務費 〔節別決算額〕 役務費 9,280 委託料 917,280 負担金補助及び交付金 808,100	- 般家庭から排出される生ごみの減量及び資源化の促進を図るため、電動式生ごみ処理機及びコンポスト容器の購入費に対して一部補助を行った。また、公共施設(小・中学校、保育園等)から排出される生ごみを各施設に設置してある処理装置により一次処理した後に収集し、循環堆肥の原料として活用した。 事業名 実績 対象・用途 コンポスト容器 購入費補助金 58基 取り扱い指定店で購入。1基あたり 購入価格の1/2で3,000円を限度に補助。1世帯2基まで。 生ごみ処理機 購入費補助金 「購入価格(消費税を除く)の1/3で20,000円を限度に補助。 事業名 収集個数 収集一次生成物量 生ごみ処理装置 624個 (コンテナ) 一次生成物 12,480kg
廃棄物対策課 (衛生費)	事業系ごみ対策事業 3,500,079 (4,185,000) 〔目名〕 塵芥処理費 〔節別決算額〕 需用費 役務費 553,275 委託料 2,556,720	 ○ 事業系ごみの適正処理(クリーンセンターへの直接持ち込み、又は許可業者へ処理委託)を促すため指導・啓発を行った。 ・平成23年度事業系ごみ適正処理排出量 許可業者扱い 直接持ち込み 合 計 29,992 t 3,405 t 33,397 t

一般廃棄物(ごみ・資源物)

収集事業

2,244,220,181 (2,257,465,000)

〔目名〕

清

業

課

衛

生

費

塵芥処理費

〔節別決算額〕

賃金17,480,478報償費67,051,626需用費23,563,132役務費1,872,160委託料2,100,007,586

使用料及び賃借料 9.789.877

掃 原材料費 76,440

備品購入費 23,764,282

償還金利子及び割引率

15,500

事 | 公課費 599,100

○ ごみ・資源物収集状況

	:	分		別		収集量
燃	P	,	す	~	み	82,032 ^t
燃	やさな	2 V) ;	ごみ	・有害	ごみ	4,422
大		型		ت"	み	1,936
資			源		物	19,513
	ビ	ン	•	カ	ン	4,304
	プラ	スチ	ック	製容器包	装類	6,184
	紙	類	•	布	類	9,025
			計			107,903

○ 大型ごみ収集状況等

	平成23年度	平成22年度	前年同期比
申込件数	59,834件	55,422件	8.0%増
申込点数	112,971点	103,731点	8.9%増

主な申込品目

布団、自転車、ガスレンジ、椅子、座椅子、石油ストーブ、カーペット、ベッド、電子レンジ、衣装ケース等

○ 集団資源回収状況

l	打	体	団 体 数	回 収 量	奨 励 金
自	治	会	70	1,592 ^t	4,774,968 ^円
子	供	会	50	872	2,616,207
Р	Τ	Α	29	723	2,169,168
高	齢者ク	, ラブ	5	71	214,371
婦	人	会	2	98	294,654
マ	ンシ	ョン	104	1,658	4,972,995
そ	の	他	7	58	174,693
	計		267	5,072	15,217,056

○ 駅前清掃

清掃場所	作	業	内	容	
市川駅	十曜.	日曜.	祝日.	年末、	丘
本八幡駅	上曜、 始を除			1 //61	
行 徳 駅	9時~	•	2 . 0017/		
南行徳駅	(12:	00~13	3:00腐	₹<)	

○ 不法投棄ごみの収集量

重点地区	その他 (集積所含む)	合計
123 ^t	644 ^t	767 ^t

所管	主要施策の名称および決算額	 施 策 の 内 容 お よ び 成 果
循環型社会推進課(衛生費)	円 一般廃棄物(し尿)収集事業 169,450,896 (170,104,000) 〔目名〕 し尿処理費 〔節別決算額〕 需用費 7,843 委託料 169,433,193 償還金利子及び割引料 9,860	 ○ し尿収集事業 し尿汲取り世帯数 2,664^{世帯} し尿汲取り人口 5,759 人 し尿汲取り収集量 4,858 kℓ
環境保	害虫等駆除事業 3,211,233 (3,231,000) 〔目名〕 環境清掃費 〔節別決算額〕 需用費 3,211,233	 殺鼠剤配布数 6,031袋 薬剤窓口配布数 (ユスリカ) 10,098錠 (5,049袋) 薬剤散布件数 (ユスリカ) 305件 内 (苦情対応件数 261件 31) 事前散布件数 44件 44件 44件 (大学)
全課(衛生費)	雑草除去事業 14,697,744 (15,506,000) [目名] 環境清掃費 [節別決算額] 賃金 7,048,430 需用費 2,836,804 役務費 40,000 委託料 4,581,790 原材料費 9,320 公課費 181,400	○ 雑草除去公有地 311箇所 66,226㎡
クリーンセンター(衛生費)	廃棄物 (L尿) 処理事業 509,915,958 (523,479,000) [目名] 衛生処理場費 [節別決算額] 賃金 3,914,399 旅費 6,620 需用費 236,731,353 役務費 295,736 委託料 268,470,663 使用料及び賃借料 108,105 原材料費 288,882 負担金補助及び交付金 80,100 公課費 20,100	○ し尿処理状況

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
クリーンセンター(衛生費)	円 廃棄物処理事業 1,754,291,751 (1,843,529,000) [目名] クリーンセンター費 [節別決算額] 賃金 13,579,213 旅費 221,640 需用費 310,613,581 役務費 11,810,308 委託料 1,407,903,918 使用料及び賃借料 5,195,369 原材料費 2,340,582 備品購入費 262,500 負担金補助及び交付金 890,540 公課費 1,474,100	種類 搬入量 燃やすごみ 115,537 t 大型ごみ 3,205 燃やさないごみ 5,164 有害ごみ 25 合計 123,931 2. 焼却処理量 122,937 t 3. 破砕処理量 6,374 t 4. 資源化量(施設回収) 2,524 t (資源化委託) 2,947 t 5. 埋立量 14,271 t 40,881,522 kWh (内売電電力量) (24,870,192 kWh)
清掃施設課(衛生費)	クリーンセンター延命化事業 395,056,500 (1,223,961,000) [目名] 清掃施設整備費 [節別決算額] 委託料 23,961,000 工事請負費 371,095,500	平成25年度に建替予定であったクリーンセンターを平成35年度まで操業させることとしたことから、 操業計画を10年延長するための必要な延命化対策を平成22年度から、4箇年継続工事として実施している。 改修工事1件〔4箇年継続工事(22~25年度)〕
環境政策課(衛生費)	環境審議会運営事業 702,218 (876,000) [目名] 環境総務費 [節別決算額] 報酬 672,100 需用費 2,268 役務費 27,850	環境基本法第44条および市川市環境審議会条例に基づき、第2次市川市環境基本計画について審議した。 また、審議会に専門委員を置き、専門の事項についての調査等に対応した。 環境審議会委員 17人 環境審議会専門委員 3人 開 催 数 4回(延49人出席)

所管 主要施策の名称および決算額 円 公害対策事業 54,932,837 (60.547.000) 〔目名〕 公害対策費 〔節別決算額〕 賃金 5.944.312 旅費 41,300 環 需用費 6.647.873 役務費 1,270,436 委託料 22,289,336 使用料及び賃借料 4.637.640 備品購入費 14,071,940 負担金補助及び交付金 30.000 保 全 課

生

費

施策の内容および成果

○ 工場・事業場に係る事前協議 20件

○ 公害苦情

(単位:件)

区	分	大	気	水	質	騒	音	振	動	悪	臭	他	合計
件	数	14	1	4	Į.	6	6	2	4	2		4	135

- 大気汚染防止関係
- (1) 常時監視関係

大気汚染の状況を把握するために各種項目を調査した。

			ì	則定局	数・:	地点数	ζ		
	二酸化硫黄	窒素酸化物	一酸化炭素	オキシダント	炭化水素	浮遊粒子状物質	風向・風速	気 象 計	降下ばいじん
一般環境測定局	3	5	_	3	1	5	5	1	-
自動車排出ガス測定局	_	3	3	_	1	3	_	_	_
簡 易 測 定	-	-	_	_	-	_	_	-	1

(2) 有害大気汚染物質調査

- ・新田局(宮田小学校)で19の優先取組物質を、また本行徳局(行徳小学校)で5物質を 調査した結果、環境基準が設定されている4項目は、基準を満足している。
- ・ダイオキシン類については、本行徳局、新田局、大野局、市川南高校の4地点で調査を 実施した結果、年平均値が0.029pg~0.044pg-TEQ/㎡であり環境基準(0.6pg-TEQ/㎡) を満足している。
- (3) 発生源関係

大気汚染防止法に規定された発生源に対して、基準確認調査、施設点検立入調査、排出状 況調査を実施し、基準を超過した事業所には施設・設備等の改善指導を行った。

	調査区分		基準確認	施設点検	排出状況
事	業	場	4社	4社	50社

○ 悪臭防止関係

悪臭の実態把握、影響範囲解明のため、調査を実施し、施設・設備等の改善指導を行った。

	区	分	対象事業所	測定地点
排出	П	特定悪臭物質	0社	0地点
19F III		臭気濃度	2社	2地点
敷地境	界	臭気濃度	3社	4地点

○ 騒音・振動防止関係

騒音・振動の状況を把握するために各種調査を実施した。

1. 完了検査立入件数	19件
2. 主要道路騒音振動調査	17地点
3. 建設作業立入指導件数(苦情)	50件

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円	○ 水質汚濁防止関係 (1) 公共用水域水質等調査 公共用水域の水質の汚濁状況を把握するため、各種調査を実施した。
		区分河川海域
		水質調査 9地点 7地点
		底質調査 7地点 7地点
環		(2) 工場・事業場排水等調査 法令に基づき排水の状況を確認するため立入調査を実施、排水基準を超過した事業所に対 し改善勧告等の指導を行った。
		排 立入調査 114社(延 166社) 出
		水 改善指導 22社(延 22社)
境		(3) 地下水調査 有機塩素化合物等による地下水汚染の状況を把握するため、調査を実施した。
		水質汚濁
保		継続監視調査 3本 12本 12
		○ 分析関係水質汚濁・大気汚染等に係る分析を行った。
全		対象検体数項目数
		水 質 等 522 7,093
		施 設 管 理 162 809
		合 計 860 8,118
課		 ○ アスベスト対策関係
衛		○ アスベスト対策関係 (1) 大気汚染防止法の特定粉じん排出作業実施届出関係
1年3		大気汚染防止法に基づくアスベスト飛散防止対策を届出、立入調査等で指導した。
		17件 (2) 解体現場等のパトロール関係
生		市民からの苦情や建設作業の届出から選択して定期的にパトロールを実施した。
		パトロール件数 42件 (3) 公共施設の室内濃度測定関係
		アスベストを保有する公共施設の維持管理のための室内濃度測定を実施した。全ての施設
費		で飛散なし。 測定検体 164検体
		市内の大気中のアスベスト濃度を4地点で調査した。

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 環境報告書作成事業 745,500 (1,349,000) [目名] 環境管理費 [節別決算額] 需用費 745,500	市川市環境基本条例に基づき、環境施策の実施状況をまとめた冊子を配布した。 ・「市川市環境白書」の作成配布 140部 ・「環境のはなし」の作成配布 3,000部
環境	環境基本計画推進事業 31,119 (55,000) [目名] 環境管理費 [節別決算額] 需用費 29,759 役務費 1,360	環境基本計画の推進体制として整備されている組織を活用し、第2次市川市環境基本計画の策定事務や環境マネジメントシステムの継続的な改善など環境施策の積極的な推進に努めた。 ・環境調整会議の開催 2回 ・環境マネージャー全体会議の開催 3回
策課(衛	環境学習推進事業 153,014 (226,000) [目名] 環境管理費 [節別決算額] 報償費 60,000 需用費 48,554 役務費 44,460	市民に環境問題に関する気付きを促すとともに、環境に配慮した行動へと繋げるための意識の 醸成を図ることを目的として、「市民環境講座」の開催、「いちかわこども環境クラブ」の運営等 を行った。 ・いちかわこども環境クラブ 24グループ 557人 ・市民環境講座 6回 延113人 ・市川市環境活動団体 35団体 ・地域環境社会論(千葉商科大学) 春学期 26人 秋学期 34人
生費)	住宅用太陽光発電システム 設置助成事業 24,062,649 (37,863,130) [目名] 環境管理費 〔節別決算額〕 需用費 519 役務費 62,130 負担金補助及び交付金 24,000,000	住宅用太陽光発電システムの普及促進を図り、地球温暖化対策を推進するために、市民が自ら居住する住宅に設置する施設に対し、その費用の一部を助成した。 出力値 件数 補助額 2.0kW未満 20件 692,000円 2.0~2.5kW未満 31 1,370,000 2.5~3.0kW未満 63 3,398,000 3.0~3.5kW未満 78 4,954,000 3.5~4.0kW未満 59 4,352,000 4.0~4.5kW未満 37 3,084,000 4.5~5.0kW未満 25 2,350,000 5.0kW以上 38 3,800,000 計 351 24,000,000

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果	
	円 環境マネジメント推進事業 182,153 (187,153) 〔目名〕 環境管理費 〔節別決算額〕 需用費 36,153 負担金補助及び交付金 146,000	国際規格であるISO14001の認証取得と約10年間にわたる取り組みの中で蓄積した、シスで運用に係る知見を活用し、平成23年2月の認証登録返上以降も、市川市環境マネジメントシムとして、環境に有益な事業の推進、エコオフィス活動、グリーン購入、公共事業における負荷の低減等に取り組んでいる。	ステ
環	地球温暖化対策推進事業 3,862,552	平成21年3月に策定した「市川市地球温暖化対策地域推進計画」に基づき、エコライフの啓エコドライブの推進、温暖化防止の情報提供、再生可能エネルギーの推進など、各種施策を	
境	(4,088,000)	した。	.,
元	〔目名〕	○ エコライフ推進員 30人	
	環境管理費	啓発回数 43回	
T/4	〔節別決算額〕 報償費 1,030,000	啓発対象人数 延4,830人	
政	需用費 1,351,467	○ 緑のカーテン	
	役務費	公共施設34箇所に設置支援	
	委託料 892,500	市民向け緑のカーテンセットの配布 300件	
策	負担金補助及び交付金	写真展 応募作品 125作品	
	404,800	○ クールアース市川2011 回答者数 1,216人	
		うち実践した人 1,170人	
課		○ エコドライブの推進	
		タイヤ空気圧チェックキャンペーン 1回 37人	
衛		実技教習会 1回 14人	
		○ グリーン購入 年2回集計・公表	
		○ 市川市地球温暖化対策推進協議会	
生		クールスポットマップ作成 2,000部	
		クールスポットツアー 30人	
		エコスタンプラリー 1,000人	
弗		低炭素地域づくりサミット2011inいちかわ 200人	
費		○ 省エネルギーの推進	
		節電チャレンジ 参加者 951人	
		満点エコボカードとエコグッズの交換 440人	
		再生可能エネルギーの推進	
		再生可能エネルギー設備設置校における環境学習	
		稲越小学校ほか3校 234名	
		親子ソーラーモーターカー工作教室 60名 7514000名	
		○ いちかわ環境フェア2011 来場者数 延14,000名	
		() 内は予賞	

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
環	円 生活排水対策推進事業 697,841 (735,000) 〔目名〕 環境管理費 〔節別決算額〕 報償費 240,000 需用費 351,481 役務費 6,360 負担金補助及び交付金 100,000	市川市生活排水対策推進計画に基づき、下水道未整備地区を対象として生活排水による河川の水質汚濁を改善する施策を実施した。特に、みずアドバイザーとの協働により家庭でできる生活排水対策の普及に努めた。 ・講習会、学習会等での「みずアドバイザー」による啓発 19回 2,122人
境	省エネ法推進事業 3,221,510 (3,770,000)	「エネルギーの使用の合理化に関する法律」の改正により、平成22年度以降、市長部局および 教育委員会が特定事業者として規制対象となったことから、所要の対策を講じている。23年度は 策定が義務付けられている管理標準(省エネ推進のための設備運用マニュアル)を、主要7施設
政	〔目名〕 環境管理費 〔節別決算額〕 賃金 1,016,510	について作成したほか、エネルギーの使用状況等の集計と評価を通して、省エネ対策の推進を図っている。なお、取り纏めた結果等は定期報告および中長期計画等として所管省庁へ提出している。
策	委託料 2,205,000	 エネルギー使用設備等の改修・更新調査 定期報告書および中長期計画書の作成・提出 エネルギー管理統括者等の選任届出書の提出 主要7施設の管理標準(設備管理マニュアル)の作成委託
課(衛	自然環境保全再生指針事業 1,449,000 (1,449,000)	環境活動団体へのヒアリング、県内先進市への視察、庁内関係部署との検討会議等の開催により情報の収集と意見交換を行い、その成果を踏まえて、市民参加の土台となる生物多様性いちかわ戦略の「素案」を作成した。
生	〔目名〕 自然環境費 〔節別決算額〕 委託料 1,449,000	 □ 環境活動団体へのヒアリング 5回 (17団体) □ 県内先進市への視察 3回 (流山市、柏市、野田市) □ 庁内関係部署との検討会議等 4回 ○ 生物多様性地域戦略素案策定業務委託
費	イノカシラフラスコモ保護 保全事業	市内じゅん菜池だけに生息する絶滅危惧種であるイノカシラフラスコモの保護保全事業を実施 した。
	279,877 (355,000) 〔目名〕 自然環境費 〔節別決算額〕 需用費 174,877	○ 井戸ポンプ用電気料○ 太陽光発電システム保守点検委託(イノカシラフラスコモ保護保全用ポンプの電源)
	委託料 105,000	()内は予質現額

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 自然環境推進事業 1,819,500	自然環境政策の専門家を「自然環境政策専門員」として雇い上げ、資料の収集、施策の立案に 活用した。
	(1,969,000) [目名] 自然環境費 [節別決算額] 賃金 1,805,760 委託料 13,740	また、自然環境に関する啓発図書を市民に提供するため、市窓口(環境政策課)および市内主要書店等で有価販売を行った。 ○ 自然環境政策専門員による資料の収集等 年96日
環		
境		
政		
策		
課		
衛		
生		
費		

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	所 労働対策事業 43,876,505 (44,579,000) 〔目名〕 労働諸費 〔節別決算額〕 報償費 348,390 需用費 335,018 役務費 350,987 委託料 8,193,150 使用料及び賃借料 51,660 負担金補助及び交付金 34,597,300	 ○ 中小企業従業員の退職金制度確立のため、中小企業退職金共済制度、特定退職金共済制度に加入した事業主に対して次のとおり補助した。 延補助事業所 354社 補助対象人数 1,200人 補 助 額 7,058,100円 補助の方法等 共済掛金の10%(年額6,000円を限度)を3年間補助する。 ○ 勤労者の地位の向上のため、市内の労働団体が行う福祉事業に対して助成を行った。対象団体 市川・浦安地区労働者福祉協議会 700,000円 ○ 高年齢者、障害者、母子家庭の母等の雇用促進を図るため、市内に1年以上居住する高年齢者等を常用労働者として雇用した事業主に対して、奨励金を交付した。交付事業所 115社 交付人数 189人 交付月数 1,134ヵ月 交付額 23,610,000円 ○ 障害者の雇用機会の拡大を図るため、市内に居住する障害者を職場実習に受け入れた事業主に対して、奨励金を交付した。 実習事業所 57社 実 習者数 99人 7,980,000円
課 (労 働 費)	勤労福祉センター管理運営 75,116,928 (77,461,000) 〔目名〕 勤労福祉センター費 〔節別決算額〕 報酬 54,600 需用費 19,840,436 役務費 299,196 委託料 30,612,635 使用料及び賃借料 2,018,561 工事請負費 22,291,500	○ 利用状況 区 分 利 用 者 数 一本 勤労青少年ホーム 37,418人 数 労 ホ ー ム 46,054 女 性 ホ ー ム 21,203 老 人 ホ ー ム 7,691 こ ど も 館 15,615 南 八 幡 体 育 館 14,595 計 142,576 分

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
農業委員会(農林水産業費)	農業委員会の状況	 ○ 会議の開催、総会 ○ 農地の権利移助 ○ 農地の転用 ○ 農地の転用 ○ 農地の賃貸借の解約 ○ 転用事実の確認 ○ 国有農地等の管理 ○ 日有農地等の管理 ○ 日有農地等の管理 ○ 日有農地等の管理 ○ 日有農地等の推進 ○ 力 者 ○ 会議の開催、総会 ○ 日本書の転割 ○ 日本書の確認 ○ 日本書の報告 ○ 日本書の書の表記 ○ 日本書の書の表記 ○ 日本書の書の表記 ○ 日本書の書の表記 ○ 日本書の書の表記 ○ 日本書の書の書の表記 ○ 日本書の書の書の書の表記 ○ 日本書の書の書の書の表記 ○ 日本書の書の書の書の書の表記 ○ 日本書の書の書の書の書の書の書の書の書の書の書の書の書の書の書の書の書の書の書の
農政課(農林水産業費)	農政事業	○ 農家との事務連絡の円滑・徹底化を図るため、農家組合の組合長を農業連絡員として委嘱した。 農業連絡員委嘱者 50名

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
所管農	主要施策の名称および決算額	施 策 の 内 容 お よ び 成 果
政課(農林水産業費)	20,767,894	
		() 内は予算現額

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 商工業振興対策事業 67,855,588	○ 商店街を活性化するため商店街施設の整備および各種イベント事業等を支援した。 ・商店街共同施設事業
	(69,212,420) 〔目名〕 商工業振興費	修繕 設置(建替) 移設 撤去 15件 5件 1件 6件
	〔節別決算額〕	街 路 灯 384 ^基 129 ^基 5 ^基 150 ^基
	賃金 970,232	サインポール 35 $^{ extrm{ iny 4}}$ 2 $^{ extrm{ iny 4}}$
商	報償費 50,000 役務費 72,761	アーチ 1基
	委託料 8,375,500	その他 2基
	使用料及び賃借料	・商店街共同事業
	218,395 負担金補助及び交付金	街路灯維持管理 2,401基
工	58,168,700	イベント共同事業 36件
		時間貸駐車場賃借料補助 3件
		・いちかわ産フェスタ (産業まつり) 実 施 日 平成23年9月4日 (日)
		実施場所 千葉県立現代産業科学館
振		内 容 市内産業展示、商業・商店ブース展示・販売、農協・漁協朝市、伝統工芸品
		展示・実演、パフォーマンス甲子園、うなぎのつかみ取り、産モール抽選会
		等 。
		・まごころサービス運動
興		スクラッチカード 期 間 平成24年3月15日~3月31日
		内容 キャンペーン期間内に市内の参加店で500円以上の買物をした場合に、商品
		券等が当たるスクラッチカードを 1 枚贈呈した。
		○ 地域ブランド活性化事業
課		「市川のなし」を使ったスイーツや「市川のお魚」など、本市の特産品を「地域ブランド」
		として広く市内外に紹介することにより、地域経済の活性化を図るとともにアンケート調査を
商		実施した。 実施期間 平成23年9月1日~平成24年2月29日
		実施場所 ザタワーズイースト45階、いちかわ観光・物産案内所
		(2箇所)
工		○ 起業支援事業
		市内で起業を計画している方、起業した方を対象に起業支援アドバイザーによる支援事業を
		行った。
費		相談件数 138件

所管	主要施策の名称および決算額	施	策 の 内	容 お よ び 成	2 果
商	H	○ 企業・産業間連携支援事業 企業・産業間の連携を強化 び展示会を開催した。 (1) ビジネスプラン発表	し商品開発	や販路の拡大を図るた	め、基調講演、技術発表会およ
エ		開催日 テーマ 会場 出展社数 来場者数 (2) 産業間連携基調講演	10 ² 200		プラン発表会」
振		開催日 テーマ 会場 出展社数 来場者数	平, 「; 山; 6社	成24年2月3日(金) 地産地消と地産地商」 崎製パン企業年金会館 t: 0名(入場者数)	
興	中小企業融資対策事業 1,068,450,947 (1,094,719,975)	市内中小企業者に対し、営 資として900,000,000円を預託 〔融資利用状況〕		する資金の融資を円滑	にするため、金融機関に対し原
課(商工費)	[目名] 商工業振興費 〔節別決算額〕 役務費 207,215 負担金補助及び交付金 113,566,268 貸付金 947,000,000 補償補塡及び賠償金 7,677,464	セーフティネット資金等に、	経営の安定 況が悪化し 56,527,164円 づく組合お	金 額 2,490,090,000 ^円 35,000,000 208,000,000 2,733,090,000 、支払利息等の負担を を図った。 ている小規模企業者へ の利子補給を行った。 よび組合員の資金調達	の支援のため、緊急対策として を容易にするため、商工組合中
観光交流推進課(商工費)	市民まつり負担金 3,200,000 (3,200,000) 〔目名〕 商工業振興費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 3,200,000	市川市民の交流とふれあいを図 日 時 平成23年11月 午前10時〜午 会 場 大洲防災公園 参加人数 約30,000人(35日(土) =後4時 3	市民まつりを開催した。	

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
観光交流	円 シティセールス事業(いち かわ観光・物産案内所事業) 8,932,910 (9,383,100) [目名] 商工業振興費 〔節別決算額〕 需用費 795,705 役務費 206,017 委託料 7,904,938 使用料及び賃借料 26,250	「観光と物産」の情報発信や観光スポットへの案内を専門業者に委託するとともに、地場産の特産物等の即売を行った。 開 所 日 数 349日 来 所 人 数 24,692人 開催イベント (延72日) ・千葉県指定伝統的工芸品の展示・販売 ・漁業協同組合、福祉団体等による即売 ・市川市観光協会グッズの販売 ・千葉県マスコットキャラクター「チーバくんグッズ」の販売 ・市川地域ブランド協議会による商品の紹介・販売
推進進	I -linkタウンA 棟45階維持 管理事業 67,081,035 (72,624,252)	I-linkタウンいちかわ ザ タワーズ ウエストを千葉県市川市のシンボルと位置付け、45階展望フロアから市内、東京方面、東京湾などの眺望を新たな観光資源として、市内外にPRして多くの観光客を誘客した。
課(商工費)	 (目名) 商工業振興費 (節別決算額) 賃金 9,150,846 需用費 4,592,006 役務費 271,429 委託料 29,540,324 使用料及び賃借料 629,890 備品購入費 627,900 負担金補助及び交付金 22,268,640 	開 所 日 数 349日 来 所 人 数 203,322人 開催イベント(延26回) ・アイリンクスカイコンサート 25回 ・初日の出特別観覧 1回
商工	計量検査事業 6,221,059 (6,250,000) 〔目名〕 計量検定費	○ 特定計量器の定期検査、立入検査、商品量目検査および計量の普及啓発事業を実施し、適正な計量の確保を図った。(定期検査)
振	〔節別決算額〕	内 訳 戸 数 個 数 不合格数 (個)
興	需用費242,478役務費29,755	所在検査 146 828 5(0.6%)
課	委託料 5,912,826	(商品量目立入検査)
	負担金補助及び交付金	戸数(戸) 個数(個) 公差を超える個数(個)
商	36,000	一致 (戸) 個数 (個) 公産を超える個数 (個) 18 1,193 27(2.3%)
工		2. (3.6%)
費		

1		
建築審査課(土木費)	円 狭あい道路対策事業 400,000 (3,000,000) 〔目名〕 建築指導費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 400,000	建築基準法第42条第2項道路等において、セットバック部分が花壇や駐車場として利用され、緊急時や災害時において支障となっている箇所があり、それら狭あい道路の問題を解決するため、セットバック部分を市に寄付する意向のある土地所有者に対し、測量分筆登記費用および舗装等整備費用の一部を助成した。 負担金補助及び交付金 ○ 測量分筆登記費用補助金 2件(37㎡)
建築指導課(土木費)	定期報告・違反対策事業 5,419,815 (5,793,000) [目名] 建築指導費 [節別決算額] 賃金 4,979,460 需用費 80,325 役務費 360,030	特殊建築物の査察を実施し、建築物、建築設備、昇降機の定期報告を求めた。また、建築関係技術者(建築監察員)を採用し、監察体制の強化を図り、違反建築物の未然防止のため、違反建築物対策事務バトロールを行った。

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	門 耐震診断・改修助成事業 10,339,400 (16,730,000)	地震による建築物の倒壊等の被害から、市民の生命・財産を保護するために、耐震診断・改修 に要する費用の一部の助成を行い、耐震改修を促進した。
	〔目名〕建築指導費〔節別決算額〕報償費1,396,000需用費365,400負担金補助金及び交付金	報償費
建	8,578,000	負担金補助金及び交付金○ 木造住宅耐震診断費補助金○ マンション予備診断費補助金1棟
築		○ マンション精密診断費補助金 1棟○ 木造住宅補強計画設計費補助金 11戸○ 木造住宅耐震改修工事費補助金 6戸
上 指 ———————————————————————————————————		○ 木造住宅耐震改修工事に伴う リフォーム工事費補助金 5戸
導		
課(土		
木	危険コンクリートブロック 塀等対策事業費補助金 3,102,000 (3,208,000)	地震によるコンクリートブロック塀等の倒壊に伴う人的災害や道路閉塞を回避するため、道路 に面する危険コンクリートブロック塀等の除却、補強、改築に要する費用の一部を助成した。 負担金補助金及び交付金
費)	〔目名〕 建築指導費 〔節別決算額〕 負担金補助金及び交付金 3,102,000	 ○ 危険コンクリートブロック塀等除却費補助金 ○ 危険コンクリートブロック塀等改築費補助金 9件 (除却133.2m、新設124.2m)
		() 内け子質用質

 5.239.290 (7,423,000) [日名] 道路橋りょう総務費 (節別決算額] 役務費 56,700 委託料 4,642,050 使用料及び賃借料 540,540 道路清掃事業 (49.381,000) [日名] 道路橋りょう維持費 (19.381,000) [日名] 道路橋りょう維持費 (19.381,000) (19.381,000) (19.381,000) [日名] 道路橋りょう維持費 (19.381,000) (19.38	所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
37,720,919 (49,381,000) (49,381,000) (1 日名) (49,381,000) (1 日名) (1 近路橋りょう維持費 (節別決算額) (人力清掃102合分を含む) (人力清掃102合分を含む) (人力清掃102合分を含む) (人力清掃102合分を含む) (近路清掃排出土砂分別 292,950円 ペデストリアンデッキ等管理清掃 6,718,635円 で発見した道路施設の破損箇所は でいて緊急に補修を行った。 (319,341,000) (目名) 道路橋りょう維持費 (節別決算額) (原別決算額) (原別決算額) (新用費 153,214,773 委託料 2,907,414 使用料及び賃借料 (共用料及び賃借料 1,716,660 木 工事請負費 129,129,000 原材料費 13,999,389 費 備品購入費 487,120	路管理課(土木	市街地緊急地籍調査事業 5,239,290 (7,423,000) [目名] 道路橋りょう総務費 〔節別決算額〕 役務費 56,700 委託料 4,642,050	・点検測量 130点
301,716,956 (319,341,000) 市民からの要望や職員による定期的な道路パトロール等で発見した道路施設の破損箇所に		37,720,919 (49,381,000) 〔目名〕 道路橋りょう維持費 〔節別決算額〕	 ・大型機械清掃 清掃距離 延 2,294,04km 99路線 19,154,394円 ・小型機械清掃 清掃距離 延 493.34km 20路線 11,554,940円 (人力清掃102台分を含む) ・道路清掃排出土砂分別 292,950円
 道路橋りよう維持費 (節別決算額) 無用費 153,214,773 去 委託料 2,907,414 使用料及び賃借料 本 工事請負費 129,129,000 原材料費 13,999,389 費 備品購入費 487,120 ・補修(直営) 2,092件 27,611,306円 ・修繕(災害含) 226件 607箇所 144,976,650円 ・ 修繕(災害含) 226件 607箇所 144,976,650円 144,976,650円 ・ 修繕(災害含) 226件 607箇所 144,976,650円 144,976,650円 144,976,650円 144,976,650円 144,976,650円 144,976,650円 道路舗装補修工事 道路を常に良好な状態に維持し、機能を保持するための舗装補修を行った。 17件 18箇所 舗装面積 25,748.0㎡ 129,129,000円 		301,716,956 (319,341,000)	市民からの要望や職員による定期的な道路パトロール等で発見した道路施設の破損箇所につ
	課 土 木	道路橋りょう維持費 〔節別決算額〕 需用費 153,214,773 委託料 2,907,414 使用料及び賃借料 1,716,660 工事請負費 129,129,000 原材料費 13,999,389 備品購入費 487,120	 ・修繕(災害含) 226件 607箇所 144,976,650円 ○ 道路舗装補修工事 道路を常に良好な状態に維持し、機能を保持するための舗装補修を行った。

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
道路安全課(土木費)	円 道路新設改良事業 165,665,815 (194,500,000) 〔目名〕 道路新設改良費 〔節別決算額〕 工事請負費 165,287,413 補償補塡及び賠償金 378,402	 ○ 道路側溝工事 側溝の排水不良箇所を、その緊急度に応じて新設改良工事を施工し、地域の排水の良化に努めた。 22件 27箇所 延長 3,033.5m 149,951,323円 ○ 私道整備工事 私道整備要綱に基づき、私道の舗装および排水施設を整備し、市民生活の向上に努めた。 8件 8箇所 延長 490.7m 15,336,090円 舗装面積 1,338㎡
道路建設課(土木費)	道路新設改良事業	 ○ 道路改良事業 通動・通学路を中心に歩道・車道の整備を行い、道路通行の安全を図った。 ・ 工事請負費 延長 274m 34.235.250円 ・ 補償補塡及び賠償金 電柱移設補償 229.480円 ○ 人にやさしい道づくり重点地区整備事業 84.359.585円 主要駅周辺や主要な路線において、段差の解消等歩道のバリアフリー化を進めた。 ・ 工事請負費 延長 1.015m 83.582.100円 ・ 補償補塡及び賠償金 電柱移設補償 777.485円 ○ 道路拡幅整備事業 102.383.361円 見通しの悪い既存道路の拡幅整備を実施することにより交通の円滑化を図った。 ・ 需用費 40.400円 ・ 役務費 1.822.800円 ・ 後務費 1.822.800円 ・ 交託料 8.295.076円 ・ 使用料及び賃借料 80.772円 ・ 工事請負費 延長 415.4m 59.352.300円 ・ 公有財産購入費 面積 171.75㎡ 28.592.728円 ・ 補償補塡及び賠償金 4.199.285円 ・ 補償補塡及び賠償金 4.199.285円 市道0238号(国道464号駒形交差点〜動植物園入口)の整備に係わる用地購入および歩道整備工事を実施した。 ・ 委託料 1.867.551円 ・ 工事請負費 延長 171m 26.166.000円 ・ 公有財産購入費 面積 301.74㎡ 10.683.000円
		・公有財産購入費 面積 301.74㎡ 10,683,000円・補償補塡及び賠償金 31,662,805円家屋等移転補償・電柱移設補償

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円	 ○ 電線類地中化事業 市道0124号(菅野公民館前)電線共同溝に伴う引込管路および連系管路設備の工事委託を実施した。 ・委託料 32,308,500円 ・補償補填及び賠償金 家屋等移転補償 34,500円
道		○ 市川大野駅周辺整備事業 36,508,320円 市川大野駅周辺の市道0128号の道路改良工事を実施した。
路		・工事請負費 延長 125m 36,358,350円 ・補償補塡及び賠償金 電柱移設補償 149,970円
建		○ まごころ道路整備事業 26,116,568円 車のすれ違いが困難な狭隘道路に「まごころゾーン」と称する待避スペースを設置し、地域
設		にとって安全な道路環境の確保を図った。 ・需用費 6,000円
課(・役務費1,412,898円・委託料2,308,068円
土		 ・工事請負費 延長 98m 9,974,842円 ・公有財産購入費 面積 84.33㎡ 11,210,580円 ・補償補塡及び賠償金 家屋等移転補償 1,204,180円
木		 ○ 道路用地債務償還経費 72,375,920円 平成21年度債務償還元金 ・公有財産購入費 面積 264.71㎡ 72,375,920円 (大和田5丁目、本北方3丁目)
街づくり推進課(土木費)	京成本線立体化事業 2,887,500 (2,993,000) 〔目名〕 交通対策費 〔節別決算額〕 委託料 2,887,500	(道路拡幅整備用地購入費(土地開発公社分)) 京成本線立体化事業は、京成本線と道路の平面交差に伴う渋滞等に対応するため立体化事業を検討するものである。 平成23年度は、「京成立体化関連業務委託」を発注し、踏切の安全対策の視点で、変則五差路(国府台~市川真間間)についての中長期的対策・短期的対策を検討した。 京成立体化関連業務委託 2,887,500円
		() 肉/+-圣管用架

所管	主要施策の名称および決算額		施策の	内容および成果	
	交通安全対策事業 交通安全啓発運動事業 交通公園維持管理事業 自転車安全利用啓発事業 12,848,891 (13,448,230)	テーマにしたポスタ ルの徹底や交通マナ	ーの募集、警察・交 ーの向上を図り、交 月の「市川市自転車	開催や交通公園の管理運営、小・中学校から通安全団体と連携した街頭啓発などを通して通事故の防止に努めた。 の安全利用に関する条例」の施行に伴い、中講習会を開催した。	て、交通ルー
	〔目名〕 交通対策費	①交通安全教室			
	(新別決算額) (節別決算額)	指導施設	指導実績	指導内容	
交	賃金 3,969,090	幼稚園・保育園	97園(9,504人)	歩行安全教室	
	報償費 59,280 需用費 1,306,211	小学校	41校(7,873人)	歩行安全教室 (一年生) 自転車安全教室 (三年生又は四年生)	
通	役務費 36,230 委託料 6,269,320 使用料及び賃借料 299,880	②東菅野児童交通公			
	備品購入費 908,880	切児や児童が目転 公園の管理運営。	車やカートで模擬 道	路を走り、遊びながら交通ルールを学ぶ事の	のできる交通
計	PIN HEAVILY TO COOK OF		粉 幼田16073 /	児童4,950人 保護者20,968人	
"'		1 风25千尺八图石	奴 幼儿10,573人	合 計42,891人	
				П П,ост,	
画		③交通安全ポスター			
		学校	応募実績	備考	
		小学校	25校386点	入賞作品を活用し作成したカレンダー	
課		中学校	9校183点	を市内施設にて掲示	
		④自転車安全利用の 中学校・高校、自 24回 受講者数	治会、市民サークル	等	
木	コミュニティバス運行事業 69,706,830 (71,237,000)	ティバス評価委員会	」から提出された携	したコミュニティバスは、平成19年に「市J 言や数回に渡って実施したアンケート調査の 事業者および市の4者による運営が望ましい	の結果から地
費)	 〔目名〕 交通対策費 〔節別決算額〕 需用費 450 委託料 4132,144 負担金補助及び交付金 68,376,236 	を導入する場合の考 「市川市コミュニテ 針に基づき進めるこ	え方や手順や基準 ィバス運行指針」を ととしている。	働による運営体制を確立すべく新たにコミニならびに運行を開始した後の運行継続の考え策定し、本市のコミュニティバスの運行事業」は平成22年度に実行委員会を立ち上げ、ス	た方を示した業は、この指
		○ 平成23年度利用 ・北東部ルート		南部ルート 379,560人	

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
道路安全課(土木費)	円 交通安全対策事業 151,913,984 (154,879,000) 〔目名〕 交通対策費 〔節別決算額〕 需用費 140,498,376 委託料 673,470 工事請負費 10,260,600 備品購入費 479,258 負担金補助及び交付金 2,280	 ○ 交通安全施設整備 市民、自冶会等からの通報、要望に基づき、カーブミラー・区画線・道路標識等の設置・維持管理を実施した。 ・整備工事 2件 10,260,600円 ・維持管理 30,724,999円 ○ 道路照明灯整備 夜間における交通事故防止や円滑な交通の確保、歩行者の安全を図るため、道路照明灯(既設灯)の修繕および維持管理を行った。 ・修繕 558箇所 21,542,872円 ・維持管理 89,385,513円
自転車対策課(土木費)	自転車対策事業	○ 自転車対策 駅周辺等における放置自転車対策として、駐輪場の統廃合を行うとともに駐輪場の管理、街頭指導、放置自転車の撤去を行った。 - 駐輪場の増設(拡張) - 駐輪場の廃止 2施設 - ・ 駐輪場管理業務委託 10駅 41施設 - ・ 街頭指導業務委託 街頭指導場所 12駅周辺 - ・ 放置自転車撤去業務委託 撤去台数 8.274台 - ・ 保管場所管理業務委託 4施設

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
河川・下水道管理課(土木費)	円 保水・遊水対策補助事業 3,850,110 (5,045,000) [目名] 河川総務費 [節別決算額] 役務費 105,000 委託料 2,677,500 負担金補助及び交付金 1,067,610	平成17年7月の「市民あま水条例」施行にあわせ、平成17年度から平成23年度、雨水浸透施設の設置および効果の検証を行う、「あま水浸透推進モデル事業」を施行した。平成22年度までは観測等の事業を継続し、平成23年度にそれらのデータをもとに解析・検証を行った。その結果、雨水流出抑制や地下水涵養等の効果が確認できた。なお、効果検証の終了に伴い、管内流量の観測も終了したため、流量計を撤去した。 そのほか、雨水貯留浸透施設を設置するものに対して助成を行った。 効果検証業務委託 1件 流量計撤去 1箇所 地下水位測定調査 4箇所 雨水貯留および浸透施設設置助成件数 31件
河川・下水道	都市基盤河川改修事業	大柏川は、平成7年4月3日付けで準用河川から一級河川への昇格を契機に浜道橋から鎌ケ谷市境までの1,621mの区間を本市が事業主体となって、都市基盤河川改修事業として、国庫補助1/3、県費補助1/3を受けて事業を実施している。 平成23年度事業としては、大柏川の多自然川づくりとして河川改修を行い、河道の拡幅整備を図ったほか、真間川流域整備計画に基づく都市基盤河川改修事業による護岸整備に伴い、管理用通路の整備を進めた。 大柏川護岸工事 大柏川管理用通路整備工事
道整備課(土木費)	排水路整備事業	「市川市雨水排水基本計画」などに位置づけられた幹線排水路を整備することにより、市内に 点在する浸水常襲地域の被害の軽減を図った。 平成23年度事業としては、国分第1排水区の浸水対策として、水路の新設工事を行ったほか、 大野西排水区における老朽化した柵渠水路の整備等を進めた。 国分第1排水区水路改良工事 ほか2排水区 美里苑排水区排水施設復旧工事 稲越第1・第2排水区道路復旧工事 広尾地区道路復旧工事

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
河川・下水道整備課(土木費)	円 排水施設整備事業 49,180,300 (49,892,500) 〔目名〕 排水対策費 〔節別決算額〕 委託料 413,700 工事請負費 48,751,500 補償補塡及び賠償金 15,100	自然排水の出来ない低地域に、ポンプ場・排水機場を整備することにより、市内に点在する浸水常襲地域の被害軽減を図った。 平成23年度事業としては、東菅野4丁目4番地先の浸水解消を図るため、マンホールポンプ設置の整備を進めた。 排水施設設置土木工事および排水施設設置機械設備工事 (東菅野4丁目4番地先)
道路安全課(土木費)	側溝清掃維持管理事業 78,008,141 (79,887,000) [目名] 排水施設管理費 [節別決算額] 需用費 214,085 委託料 77,774,106 原材料費 19,950	 側溝清掃、揚土回収、汚泥等の運搬、処分を行い、市民生活における住環境の整備、改善に努めた。 ・管理費(需用費・原材料費) 234,035円 の 側溝清掃 66,118,080円 定期清掃日数 265日 852.87㎡ の 汚泥等処理 4,627,116円 高含水 側溝清掃委託・揚土(泥土)回収委託 901.84㎡ り 揚土回収実施日数 102日 7,028,910円
河川・下水道管理課(土木費)	排水路等清掃委託事業 33,956,054 (48,900,000) 〔目名〕 排水施設管理費 〔節別決算額〕 委託料 33,956,054	幅600mmを超える水路清掃延長1,501.8m、土量763㎡の清掃を行い生活環境の保全と公衆衛生の向上に努めた。

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
都市計画課(土木費)	問事では、	 ○ 市の自然や歴史・文化的な背景を生かし、愛着のもてる魅力あふれる良好な都市景観の形成を、市民や事業者および行政が一体となって進めていくために、景観法に基づき策定された「景観計画」等により、大規模建築行為等に対し景観形成に関する指導・誘導を行った。 ・届出件数 104件 ○ 地方自治法に基づく附属機関である景観審議会を、3回開催した。 ○ 市民への周知や景観まちづくりへの意識の醸成を図るため、「景観100選マップ」の配布、「景観シンボジウム」の開催、アドバイザーの派遣等を行った。
街づくり推	住宅防災リフォーム推進事業 11,461,000 (12,346,000) 〔目名〕 都市計画総務費 〔節別決算額〕 報償費 288,000 負担金補助及び交付金 11,173,000	昭和56年以前に建築した木造住宅又は東日本大震災により被害を受けた木造住宅が、防災力強化に効果のある改修工事を行う場合に費用の一部を助成した。 同時に、専門家(耐震診断士)による住宅の安全対策等に係る助言や個々の事情に応じた相談等を行なうことを目的とした相談窓口(「あんしん住宅相談」)を設置した。 ・あんしん住宅相談 開設回数 34回 相談件数 98件 ・木造住宅防災リフォーム助成 交付件数 38件 助成額合計 11,173千円
進課 (土木費)	中山参道地区街なみ環境整備 事業 2,138,000 (2,138,000) 〔目名〕 都市整備費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 2,138,000	寺町としての風情を残しつつ、統一性と賑わいのある街並みづくりを推進するため、国の補助事業である「街なみ環境整備事業」(平成19~28年度)を活用し、民間修景工事に対して、市が補助を行なった。 平成23年度は店舗1件に助成した。 補助金額 2,138,000円

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	西 都市計画道路 3 · 4 · 18号 整備事業	都市計画道路3・4・18号未整備区間約1.6kmの、用地取得や道路等築造工事を行い、事業推進を図った。
	1,191,595,510	
	(1,665,129,732)	道路等築造工事 13件
	街路事業費	用地購入等 6件 330.72m ²
	〔節別決算額〕	
	需用費 186,262	・需用費 186,262円
	役務費 2,809,430	消耗品費 事業用消耗品等 92,970円
-bette	委託料 733,392,317	印刷製本費 工事図面等印刷 93,292円
都	使用料及び賃借料	
	2,045,604	・役務費 2,809,430円
市	工事請負費 226,589,300	通信運搬費 24,830円
	公有財産購入費	手数料 2,784,600円
計	205,981,995	不動産鑑定手数料
PI	負担金補助及び交付金	
	5,050,500 補償補塡及び賠償金	· 委託料 733,392,317円
画	相頂相県及び賠頂金 15,540,102	京成線直下横断部築造工事委託料
	13,340,102	ほか 22件
道		
		・賃借料 2,045,604円
l		仮設道路用地賃借料 2件 637.80m ²
路		
		・新設工事費 226,589,300円
課		補助対象工事 4件 126,625,000円
		単独工事 9件 99,964,300円
土		・土地購入費 205,981,995円
		補助対象買戻し 330.72㎡ 150,862,130円
木		償還元金等 55,119,865円
費		・負担金 5,050,500円
		千葉県収用委員会鑑定費負担金 5,050,500円
		・補償金 15,540,102円
		電気工作物等移設補償金 5,258,600円
		家屋等損傷補償金 10,206,888円
		賠償金 74,614円
		VP 124 1
		() 中はる際田の

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
みどり管理課(土木費)	円 ガーデニング・シティいちかわ 10,223,199 (20,000,000) 〔目名〕 公園費 〔節別決算額〕 委託料 10,223,199	国道14号中央分離帯花壇に草花を植栽し、維持管理を行い、景観の向上に努めた。 国道14号中央分離帯花壇維持管理業務委託 4件 市川2丁目21番~新田5丁目1番地先(国道14号) 1,825.3㎡ 菅野3丁目23番地先(都計道3・6・30号) 30㎡ 八幡1丁目9番~八幡1丁目11番(都計道3・4・18号) 12㎡
み	ガーデニング・シティいちかわ 16,980,600 (16,981,000) 〔目名〕 公園費 〔節別決算額〕 工事請負費 16,980,600	 ○ ガーデニング・シティいちかわプログラムに基づき「花と緑の街いちかわ」のイメージアップと市民の意識付けを図るべく、市内の主要な道路や公共施設等に花壇等の整備工事を行った。 大洲防災公園ローゼンハイム広場整備工事 814,800円 花壇改修工事(国道14号ほか) 16,165,800円 16,980,600円
どりり	本庁管内公園緑地施設整備 事業 177,800,200	○ 本庁管内の公園・緑地等において、老朽化した施設(遊具、管理柵等)、バリアフリー等の 整備を行い、利用者の安全性や利便性を向上させた。
整	(190,432,000) [目名]	平田公園整備工事その 2 29,694,000円
	公園費	平田公園整備工事その 3 2,891,700円 遊具新設工事 4,250,400円
備	〔節別決算額〕需用費 45,000役務費 879,900	大野町4丁目公園管理柵整備工事 1,141,350円 (仮称) 姥山緑地整備工事 3,255,000円
課	工事請負費 79,004,100	公園遊具改修工事その1 8,729,700円 公園遊園地改修工事その1 4,767,000円
	公有財産購入費 97,871,200	公園遊園地改修工事その2 8,820,000円
土		園灯改修工事 3,853,500円
		管理柵修繕工事 3,494,400円
木		公園バリアフリー化工事 8,107,050円
		工事請負費 79,004,100円
費		○ 公園として用地を取得した。
		○ 公園として用地を取得した。用地購入契約書用印紙代45,000円
		不動産鑑定手数料 879,900円
		不動産鑑定于奴科 879,900円 大野町4丁目公園用地 1,398.16㎡ 97,871,200円
		ACTAIN THE THOUSAND AND THE

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
街づくり推進課(土木費)	円本八幡A地区市街地再開発事業 2,780,800,000 (2,780,800,000) 〔目名〕 再開発費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 2,780,800,000	本八幡A地区市街地再開発事業では、防災上の課題である狭隘道路や木造密集建築物を解消し、 敷地の統合や不燃建築物への共同建て替えにより土地の高度利用を図り、公共施設やオープンス ペースを創出することなどにより、中心市街地にふさわしい商業の活性化や快適で安全な都市環 境への再生を目指している。このことから、事業推進に向けて補助金を交付した。 23年度 本体工事及び工事監理に対して補助金を支出した。 補助対象本体工事 1件 補助対象工事監理 1件 通常補助 2,082,800,000円 都市・地域再生緊急促進事業 698,000,000円
動 植 物 園 (土 木 費)	動植物園の運営事業	○ 動植物園の運営(平成24年3月31日現在) (1) 飼養動物 哺乳類 34種 228点 鳥 類 31種 121点 爬虫類 5種 32点 計 70種 381点 (2) 栽培植物 熱帯植物 207種 2,402本 サボテン 132種 952本 バラ園 112種 1,120株 (3) 利用状況(平成23年4月1日~平成24年3月31日) ・動物園入園者数 223,102人 (内 訳) 有料一般 大人 98,930人 小人 15,340人 計 114,270人 有料団体 大人 2,854人 小人 5,883人 計 8,737人 無 科 大人 20,649人 小人 7,946人 幼児 71,500人 計 100,095人 ・観賞植物園入園者数 53,230人 ・動植物園用園日数 309日

円			
	(4) 主催行事		
		宝 旅 口	参加
			767人
	動物クイスブリー		1,049人
	山野草展		出品 150点
	V - V -		出品 110点
			出品 50点
			1,010人
			15,087人
			44人
			先着 150人
		9月22日~25日	出品 49点
	動物を作ろう	9月11日	40人
	市制施行記念	11月3日	2,594人
	大町レクリエーションゾーン	11 H 20 H	1 462 1
	秋のフェスティバル	11月20日	1,463人
	もみじ観賞会	11月19日~12月4日	15,240人
		募集 8月23日~9月25日	応募 7,900人
	レッサーパンダ命名		100人
	動物園もちつき大会		1,616人
			100人
	カード作り	3月4日	33人
	雪割草展	3月16日~17日	出品 200点
34,886,775 (37,600,000)	(1) 施工場所 市川市地域防災計画に未整備 の急傾斜地崩壊防止施設の整備 (2) 施工内容 ・法面工 吹付け枠工 ラス張工 ・付帯工 フェンス工 U字側溝工 仮設防護柵工 2. 維持管理 これまでに、急傾斜地崩壊対 維持管理には、法枠ブロック 管・U字溝等の破損を修繕する ている。 平成23年度実施内容 ①国府台1丁目、大野町4丁目 ・草刈、伐採900㎡ ②宮久保4丁目の崖上通路のア	に対する強い要望があった宮夕 481.90m 541.79㎡ 39.95m 37.36m 38.00m 策事業を実施した14区域16箇所 の破損、メッシュ部の破損、車 ほか、緑化部の種子の再吹付い の樹木、下草の伐採による点格 スファルト舗装	人保4丁目(白幡神社)の崖地。 所について維持管理を行った。 云落防止フェンスの破損や排水 け、土砂流出の抑止などを行っ
	(37,600,000)	さつき展 七夕まつり 初夏の散策会 ホタル観賞会 サマー動物教室 開園記念日 梨の無料配布 梨の大玉コンクール展 動物を作ろう 市制施行記念 大町レクリエーションゾーン 秋のフェスティバル もみじ観賞会 レッサーパンダ命名 動物園もちつき大会 梅の小枝プレゼント シマフクロウの羽でメッセージ カード作り 雪割草展 1. 対策工事 (1)施工場所 市川市地域防災計画に未整備 の急傾斜地崩壊防止施設の整備 (2)施工内容 ・法面工 吹付け枠エ ラス張工 ・付帯エ フェンスエ U字側溝工 仮設防護柵工 2. 維持管理 これまでに、急傾斜地崩壊対 維持管理には、法枠ブック 管・U字溝等の破損を修繕する ている。 平成23年度実施内容 (1)国床分の前 (2)宮久保4丁目の崖上通路のア	2 ○ ○ ワンポイントガイド 13回12日 動物タイズラリー 4 回4 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 予防消防に関する活動 3,625,857 (3,913,927)	災害の未然防止と発災時の被害を最少限にとどめるため、次のような予防活動を行った。消防訓練 1,262回腹話術・紙芝居 22回
	〔目名〕	住宅防火訪問 2.220回
	常備消防費	自衛消防操法指導 22回
	〔節別決算額〕	巡回広報 1,748回
	賃金 1,078,680	庁舎見学 68回
	需用費 1,115,210 使用料及び賃借料 103,237	マスコミ掲載 115回
	備品購入費 128,730 負担金補助及び交付金	立入検査 3,234回
	1,200,000	○ 取扱事務の状況
消		危険物施設の許認可等 426回
		危険物の規制に関する届出等 842回
		建築許認可等の同意 541回
防		○ 音楽隊の出演 32回
		○ 婦人消防クラブの育成
		一般家庭からの出火防止と地域における女性防災リーダーの育成を図ることを目的としている
局		, and the second
		主な活動 回数 参加者
		会議 6回 196人
消		各種訓練 8 165
		講習会研修会等 7 90
		視察研修 4 120
17-1-		火災予防普及活動 1,064 3,783
防		
	消防隊等の活動 116,556,093	○ 火災およびその他の災害出動状況 火 災
費	(123,863,415)	区 分 件 数 焼損床面積 損 害 額 【焼損表面積】
	常備消防費 〔節別決算額〕	建物火災 71 件 1,463 m 106,071 千円 184 1
	旅費 5,492,654	車両火災 6 — 416
	需用費 63,484,590	その他火災 38 — 383 船舶火災 0 — 0
	役務費 4,215,907	
	委託料 1,479,586 使用料及び賃借料	計 115 件 1,463 m 106,870 千円
	使用科及び負債科	
	原材料費 1,146,498	
	備品購入費 210,735	
	負担金補助及び交付金	
	12,816,063	
		() 中江之際田

所管	主要施策の名称は	および決算額			施策。	の内容	およ	び成果	1.	
	〔目名〕 非常備消防費	円	火災等災害常備隊	出動						
	〔節別決算額〕 旅費	20,135,000	出動区分	火災出動	救助出動	警戒出動	風水害 出動	応援火災	計	
	需用費	2,048,070	回数	115	240	1,738	6	43	2,142	
			人員	2,612	4,256	14,436	1,163	199	22,666	
			-11-24 <u>-64</u> -04							
			非常備隊出動区分	・ 火災	等警	成 訓 糸	東計			
			回数	41		_		1		
			人員	304						
			7434	001	0,10	1,100	1,01			
消			○ 消防相談	として住民	から通報が	あり、消防	隊が出動し	処置等を行	ったもの。	
				相談内容		件数				
防			花火・焚	火等の放置	・苦情	46 件				
			動物の死	骸除去		35				
			蜂の巣の	駆除		22				
			蛇の捕獲			7				
局			その他			188				
			計			298				
			「この仙」	のナたもの						
消			「その他」							
113			警報機等の							
			火気器具の							
			異臭・異音		P公出 12月日十	7 > 1.				
防			灯油・ガソ		陳物に関う	ること				
			空家・空地		1.					
			鍵等の施錠		۷					
-th			道路に関す	ること						
費										
						助隊の活動				
			場所			福島県福島				
			期間			平成23年 5	月11日(う	ち26日)		
			出動隊	延 17隊	52人					
) 肉は柔質羽

所管	主要施策の名称および決算額			施	策(の内	容	および	成	果		
	円	○ 救急の状	況									
		事故種別	区分	出動件	-数	搬送人	員					
		火		79	件	26	人					
		自然災害	手事故	6		5						
		水難				2						
		交 通				1,835						
		労働災害運動競技				173 85						
		一般				2,824						
		加	害			157						
		自損	行 為	213		174						
消		急	病	12,861		12,039						
		その	他			1,224						
		計		20,450	件	18,544	人					
防		○ 北人非羽	人田供	NESH.								
195		○ 救命講習		: (水)	Jrl.	傷講習	並	通救命講習	1 東 浬 4	为会 港翌Ⅱ	並 選集	か会議翌Ⅲ
		講習別 年別	回数	受講者数	回数	受講者数			_	1	回数	受講者数
		平成23年	251	17,001	4	69	15		1	19	4	73
局		1 /9420 1	201	17,001	1 1		10	0,110	1	10	1	
		講習別		救命講習	-	及員講習	$\dashv \vdash \vdash$	序及員再講習	-	1		
		年別	回数		回数			数 受講者数				
消		平成23年	6	138	2	35	3	3 28	423	20,511		
		Mer A M		t talle (c.)	1. 10) H.L. &L.) - \- \\ \ \\ \ \\ \	+			4 tm mt A 1d
								に遭遇し、				救命処直を
防		打いま	した。	そのおか	けで、	昨年は1	人の	方が助かり	工会侵別	すされました	/C ₀	
[[7/]												
費												
											\ +	

所管	主要施策の名称および決算額		施策の内容お	よび成	果
	円 消防施設装備の強化 1,247,654,050 (1,323,792,072) [目名] 常備消防費 [節別決算額] 役務費 11,135,772 委託料 24,004,932	0	消防通信施設の円滑運用 位置情報サービス利用料 支援情報管理装置等回線使用料 指令管制システム保守委託 地図検索装置地図使用料 消防活動等資機材の整備 防火衣(消防隊用)	1式 1式 1式 1式	
消	使用料及び賃借料 222,075 備品購入費 12,166,350 〔目名〕 消防施設費 〔節別決算額〕 役務費 93,660 委託料 7,446,610		防火衣(救助隊用) 臨時消防署用物置 消防用ホース ドライスーツ ウエットスーツ B C ジャケット	18着 1台 10本 2着 2着	
防	工事請負費 435,167,850 公有財産購入費 457,966,224		レギュレーター 残圧・水圧ゲージ	2個 2個	
局(消	備品購入費 282,907,017 負担金補助及び交付金 16,133,560 公課費 410,000	0	消防車両等の整備(自動車重量税、リサイクル手 消防ポンプ自動車(CD-I)常備 消防ポンプ自動車(CD-I)非常備 災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車 高規格救急自動車 指揮車	数料含む) 1台 1台 1台 1台 4台	
防		0	庁舎等の整備 北消防署耐震補強設計業務委託 (現曽谷出張所) 第10分団新築工事測量業務委託 新北消防署新築工事 国府台出張所公共下水道接続・便所等改修工事	1箇所 1箇所 1箇所 1箇所	897,880,561円
費)			高谷新町薬剤備蓄タンク改修工事 ポンツーン上架及び桟橋補強改修工事 防火水槽漏水修繕工事(北国分) 第18分団外壁改修工事 広尾出張所改修工事 高谷出張所敷地北側土留補修工事 消防用地購入費(土地開発基金)	1箇所 1箇所 1箇所 1箇所 1箇所 1箇所	
		0	(大野町4丁目2163-6他6筆・中国分1丁目147名 新北消防署庁用・事業用機械器具備品購入 新北消防署水道電気負担金 消防水利等の整備 耐震性貯水槽(100t)の設置(新北消防署)	番1) 1式 1箇所 1箇所	
			消火栓維持管理等経費	35箇所	

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
就	円 私立幼稚園就園奨励費補助 金等交付事業 498,498,800 (510,575,800) 〔目名〕 事務局費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 498,498,800	 ○ 私立幼稚園に在園する園児の保護者および園の設置者に対し、補助金を交付し、保護者の経済的負担の軽減と就園奨励を図った。 対 象 者
学 支 援 課 (教 育 費)	私立幼稚園幼児教育振興事業 67,459,385 (75,854,000) 〔目名〕 事務局費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 67,459,385	私立幼稚園の設置者に対して私立幼稚園幼児教育振興費補助金を交付することによって、幼児教育の振興を図った。 教材の購入に要する費用 7,476,600円
	私立学校補助金交付事業 12,960,000 (12,960,000) 〔目名〕 事務局費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 12,960,000	市内の私立学校に補助金を交付し、私学の振興を図った。 (1) 小学校 3 校、中学校 5 校 5,599,000円 (2) 高等学校 7 校 7,361,000円

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
就	円 奨学資金支給事業 18,762,000 (18,864,000) 〔目名〕 事務局費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 18,762,000	高等学校および高等専門学校の課程を修得するに際し、経済的理由により修学が困難な方に奨 学資金を支給し、教育の機会均等を図った。 対象者 138人 奨学資金 国公立 1人月額 9,000円(年額108,000円) 私 立 1人月額 15,000円(年額180,000円)
援課(教育費)	入学準備金貸付事業	高等学校、専修学校、短期大学または大学に入学を希望する者の保護者で、入学準備金の調達が 困難な方に対し、入学準備金を無利子で貸付け、教育の機会均等を図った。 借受人 123人 高等学校 国公立 29人 2,900,000円 私 立 18人 5,400,000円 専修学校 国公立 1人 150,000円 私 立 19人 7,600,000円 短期大学 国公立 1人 200,000円 私 立 10人 4,000,000円 大 学 国公立 1人 250,000円 私 立 44人 22,000,000円
義務教育課(教育費)	少人数学習等担当補助教員 事業 148,534,177 (148,534,177) 〔目名〕 事務局費 〔節別決算額〕 賃金 148,534,177	児童生徒に確かな学力を身につけさせるため、小・中学校に補助教員を派遣し、習熟度に応じた少人数指導やティームティーチングによる指導を実施できるようにした。これにより、児童生徒のニーズに応じた少人数学習が推進でき、分かりやすい授業やきめ細かな指導を実現することができた。 成果として、保護者アンケートや児童生徒による授業評価において、学習意欲の向上や、授業への満足度・理解度の向上につながっているとのデータが学校より報告されている。 派遣人数 60名 (2名配置 5校)

### ### ### ### #####################	所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
 課 学力」を育成するよう努めた。 ○ 外国語教育・国際理解教育の充実 外国人招致による外国語指導助手(ALT)事業、中学生の海外派遣事業などを推進し、外国語教育・国際理解教育の充実に努めた。(中学校16校) 外国語活動指導員およびALTを派遣し小学校における外国語活動および国際理解教育の推進に努めた。(小学校39校) ○ 学校版環境 I S O の充実	指導課(教育	円 義務教育の充実 251,643,843 (255,064,000) [目名] 学校教育指導費 〔節別決算額〕 報酬 84,843,060 賃金 146,538,487 報償費 3,642,000 旅費 2,831,640 需用費 628,610 役務費 38,160 委託料 5,375,110 使用料及び賃借料 3,463,000 備品購入費 477,216 負担金補助及び交付金	学校訪問指導を実施し、教育水準の維持向上に努めた。 指導主事による学校訪問・要請訪問の実施(延743回) 教科等指導の質的向上を図る事業の開催 教科等・実技等研修事業 理科、英語、特別支援教育、生徒指導、不登校対策、学校図書館、音楽実技、図工・美術、ライフカウンセラー、技術・家庭科等(延123回) 教育相談の充実 小学校39校、中学校16校にライフカウンセラーを配置し、児童・生徒の精神衛生面での健全育成に努めた。 スタール・サポート・スタッフの配置 学校運営上の諸問題への対応や多様化する教育活動の充実のため、各学校の校長の要望に応じてスタール・サポート・スタッフを配置した。(延90人) 読書教育の充実 学校図書館員を44校に配置 学校図書館員を44校に配置 学校図書館の活性化と読書教育の充実を図り、「豊かな心」をはぐくむとともに「確かな学力」を育成するよう努めた。 外国語教育・国際理解教育の充実 外国人招致による外国語指導助手(ALT)事業、中学生の海外派遣事業などを推進し、外国語活動指導員およびALTを派遣し小学校における外国語活動および国際理解教育の推進に努めた。(小学校39校) 学校版環境ISOの充実 学校独自の環境保全活動に取り組むことで、児童・生徒の環境意識を高め、環境保全・環境意識高揚の啓発を図った。(小学校5校、中学校5校) 特別支援教育の充実 市川市巡回指導職員が各小中学校を巡回し、配慮を要する児童・生徒への指導支援のあり 方、校内委員会の運営等について、教職員への支援を行った。 学力・学習状況調査 市内全小学校第5学年および全中学校第2学年を対象に学力や学習状況および生活の実態 を把握する調査を実施した。 調査結果については、全小・中学校に分析結果を伝え、今後の学習指導の改善や、保護者

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
指導課(教育費)	刊 教育振興 11,602,757 (11,799,795) [目名] 学校教育指導費 [節別決算額] 報償費 2,820,794 需用費 4,222,770 役務費 95,640 委託料 4,463,553	 ○ 創意と活力のある学校づくり 各園・学校がその実態や特色を生かし、創意と活力に満ちた取り組みを行い、幼児・児童・生徒の育成に努めた。 ○ 学習支援クラブの推進 学習支援クラブの運営を円滑に推進し、地域教育力の活用を通して、開かれた学校の確立に努めた。 ○ 学習賞の表彰 文化・スポーツ活動において優秀な成績を収めた児童・生徒を表彰して、学業および学校生活に対する意識の向上を図った。 表彰 学習賞 個人 26件 団体 15件
	教育相談事業 36,442,786	○ 教育相談 市民・学校からの依頼による教育相談により悩みの解消を図った。
教	(36,778,000)	面接相談687人 延5,551回 終結352人
育	教育センター費 〔節別決算額〕	○ ほっとホっと訪問相談 不登校を中心に、市民・学校からの相談に対し解消を図った。
セ	報酬 534,400 賃金 33,876,138	延188回(訪問34回、電話125回、来所29回)
\rightarrow \right	報償費195,000旅費27,160需用費775,088系託料1,027,000	○ 心身障害について適正な就園、就学および指導・支援の充実を図った。 ・心身障害児就学指導委員会審議・答申 249件
夕	委託料 1,027,000 使用料及び賃借料 8,000	○ 適応指導教室
1		市内の小中学校(小4~中3)に在籍する、心理的な要因による不登校児童生徒を対象、様々な活動を通して自我の確立と、集団への適応を図り、在籍の学級への復帰を促す。
教		・週3日 午前9時~午後3時
育		 ・不登校保護者の会 3回開催 延40人出席 ・夏の体験学習 1回開催 11人参加
費		
		() 内は予管用類

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
教	円 教育研究・研修事業 10,744,415 (10,831,000) [目名] 教育センター費 [節別決算額] 報償費 445,000 需用費 303,848 役務費 3,432,996 委託料 5,405,400 使用料及び賃借料 1,157,171	 ○ 生徒指導・教科等指導研究・研修により、教職員の資質・力量の向上に努めた。 ・教育研究員による郷土に関する学習指導の在り方の研究会議を開催した。 研究員会議開催回数 10回 ・教科等に関する研修会を開催した。 研修会開催回数 延 79回参加者数 延 4,027人 ・情報化推進のための研修を実施した。 研修会開催回数 延 14回参加者数 延 485人
セ	教育情報の充実 266,352,488 (273,437,000) 〔目名〕	○ 学校と公共図書館および学校間同士をネットワークで結び、図書の相互貸借、公共図書館蔵書検索、学校図書館蔵書のコンピューター管理、インターネットの活用研究を実施した。 幼稚園、小中特別支援学校および公共図書館(66施設)での図書相互利用を行い、図書の有効利用の実践を展開した。
9	教育センター費 〔節別決算額〕 報償費 407,864 需用費 1,886,224 役務費 4,354,908	年間移動冊数 63,784冊 蔵書のコンピューター管理 56校 ○ 教育広報活動により教育情報の提供に努めた。 ・教育委員会広報紙「教育いちかわ」の発行 年4回
1 (教育	委託料 1,904,700 使用料及び賃借料 3,488,964 〔目名〕 教育振興費 (小学校) 〔節別決算額〕 需用費 16,449,123 役務費 39,861,056 使用料及び賃借料 117,302,908	・教育実践記録論文の募集と「いぶき」(第33集)の発行 ○ コンピューター教育の振興のためコンピューターの整備を行った。 ・教育用コンピューターの整備済台数 小学校(特別支援学校分校含む) 40校 3,643台 中学校(特別支援学校含む) 17校 1,436台 ○ 小学校における郷土に関する副読本の作成 ・副読本「わたしたちの市川」発行 配布数 4,800冊
費	〔目名〕教育振興費(中学校)〔節別決算額〕需用費 5,943,960役務費 18,907,925使用料及び賃借料 55,844,856	

中	所管	主要施策の名称および決算額	施策の	内容 および 成	果
(2,694,165,000) (日名) 学校管理費 (小学校) (節別決算額) 工事請負費 972,898,500 数 数 数 (本部・学校を研究補強工事 28,350,000円 ・ 幸小学校校舎耐渡補強工事 28,665,000円 ・ 福富小学校校舎耐震補強工事 175,140,000円 ・ 信篤小学校校舎耐震補強工事 13,950,000円 ・ 七富小学校校舎耐震補強工事 14,5950,000円 ・ 七富小学校校合耐震補強工事 29,194,200円 ・ 大洲小学校トイレ改修工事 29,194,200円 ・ 新井小学校トイレ改修工事 29,194,200円 ・ 新井小学校トイレ改修工事 29,740,400円 東日本大震災の被害を受けた小学校3校の復旧工事を行った。 ○ 校舎等災害復旧事業 32,447,100円 ・ 地方小学校実等復旧工事 22,228,500円 ・ 塩浜小学校災害復旧工事 7,402,500円 設 課 (教		小学校施設整備事業		小学校3校のトイレ改修工	事等の事業を実施し、小学校
 (日名) 学校管理費 (小学校) (節別決算額) 工事請負費 972,898,500 (事力・学校会前震補強工事 28,350,000円 28,665,000円 28,				040 451 400 11	
学校管理費 (小学校) (節別決算額] 工事請負費 972.898.500 数 数 (
(節別決算額) 工事請負費 972.898.500 - 岩宮小学校校舎所疑補強工事 175.140,000円 ・ 岩宮小学校校舎所疑補強工事 130,241,900円 ・ 信篤小学校校舎所提補強工事 145,950,000円 ・ 岩宮小学校・イレ改修工事 24,221,400円 ・ 大洲小学校・イレ改修工事 29,194,200円 ・ 折井小学校・イレ改修工事 28,948,500円 ・ そのほかの改修工事 24,9740,400円 東日本大震災の被害を受けた小学校 3 校の復旧工事を行った。 ・ 校舎等災害復旧事業 32,447,100円 ・ 電谷小学校昇降口近解休工事 28,161,00円 ・ 北方小学校災害復旧工事 22,228,500円 ・ 塩浜小学校災害復旧工事 7,402,500円 選					
工事請負費					
・国府台小学校校舎耐震補強工事 230241,900円 ・信篤小学校校舎耐震補強工事 145,950,000円 ・若宮小学校とイレ改修工事 24,221,400円 ・大洲小学校とイレ改修工事 29,194,200円 ・新井小学校と工事 28,948,500円 ・そのはかの改修工事 249,740,400円 東日本大震災の被害を受けた小学校3校の復旧工事を行った。 ○校舎等災害復旧事業 ・協会の学校手際口庇解体工事 2,816,100円 ・出方小学校災害復旧工事 22,228,500円 ・地済小学校災害復旧工事 7,402,500円 設					
* 表官小学校トイレ改修工事 29.194.200円 ・大洲小学校トイレ改修工事 29.194.200円 ・新井小学校トイレ改修工事 28.948.500円 ・そのほかの改修工事 249.740.400円 東日本大震災の被害を受けた小学校 3 校の復旧工事を行った。 ○ 校舎等災害復旧事業 32.447.100円 ・曽谷小学校昇降口庇解体工事 2.816.100円 ・北方小学校災害復旧工事 22.228.500円 ・塩浜小学校災害復旧工事 7.402.500円 設 課					
大洲小学校トイレ改修工事					
・大洲小学校トイレ改修工事 29,194,200円 ・新井小学校トイレ改修工事 28,948,500円 ・そのほかの改修工事 249,740,400円 東日本大震災の被害を受けた小学校 3 校の復旧工事を行った。 ○ 校舎等災害復旧事業 32,447,100円 ・曽谷小学校昇降口庇解体工事 28,16,100円 ・北方小学校災害復旧工事 22,228,500円 ・塩浜小学校災害復旧工事 7,402,500円 設 課 (教	教			24,221,400円	
 ・そのほかの改修工事 249,740,400円 東日本大震災の被害を受けた小学校3校の復旧工事を行った。 ○ 校舎等災害復旧事業 32,447,100円 ・曽谷小学校昇降口庇解体工事 2816,100円 ・北方小学校災害復旧工事 22,228,500円 ・塩浜小学校災害復旧工事 7,402,500円 設 課 				29,194,200円	
市 東日本大震災の被害を受けた小学校3校の復旧工事を行った。			・新井小学校トイレ改修工事	28,948,500円	
東日本大震災の被害を受けた小学校 3 校の復旧工事を行った。	ļ ,.		・そのほかの改修工事	249,740,400円	
 ○ 校舎等災害復旧事業 32,447,100円 ・ 曽谷小学校昇降口庇解体工事 2.816,100円 ・ 北方小学校災害復旧工事 22,228,500円 ・ 塩浜小学校災害復旧工事 7,402,500円 設 課 育 	育				
施 ・曽谷小学校昇降口庇解体工事 2,816,100円 ・北方小学校災害復旧工事 22,228,500円 ・塩浜小学校災害復旧工事 7,402,500円 設 課 食 資			東日本大震災の被害を受けた小学校3校	の復旧工事を行った。	
・北方小学校災害復旧工事 22.228.500円 ・塩浜小学校災害復旧工事 7.402.500円 設 課 (教			○ 校舎等災害復旧事業	32,447,100円	
・塩浜小学校災害復旧工事 7,402,500円 設 課 (教) 育 () 「	施		· 曽谷小学校昇降口庇解体工事	2,816,100円	
課 (教 育			・北方小学校災害復旧工事	22,228,500円	
課 (教)			・塩浜小学校災害復旧工事	7,402,500円	
課 (教)	設				
育	IIX.				
育					
育					
育	課				
育					
育					
	教				
費)	月月				
費)					
費)					
	費				
	_				

学校保健の充実	所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	(R) 健 体 育 課 (教 育	円 学校保健の充実	 ○ 幼児、児童・生徒および教職員の健康保持・増進を図るため、尿、結核等の各種健康診断業務を行った。 ・幼児、児童・生徒尿検査:24.674人受診 ・幼児、児童・生徒尿検査:3.3672人受診 ・児童・生徒結核検診:3.3672人受診 ・学校職員尿検査:1,550人受診 ・学校職員結核検診:1.382人受診 ○ 児童・生徒の心臓疾患対策として、小学校1・4年生、中学校1年生および特別支援学校児童・生徒を対象に心電図検査を実施した。 ・小学校:3.059人受診・中学校:3.059人受診・特別支援学校・125人受診 計10,949人受診 ○ 児童・生徒の脊柱側わん症対策として、小学校5年生、中学校2年生および特別支援学校児童・生徒を対象に検診を実施した。 ・小学校:3,986人受診・中学校・2,968人受診・中学校・2,968人受診・特別支援学校・56人受診 計 7,010人受診 ○ 保健室備品の購入整備により、保健室機能の充実を図るとともに、児童・生徒の健康保持および増進に努めた。 ○ 学校医等報側・学校医・271人・学校歯科医:156人・学校薬剤師:57人・幼稚園医:40人 ・小学校入学前の就学時健康診断を実施した。 ○ 学校内で発生した怪我の対応のため、病院等への搬送にタクシーを利用し、早期の対応に努

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 学校体育の振興 18,466,632	○ 学校体育備品を計画的に修繕・購入することにより、安全で効果的な体育学習を推進し、学校体育の振興と充実に努めた。
	(20,804,731)	○ 各種体育大会入賞者にメダルを授与し、児童・生徒の運動意欲を喚起し、学校体育の充実に
	〔目名〕	努めた。
	学校管理費 (小学校)	・体育大会入賞者:小学校730個、中学校1,440個、計2,170個授与
	〔節別決算額〕 需用費 6,654,007	○ 小中学校体育連盟が主催する各種スポーツ大会に参加する生徒に交付金を支給することによ
	需用費6,654,007委託料1,269,450	り、保護者負担の軽減を図るとともにスポーツ振興に努めた。
	原材料費 1,228,500	区 分 交付金対象者(延)
保	備品購入費 525,000	中学校 1,337人
		○ 体育科・保健体育科教科主任研修会を開催し、学校体育指導者の資質の向上に努めた。
	学校管理費(中学校) 〔節別決算額〕	
健	需用費 3,154,848	
	委託料 358,050	
	原材料費 535,500	
体	備品購入費 593,250	
	〔目名〕 教育振興費(中学校)	
	〔節別決算額〕	
育	負担金補助及び交付金	
	1,317,012	
	〔目名〕 学校保健費	
課	「節別決算額」 「節別決算額」	
	報償費 2,674,926	
	需用費 53,689	
教	役務費 102,400	
育		
<u></u>		
費)		
		()内は予算現額

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 中学校施設整備事業 720,340,950 (1,567,086,000) [目名]	中学校 4 校の校舎耐震補強改修および中学校 2 校のトイレ改修工事等の事業を実施し、中学校施設の充実を図った。 ○ 校舎等改修事業 632,980,950円 ・大洲中学校校舎耐震補強工事 184,138,500円
	学校管理費(中学校) 〔節別決算額〕 工事請負費 720,340,950	 ・第四中学校校舎耐震補強工事 ・第六中学校校舎耐震補強工事 ・第八中学校校舎耐震補強工事 ・第七中学校トイレ改修工事 42,609,000円 117,936,000円 25,382,700円
教		・妙典中学校トイレ改修工事 28,129,500円 ・そのほかの改修工事 67,835,250円
育		老朽化した校舎の取りこわし工事を行った。
施		東日本大震災の被害を受けた中学校 1 校の復旧工事を行った。 ○ 校舎等災害復旧事業 29,295,000円・塩浜中学校災害復旧工事 29,295,000円
設		
課(
教 育 費)	第七中学校校舎整備事業 218,197,420 (218,198,000) 〔目名〕 学校建設費 〔節別決算額〕 公有財産購入費 218,197,420	第七中学校校舎等購入費の支払いを行った。 ○ 第七中学校校舎等購入費 218,197,420円
		() 内叶圣管田拓

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
保健体育課(:	円 学校給食の充実 1,218,850,187 (1,228,796,000) [目名] 学校給食費 [節別決算額] 報償費 141,000 需用費 142,923,145 役務費 43,995 委託料 1,056,746,972 使用料及び賃借料 3,995,931 備品購入費 14,994,644 負担金補助及び交付金 4,500	 ○ 小学校39校、中学校16校、特別支援学校1校の計56校全校で、完全給食の推進と円滑な運営に努めた。 ○ 給食調理従事者の退職者数に応じて、調理等業務の委託化を進めた。 ・新規:小学校1校、計1校 (累計:小学校27校、中学校13校、計40校) ○ 食事環境改善のため、強化磁器食器の導入が平成19年度で完了した。破損等による補充を行っているが、破損率を下げるよう努めている。 ○ 給食調理業務用各種機械器具購入整備により、食品衛生管理の推進と作業能率の向上を図った。 ○ 給食室内の清掃を実施することにより、食品等衛生管理の推進を図った。 ・小・中、特別支援学校の全調理場において実施。
教育費)	学校給食費負担軽減事業 119,928,648 (120,000,000) 〔目名〕 学校給食費 〔節別決算額〕 需用費 119,928,648	給食費の値上げが必要な状況であるが、経済状況の回復が見られないことから、平成21年度から引き続き、保護者の経済的負担を軽減させる目的で、学校給食に用いる食材を現物支給することにより給食費値上げを一時的に回避し安定化を図った。
教育施設課(教育費)	幼稚園施設整備事業 26,785,500 (32,000,000) 〔目名〕 幼稚園費 〔節別決算額〕 工事請負費 26,785,500	幼稚園 4 園の改修事業を実施し、幼稚園施設の充実を図った。 ○ 園舎等改修事業 26,785,500円 ・塩焼幼稚園屋上防水外壁改修工事 9,733,500円 ・信篤幼稚園保育室床改修工事 5,103,000円 ・大洲幼稚園給水設備改修工事 7,938,000円 ・新浜幼稚園遊戯室床改修工事 4,011,000円
保健体育課(教育費)	健康安全教育の振興 30,867,890 (31,152,000) 〔目名〕 学校保健費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 30,867,890	○ 日本スポーツ振興センター災害共済給付制度への加入を勧め、学校管理下における幼児、児童・生徒等の災害に関する必要な給付を行った。 ・小・中、特別支援学校、幼稚園 加入者合計: 33,902人 給 付 人 数: 延 2,399人

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
保健体育課	円 ヘルシースクールの推進 22,911,921 (25,765,000) [目名] 学校保健費 〔節別決算額〕 報償費 2,594,300 需用費 2,250,257 委託料 17,676,218 使用料及び賃借料 391,146	 幼児、児童・生徒が健康について自ら考え行動することを目標に、各幼稚園、小・中、特別支援学校においてヘルシースクールの取り組みを行い、包括的な健康教育の推進に努めた。 ・各幼稚園、小・中、特別支援学校のヘルシースクール講演会および研修会:延69回・市内全体ヘルシースクール推進協議会の開催:年2回 ・各幼稚園、小・中、特別支援学校ヘルシースクール推進委員会の定期的開催 生活習慣(食生活・運動・生活リズム)の改善に向けた指導資料等の整備・作成に努めた。 生活習慣病の早期対応並びに包括的な健康教育の推進を図る目的から小学校5年生を対象に小児生活習慣病検診を実施した。 ・小 学 校:2,992人受診・前年度有所見者: 289人受診 計 3,281人受診 新体力テストの結果を分析し、一人一人の児童・生徒の運動生活やライフスタイルの実態を把握し、日常生活における運動習慣や生活習慣の向上に努めた。 ・小学校:23,319人 ・中学校:8,803人
教	W. L. L. 子 LV	○ 고수이(도반○↑♥♥♥ㅇㅇ\건찬(a宀) \ 선꼬찬(a콕♥❖ 세뽀타□ ♣리코산(a쫄/!) ♡♡
育費)	学校体育指導推進事業 4,305,400 (6,300,000) [目名] 学校保健費 [節別決算額] 報償費 和償費 160,000 需用費 2,129,400 備品購入費 2,016,000	 平成24年度の武道指導の完全実施に向け、各学校に柔道着、剣道防具を計画的に配付し、学習環境の充実を図った。 柔道着配付校 5校(一中、四中、東国分中、大洲中、妙典中) 120着×5校=600着 剣道防具配付校 3校(五中、下貝塚中、福栄中) 40式×3校=120式 武道指導者安全講習会 剣道 16,000円×4回×2人 柔道 16,000円×2回×1人
生涯学習振興課(教育費)	社会教育活動	 ○ 社会教育委員会議会議年3回 ・社会教育に係わる提言等を通し、社会教育行政に助言を行った。 ○ 家庭教育学級運営事業家庭教育指導員2名(家庭教育学級の開催)家庭教育学級の開催)家庭教育崇級 66学級 学級生 10.733人 招聘講師 延786人家庭教育振興大会 平成23年10月21日会場 グリーンスタジオ 参加者109人 ○ 成人式実施日 平成24年1月8日 参加者 2.595人(参加率63.8%) ○ いちかわ市民アカデミー講座和洋女子大学・千葉商科大学・昭和学院短期大学各大学 10講座 受講者数延 1.467人 ○ 社会教育団体への助成市川市PTA連絡協議会(会員数 56校 27,708人)市川市婦人団体連絡協議会(会員数 7団体 378人)須和田日曜大学 (会員数 100名) ○ 選曆式実施日 平成23年10月29日 参加者 515人(参加率8.6%)

所管	主要施策の名称お	および決算額	施策の内容および成果							
	主 小 左 健 人 去 武	円	○ コミュニティサポート事業							
	青少年健全育成	10 206 102	○ コミューティリホートサ来 「コミュニティサポート は、子どもたちを中心において、家庭・学校・地域の協働を一層							
		10,396,102								
		(11,642,000)								
	〔目名〕		生涯学習社会の創造を目指した。							
	社会教育総務費		生涯子自社会の制造を日相した。 【コミュニティサポート委員会】							
	〔節別決算額〕 報償費	00.000	- ・委員総数 1.434人							
	報頃質	90,000 1,150,335	· 委員会開催総数 154回							
	一 一 一 役務費	305,720	【コミュニティサポート推進委員会】							
地	交 託料	8,658,212	・開催数 3回							
	備品購入費	191,835	・延出席者数 445人							
	/	191,000	是山州有数 115八							
			 ○ コミュニティクラブ事業							
域			│ │ ボランティアで組織された16中学校区の実行委員会と市が委託契約を結び、地域性を活かし							
			│ │ ながら「遊び」を通して、子どもたちが主体的に関わる様々な体験活動や豊かな人間関係を築							
			 いていくために、異年齢交流・世代間交流が図られる活動を実施した。							
教			【活動実績】							
			·活動回数総計 758回							
			・参加人数総計 39,563人							
			(内訳) 子ども 24,025人							
育			大人 8,311人							
			ボランティア 7,227人							
課			○ 体験学習事業							
			· 稲作体験							
			小川再生親子ふれあい農園内(旧千葉県立市川北高等学校北側)の水田において、自然や							
*/.			人とのふれあい、勤労と収穫の喜びを体験する事業を実施した。							
教			活動内容および参加者数							
			活動月 内 容 活動月 内 容							
			平成23年4月 説明会 平成23年8月 田草取り おだ作り							
育			5月 田植う 総別り・おだ掛け							
			6月 田草取り 9月 脱穀							
			田草取り 活動回数 11回							
#			7月 案山子作り 福勤自然 11日 11日							
費										
			・農業体験(畑作)							
			農業体験を通じて自然とのふれあいや、作物の生長への関わりにより、収穫の喜びを体験							
			する事業を実施した。							
			活動月 内容 活動月 内容							
			平成23年 ジャガイモ・サトイモ植え 4月~5月 枝豆・トウモロコシ等の種まき 平成23年8月							
			9月 白菜・大根等の種まき							
			6月~7月							
			マ成24年1月 マ3月 神運、施肥作業							

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
地域教育課(教育費)	世域教育活動 23,580,775 (24,508,000) [目名] 社会教育総務費 [節別決算額] 賃金 6,424,962 需用費 5,807,468 役務費 594,245 委託料 10,754,100	 ○ 学校施設開放事業 56校 学校施設の開放により、スポーツおよび文化活動の振興を図り、地域住民の生涯学習意識の高揚を図ることを目的として、学校教育に支障がない範囲で、小・中・特別支援の学校施設を各種登録団体等に開放した。(開放日時は、年末年始を除く日の午前9時から午後9時まで)開放回数 46,048回 延利用者数 1,414,498人 ○ 学校プール開放事業 学校施設開放の一環として、夏季休業期間中のうち、学校教育に支障の無い期間を設定し、市内在住者を対象に個人開放した。 開放校 市内市立小学校36校 延利用者数 13,675人
生涯学習振興課(教育費)	文化財の保護・活用 302,449,359 (303,020,000) [目名] 文化財費 [節別決算額] 報酬 109,200 賃金 10,017,917 需用費 2,681,047 役務費 2,442,119 委託料 8,403,171 使用料及び賃借料 5,075,265 公有財産購入費 241,456,320 負担金補助及び交付金 468,000 補償補塡及び賠償金 31,796,320	 ○ 史跡公有化事業 史跡下総国分寺跡附北下瓦窯跡用地購入 指定面積 21,336.85㎡ 所 在 地 国分5丁目1723番2、以下6筆 1,642.56㎡ 事業費 273.252.640円 ○ 埋蔵文化財緊急発掘調査:国庫補助事業として、市内遺跡内における個人住宅建築等に先立つ緊急調査を実施した。 国府台遺跡第146地点 以下38件 調査日数 延121日 調査面積 2,076㎡ (2)上記以外の発掘調査:市内遺跡対象調査以外の諸開発行為に先立つ緊急調査を実施した。大宮越9-3地点 以下11件 調査日数 延277日 調査面積 8,303㎡ ・指定文化財維持管理 国指定16件、県指定6件、市指定33件計55件(平成24年3月31日現在)

所管	主要施策の名	称および決算額
	公民館活動	円
	公氏賠伯勁	452,671,493
		(466,485,750)
	〔目名〕	(100,100,100)
	公民館費	
	〔節別決算額	
	報酬	14,069,300
	賃金	134,795,202
	報償費	6,836,750
	旅費	159,540
l n	需用費	69,002,030
公	役務費	3,411,828
	委託料	83,765,720
民	使用料及び賃	
	了声 法女曲	5,203,128
館	工事請負費	132,139,250
	原材料費備品購入費	31,385 2,997,360
セ	無品牌人員 負担金補助及	
-	只担並需助及	260,000
		200,000
ン		
タ		
ı		

教		

育

費

施策の内容および成果

○ 社会教育指導員制度の活用

主催講座の企画運営・窓口受付業務等の公民館活動に資するため、幅広い人材を社会教育指導員として登用し、各公民館へ計126名を配置した。

(単位:人)

公 民 館 名	事業担当	図書担当	夜間担当	合 計
		凶音担ヨ		
中央公民館	5	_	2	7
鬼高公民館	5	_	2	7
信篤公民館	5	_	2	7
東部公民館	5	1	2	8
柏井公民館	5	_	2	7
大野公民館	5	2	2	9
若 宮 公 民 館	5	_	2	7
市川公民館	7	1	2	10
西部公民館	5	2	2	9
市川駅南公民館	5	1	2	8
曽 谷 公 民 館	5	1	2	8
行 徳 公 民 館	8	_	2	10
本行徳公民館	5	1	2	8
幸公民館	5	_	2	7
南行徳公民館	5	_	2	7
菅 野 公 民 館	5	_	2	7
合 計	85	9	32	126

○ 公民館施設利用による生涯学習活動の推進

地域住民の生活を一層豊かなものにすることを目標に、各種主催講座の充実に努め、また趣味、健康を育む場、児童・高齢者のいこいの場として地域社会の構築に寄与するよう努めた。

(1) 主催講座、文化祭など各種主催事業実施状況

公 民 館 名	実施回数(回)	延人数
中央公民館	63	2,899
鬼高公民館	80	3,453
信篤公民館	97	5,913
東部公民館	197	6,188
柏 井 公 民 館	63	2,174
大 野 公 民 館	120	6,220
若 宮 公 民 館	90	3,602
市川公民館	108	5,855
西部公民館	193	3,981
市川駅南公民館	118	4,522
曽 谷 公 民 館	174	6,056
行 徳 公 民 館	75	5,548
本行徳公民館	69	5,587
幸公民館	65	2,035
南行徳公民館	92	3,954
菅 野 公 民 館	50	1,254
合 計	1,654	69,241

所管	主要施策の名称および決算額	抗	施 策 の 内	容 お よ び	成果	
	円	(2) 学習室等一般利用状	況			
		公 民 館 名	利用件数(件)	利用人数(人)		
		中央公民館	5,233	41,373		
		鬼高公民館	2,804	25,505		
		信 篤 公 民 館	5,233	58,488		
		東部公民館	4,343	61,429		
		柏井公民館	1,270	13,830		
		大 野 公 民 館	3,929	64,721		
		若 宮 公 民 館	2,260	28,001		
		市川公民館	8,461	102,970		
公		西部公民館	3,792	44,430		
		市川駅南公民館	4,314	62,525		
		曽 谷 公 民 館 行 徳 公 民 館	6,571	115,221		
民		本 行 徳 公 民 館	9,054 947	110,224 11,377		
		幸公民館	1,868	27,241		
館		南行徳公民館	5,560	69,384		
		菅 野 公 民 館	2,184	24,981		
セ		合 計	67,823	861,700		
タ		(3) 福祉施設、図書室の 公 民 館 名 中 央 公 民 館 鬼 高 公 民 館	福祉施設 384	図書室 -	(単位:人) 合 計 384	
1		信篤公民館	14,552	-	14,552	
		東部公民館	18,286	9,544	27,830	
教		h 井 公 民 館 大 野 公 民 館	8,676 3,080	23,797	8,676 26,877	
32		++ ++ 11 12	8,393	25,191	8,393	
*		市川公民館	-	7,873	7,873	
育		西部公民館	28,052	19,011	47,063	
		市川駅南公民館		8,183	8,183	
費		曽 谷 公 民 館	23,138	16,660	39,798	
$ $ \cup		行 徳 公 民 館	15,176	_	15,176	
		本行徳公民館	13,335	3,909	17,244	
		幸公民館	16,010	-	16,010	
		南行徳公民館	37,482	_	37,482	
		菅 野 公 民 館	653	_	653	
		合 計	187,217	88,977	276,194	
		公民館総利用者数				
		(1)+(2)+(3) 1,20	07,135人			
		平成24年3月	31日現在			

所管	主要施策の名称および決算	ĺ		施	策の	内 容	 お よ	び成	 果			
		円										_
	図書館活動	いつでも、。	どこでも	、だれて	でも利用	できる図	書館ネッ	トワーク約	圏の充実と	: 図書館資	料の適切	な
	394,269,60		か、市民	の利用に	供した	。平成21	年4月に	開館した市	 方川駅南口	1図書館を	含めて、	中
	(400,691,07	7) 央図書館、行行	図書館、行徳図書館、信篤図書館、南行徳図書館、平田図書室と6館体制となった。なお、							。なお、	市	
	〔目名〕 図書館費	川駅南口図書館	館は指定	管理者で	で運営し	ている。						
	〔節別決算額〕	(1) 年間資料	料受入点	数およて	が所蔵点	数(平成	24年3月	31日現在)				
	賃金 68,260,02	Δ ₁ 2 ₊	名	受入資	料占数	所蔵点	三类 (視聴覚資料	ひょうない			
	報償費 81,90	J + + 57	書館		8.566 ^点		,051 ^点	儿心 兄真有	10110/			
	旅費 9,38		書館		1,699	162						
	需用費 121,283,28	2		1	702		,026					
	役務費 23,052,28	士仁生四			3,459		,100					
	委託料 118,564,87)	書館		3.557		.801					
中	使用料及び賃借料	यः मा ज्य	書室		2,958		292					
	21,064,59				8,239		.125					
央	工事請負費 13,965,00 備品購入費 15,874,07	八日紀然			6,320	194						
天	備品購入費 15,874,07 負担金補助及び交付金	計			5,500	1,342						
図	12,114,20	(2) 図書館	資料利用	状況 (平	区成24年	3月31日						
124		館	名	貸出者数	女 (延)	貸出点	点数 (視聴覚資料	斗も含む)			
		中 央 図	書館	39	0,507人	1,651	,839点					
書		行 徳 図	書 館	16	6,914	644	,132					
		自動車図	書館		5,459	29	,395					
館		南行徳図	書館	3	1,853	130	,685					
HA		信 篤 図	書館	3-	4,609	126	,612					
		平田図	書 室	2	4,409	91	,330					
教		市川駅南口	図書館	19	0,177	549	,940					
		公民館等	図書室	139	9,244	253	,217					
育		計		983	3,172	3,477	,150					
Ħ		(3) C D • 1	ビデオ・	DVD禾	川用状況	(平成24	年3月31	日現在)				
費		館名	受	入点	数	貸	出点	数	所	蔵点	数	
		11 14	CD(枚)	ビデオ(点)	DVD(枚)	CD(枚)	ビデオ(点)	DVD(枚)	CD(枚)	ビデオ(点)	DVD(枚)	
		中央図書館	402	1	652	108,147	17,213	22,003	19,206	5,460	1,464	
		行徳図書館	300	_	_	32,526	481	964	7,167	50	_	
		市川駅南口図書館	· -	_	95	5,556	317	6,480	_	_	772	
		その他	<u> </u>	-	_	3,010	325	578	_	_		
		計	702	1	747	149,239	18,336	30,025	26,373	5,510	2,236	
		(4) 行 事	(回数、	参加人数	女)							
		中央区	書館	えほん	の会(59回、636	(人)	特別行事	(5回、	232人)		
				らっこ	この会(44回、271	人)	夏休み行い	事 (1回、	自由参加)	
						13回、55		リサイクリ				
		行 徳 図	書館					ィノ・イイ おはなし会				
		信篤図				11回、26		リサイクル				
			1日料	~141	ハンム(11EN 20	,,,()	, , , , l , , ,	· / / / II	14 (1四)		

所管 主要施策の名称および決算額 少年相談・補導活動事業 15,948,702 (16,267,000) [目名] 少年センター費 〔節別決算額〕 報酬 6,043,800 報償費 7,868,000 需用費 743,266 役務費 273,636 負担金補助及び交付金 1,020,000 地 域 教 育 課 教

育

費

施策の内容および成果

少年(6歳から20歳未満の児童、生徒、学生、有職・無職)の健全育成を目的として次の(1)~(3)の施策を行った。

(1) 少年補導活動

非行の早期発見および非行防止のため、街頭での補導活動を行った。また、近年多発している変質者による被害防止のための地域巡回活動も行った。

·延実施回数 427回

· 延従事者数 2,303人

・補導少年数 350人

補導少年の行為・学職別 (単位:人)

区	分	小学生	中学生	高校生	他の学生	有職・無職	計
喫	煙	0	5	31	0	0	36
怠	学	0	0	0	0	0	0
危険な遊	び	35	15	10	0	0	60
ゲームセンター出	入り	0	0	0	0	0	0
飲	酒	0	1	0	0	0	1
自転車二人卵	きり	3	37	64	0	2	106
そ の	他	28	42	74	0	3	147
合 計		66	100	179	0	5	350

(2) 少年相談

20歳未満の少年の性格や行動について、少年本人とその保護者・教師等からの相談に、電話・eメール・面接を用いて応じるとともに、必要に応じて専門機関への紹介を行った。

少年相談実施状況 (単位:件)

区	分	小学生	中学生	高校生	他の学生	有職・無職	保護者	他の成人	計
電	話	31	37	35	4	3	1,437	234	1,781
еメ	ール	22	204	174	0	66	171	1	638
面	接	53	23	60	0	0	165	0	301
合	計	106	264	269	4	69	1,773	235	2,720

所管	主要施策の名称および決算額			施策	の内	容お	よび	成果		
	円	少年相談内	N容別実施	i状況	(単位	: 件)				
		区分	小学生	中学生	高校生	他の学生	有職・無職	保護者	他の成人	計
		交友	2	16	32	0	0	111	0	161
		いじめ	4	3	0	0	0	15	3	25
		学 業	0	0	0	0	0	22	0	22
		性	0	31	17	0	1	2	0	51
		異 性	0	14	39	2	0	11	0	66
		健 康	5	47	2	0	0	259	94	407
		家庭生活	51	33	68	0	64	898	41	1,155
		学校生活	4	65	12	0	0	81	5	167
		虐待	0	16	0	0	0	14	0	30
		しつけ	1	2	0	0	0	40	0	43
		不 登 校	28	1	4	0	0	85	0	118
lil.		非 行	0	14	0	0	0	22	1	37
地		進 路	1	0	51	2	0	22	54	130
		仕 事	0	0	0	0	0	31	9	40
域		その他	10	22	44	0	4	160	28	268
		合 計	106	264	269	4	69	1,773	235	2,720
課(教		・市川市明 期 平成23年1		日	。会主催の 場 ニッケコル	月	r I	配 布	物	
育		平成23年	10月12日	(水)	-	市川駅 口行徳駅	ティ		000枚配布 000個配布	
費)										

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
博	門博物館事業 (考古博物館) 33,102,385 (35,811,000) [目名] 博物館費 [節別決算額] 報酬 163,800 賃金 3,872,830 報償費 103,560 需用費 9,815,106 役務費 639,870 委託料 17,676,449 使用料及び賃借料 538,020 備品購入費 162,750 負担金補助及び交付金 130,000	 ○ 展示事業 ・常設展 人の渡来により始まる先土器時代から、縄文時代、弥生時代、古墳時代を経て、奈良・平安時代までの市川の原始・古代の歴史を、考古資料を中心に展示する。 開館日数 308日 入館者数30,223人 ・巡回展 「千葉県北西部地区巡回展 『村からムラへ』」 期間 平成24年1月7日~平成24年2月5日 入場者数 1,551人 ・北国分駅構内展示コーナー 通年博物館と行事の案内・レプリカ土器の展示 ・ホール小企画展 「変わるモノの用途~市川市内の出土品から~」期間 平成23年6月25日~(1年間) ○ 教育展示
物	130,000	・企画展関係 ・企画展「市川市出土の縄文土器」 - 企画展「市川市出土の縄文土器」
		平成23年3月5日~平成23年5月29日 9,442人
£12-5		・ギャラリートーク 平成23年4月3日、5月1日・22日 56人 77日 151人 151人
館		・巡回展講演会「古代の戸籍と家族」平成24年1月21日 151人
		・巡回展文化財発表会「ムラから村へ」 354人
		・歴史カレッジ 平成23年4月9日~毎月第4土曜 443人
教		・歴史カレッジ講演会「飛鳥を掘る」 平成23年 5 月21日 420人
		中止
		・「第12回 縄文体験フェスティバル」平成24年 3 月25日 1,420人 ・考古学教室
育		(1)「房総の式内社」を歩く 延 408人
		(2)「続日本紀」を読む 延 548人
		(3)「手賀沼周辺の古墳」を歩く 延 126人
費		・見学会
_		(1)古代の那須をめぐる 48人
		(2)下総国分寺跡説明会 230人
		・体験学習
		(1)「土器をつくろう」 延 78人
		(2)「勾玉づくり」 延 70人
		・博物館活用研修会 20人
		・火おこし指導員養成講座 延 4人
		・火おこし指導員指導 延 274人
		・体験学習指導(来館型) 19小学校 1,870人
		・出前授業 2 小学校 196人
		・コミュニティティーブロック事業 1箇所 230人
		・中学校職場体験指導 12校 36人
	I	() 内け子質用類

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果	
	円	・高校生ボランティア活動支援 1校 延27人 ・博物館実習生指導 6大学 6人 ・講師派遣(市史編さん、若宮公民館、曽谷公民館、真間史跡保存会他、) ・協力事業(真間史蹟保存会、回遊展in八幡、曽谷縄文まつり他) ○ 調査研究事業(通年) ○ 資料整理事業(通年)	
I.eb-	博物館事業 (歴史博物館) 13,581,301 (14,897,000) 〔目名〕 博物館費 〔節別決算額〕	展示事業 ・常設展 市川市における中世以降の歴史の流れを概観し、海・川・台地という地形を活かした、かつての地域の生活・生業の復元展示を実施した。 開館日数 308日 入館者数 29,724人	
博	賃金 5,682,996 報償費 65,355 旅費 8,200	・企画展 「ロビー展示 新収蔵資料の紹介」 平成23年6月15日から(1年間) 「昔のくらしと道具を探そう」	
物	需用費 4,986,826 役務費 702,520 委託料 1,854,060	期間 平成23年9月11日~平成23年12月18日 入場者数8,277人 「絵図から見たいちかわ」 23年度入場者数2,839人 期間 平成24年3月3日~平成24年5月27日 (総入場者数5,912人)	
館	使用料及び賃借料 7,560 原材料 5,880 備品購入費 239,904	・関連事業 講演会「絵図の世界へようこそ」 平成24年3月18日 69人 ギャラリートーク 平成24年3月4日 35人 「五月節句と五月人形・七夕馬と短冊飾り」	
	負担金補助及び交付金	期間 平成23年4月23日~平成23年7月17日 入場者数7,761人	
教	28,000	○ 教育普及事業・歴史カレッジ講演会「近世の農民世界」平成23年10月15日 101人	
		・「第3回 博物館サマーフェスタ」 平成23年8月20日 420人	
育		<td color="2" color<="" rowspan="2" td=""></td>	
		・「第12回 縄文体験フェスティバル」 平成24年 3 月25日 1,420人	
		・市川歴史カレッジ第6期(考古・歴史博共催) 11回 399人	
費		・子ども歴史講座 2回 延 20人	
$ $ \cup		・中世史講座 I (房総の中世文書を読む (下総編) 8回 延292人	
		・中世史講座Ⅱ (歩く関東の中世 - 講義と巡検) 9回 延336人	
		 ・中世史講座Ⅲ(「吾妻鏡」の講読と研究) ・近世史入門講座Ⅰ(市内の近世文書を読む) 20回 延412人 6回 延218人 	
		・近世史入門講座Ⅱ (原木大屋家文書を読む) 6回 延199人	
		・近代史講座 I (柏井植草家農事日誌の講読) 11回 延146人	
		・近代史 II 講座 (市川の歴史入門 (近代)) 4回 延109人	
		・民具入門講座 (印川の歴史入口 (近代)) 4回 近109八 ・民具入門講座 6回 延 10人	
		・民具体験講座 3回 延 22人	
		・ボランティア養成講座 2回 延 11人	
		・文化財見学会(柏市吉田家見学) 平成23年6月17日 20人	
		・史跡見学会 (江戸を歩く) 平成23年10月27日 24人	
		・市川ヒストリーツアー 164回 延581人	
		() 由社子曾用新	

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円	 ・紋きりあそび ・昔のくらしと道具を探そう ・昔のくらし体験 ・一世のくらし体験 ・一般之3年11月3日 ・一般之3年11月3日 ・「大人・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
博物	博物館事業(自然博物館) 4,908,360 (4,943,000) 〔目名〕 博物館費	 ○ 展示事業 ・常設展 市川の自然をテーマに常設展示室では、「市川のおいたち」「残された市川の自然」「都市化した市川の自然」「湧水の自然」の4つのコーナーに分けて展示した。 特別展示室では、 隣接する大町公園自然観察園の季節の話題を随時展示更新し、実際に生き物を見せる飼育展
館	(節別決算額) 報償費 23,100 需用費 2,605,523	示を充実させた。 開館日数 305日 入館者数 113,439人
教	役務費 161,840 委託料 1,551,480 使用料及び賃借料 81,396 備品購入費 475,021	・小展示「大町公園のヘイケボタル」 期間 平成23年7月24日から8月7日(13日間) 18,210人 ○ 教育普及事業 [主催事業]
*	負担金補助及び交付金	· 自然観察会 5回 242人
育	10,000	・散策会 5回 121人
		・長田谷津散策会 11回 284人
		· 自然講座 4回 55人
費		・第53回名前をしらべる会 2回 13件 32人
		・野草の名札つけ 9回 105人
		 自然観察園環境整備 10回 97人 ・市立市川自然博物館だよりの発行 A4判8ページ2000部発行 6回 ・研究紀要第7号の発行 A4判51ページ 500部発行 [学校支援活動]
		・少年自然の家での小学4年生宿泊研修に関連した自然観察指導(グリーンスクール)への学
		芸員派遣 37回 対象3,254人
		・各種学校支援の学芸員講師派遣 30件 対象2,234人
		・博物館実習生の受け入れ 3大学 3人
		[講師派遣活動]
		・各種団体その他の学芸員講師派遣 30件 対象1,033人

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
博物館(教育費)	円	 ○ 調査事業 ・生物調査 自然観察園(通年)鳥類生息調査、昆虫夜間調査他 その他市内全域(随時) ・市史関連調査 市史自然部会および写真部会への学芸員派遣(随時) 市史自然部会による観察会への学芸員派遣 2回 ツバメ繁殖状況、ヒキガエル産卵状況調査(市民参加) ⑤ 資料収集事業 (通年)
生涯学習振興課(教育費)	菅平いちかわ村の運営事業 37,459,249 (39,126,000) 〔目名〕 林間施設費 〔節別決算額〕 賃金 7,643,561 需用費 10,021,583 役務費 1,388,988 委託料 16,621,485 使用料及び賃借料 1,086,207 原材料費 86,625 負担金補助及び交付金 565,800 公課費 45,000	恵まれた自然の中で、市民が心を豊かにし、身体を鍛えるために、四季を通じて利用できる材間施設の運営に努めた。 施設利用状況 年間延4,826人 ・春の特別企画 45人 (5月中旬から6月中旬に実施) ・秋の特別企画 52人 (10月中旬から11月上旬に実施)
地域教育課	少年自然の家の運営 31,639,875 (34,413,000) 〔目名〕 少年自然の家費 〔節別決算額〕 賃金 2,823,606 報償費 254,000 需用費 11,796,248 役務費 954,960	自然の中での宿泊団体生活や野外活動を通じて、情操や社会性をはぐくみ、心身ともに健やかで豊かな少年の育成を図った。 また、一般参加の事業として、「お月見の会」「ヘルシープラン」「プラネタリウムコンサート」等を実施した。 ○ 利用状況 区 分 団体数 延人数 宿 泊 者 157団体 8.557人 プ ラ ネ タ リ ウ ム 17 3.441 日 帰 り (野 炊 等) 利 用 者 29 2.842
(教育費)	委託料 13,523,390 使用料及び賃借料 2,015,784 原材料費 19,887 備品購入費 252,000	合計 203 14.840 ○ 主催事業 区分 実施回数 延人数 お月見の会 1回 74人 プラネタリウムコンサート 2 239 ヘルシープラン 3 72 ザ・チャレンジ・自由研究 2 73 土曜学校 5 198 合計 13 656

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
所管	主要施策の名称および決算額 円 青少年健全育成 902,893,784 (957,475,000) [目名] 青少年育成費 [節別決算額] 賃金 28,341,476 報償費 536,400 旅費 16,660 需用費 19,499,353 役務費 2,330,650 委託料 812,188,873	施 策 の 内 容 お よ び 成 果
青	使用料及び賃借料 21,313,008	Bコース(中学1年生) : 23人 計 56人
少年	原材料費 11,760 備品購入費 5,401,004 負担金補助及び交付金 6,566,600	・ヤングカルチャースクール 高校生を対象とした、地域活動やボランティア活動についての知識や技術を習得するための講習会を実施した。
T 	扶助費 6,688,000	開催回数 7回 期間 5月~11月 参加者数 23人
		・グループリーダーアカデミー 18歳以上を対象とし、青年リーダーの発掘、養成、地域への定着化を図るため、リーダ
成		ーとして必要な理論や実技講習会を実施した。 開催回数 5回 期間 1月~2月
課		参加者数 57人
教		○ 青少年健全育成の推進 ・ファミリー観劇会 開催回数1回 参加者数 304人
育		・はぜつり大会 開催回数1回 参加者数 114人
費)		 ○ 放課後保育クラブ 放課後、保護者が家庭にいない小学校の第1学年から第3学年まで(市長が定員に余裕があると認めるときは、心身に障害を有する者にあっては第6学年まで、その者以外の者にあっては第4学年(夏季休業日の期間の末日までに限る。)まで)の者を対象に、放課後保育クラブの運営を実施した。 放課後保育クラブ数 43箇所 入所児童数 3,110人(平成23年4月末日現在)

国民健康保険事業

39,873,175,068 (40,750,931,000)

〔款別決算額〕

総務費 505,335,174 保険給付費 26,155,248,232 後期高齢者支援金等

5,598,125,054

前期高齢者納付金等

玉

民

健

康

保険課

国民

康保

険

特

别

会

計

16,571,089

老人保健拠出金 305,914 介護納付金 2,346,134,038 共同事業拠出金

4,180,315,003

保健事業費 409,679,798 基金積立金 1,074,757 諸支出金 660,386,009 資格の適正化、医療費通知、診療報酬明細書の点検等の実施により、医療費の適正化を図ると ともに、収納体制を強化し、税収の確保に努めた。

○ 国民健康保険税賦課徴収状況

	区 分	調定額	収納額	収納率
医		円	円	%
療	一般被保険者	15,291,394,308	8,154,051,078	53.32
///	現年課税分	8,572,031,885	7,178,464,788	83.74
給	滞納繰越分	6,719,362,423	975,586,290	14.52
付	退職被保険者等	545,120,600	377,884,929	69.32
費	現年課税分	359,157,215	339,135,463	94.43
分	滞納繰越分	185,963,385	38,749,466	20.84
後	一般被保険者	2,637,288,282	1,660,606,617	62.97
期高	現年課税分	1,841,154,290	1,549,936,779	84.18
齢者	滞納繰越分	796,133,992	110,669,838	13.90
等支	退職被保険者等	91,757,375	77,863,147	84.86
接金	現年課税分	78,315,310	74,065,906	94.57
分	滞納繰越分	13,442,065	3,797,241	28.25
介	一般被保険者	1,240,992,821	610,117,456	49.16
護	現年課税分	663,075,267	539,460,029	81.36
納	滞納繰越分	577,917,554	70,657,427	12.23
付	退職被保険者等	82,373,780	64,746,097	78.60
金	現年課税分	63,598,433	60,047,602	94.42
分	滞納繰越分	18,775,347	4,698,495	25.02
合	計	19,888,927,166	10,945,269,324	55.03
現	年 課 税 分	11,577,332,400	9,741,110,567	84.14
滞	納 繰 越 分	8,311,594,766	1,204,158,757	14.49

不納欠損額 592,352,483円

平成23年度現年度分

・1人当たりの負担額

医療給付費分 71,087円 後期高齢者等支援金分 15,278円 介護納付金分 15,474円

・1世帯当たりの負担額

医療給付費分 117,938円 後期高齢者等支援金分 25,347円

所管	主要施策の名称および決算額
国	
民	
健	
康	
保	
険	
課	
国	
民	
健	
康	
保	
険は	
特	
別	
会	
計	

施策の内容および成果

円

- 保険給付状況 (平成23年度)
- (1) 保険給付の内訳

区 分	件数	決 算 額
療養給付費	1,733,509件	22,774,583,685円
一般被保険者療養給付費	1,663,319	21,724,647,185
退職被保険者等療養給付費	70,190	1,049,936,500
療 養 費	69,618	537,619,200
一般被保険者療養費	67,160	517,868,577
退職被保険者等療養費	2,458	19,750,623
高 額 療 養 費	37,598	2,474,244,189
一般被保険者高額療養費	36,375	2,325,945,222
退職被保険者等高額療養費	1,223	148,298,967
高額介護合算療養費	73	1,578,483
一般被保険者高額介護合算療養費	70	1,236,823
退職被保険者等高額介護合算療養費	3	341,660
出産育児一時金	602	250,556,737
葬 祭 費	572	30,280,000
合 計	1,841,972	26,068,862,294

平成23年度分

・1人当たり保険給付費 207.494円

・1世帯当たり保険給付費 344,243円

(2) 審查支払手数料

件	数	決 算 額
1,788,	558件	86,385,938円

○ 後期高齢者支援金等

支 援 金 5,597,581,377円 事務費拠出金 543,677円

○ 介護納付金

介護納付金 2,346,134,038円

○ 高額療養費および出産費資金の貸付

高額療養費 15件 2,562,000円 出 産 費 11件 3,861,000円

○ 特定健康診查·特定保健指導状況

平成20年度から糖尿病等の生活習慣病の予防の徹底を図るため、40歳から74歳の国民健康保 険加入者に対し、特定健康診査・特定保健指導が義務づけられた。

特定健康診査

40歳から74歳の市川市国民健康保険加入者に対して、メタボリックシンドローム該当者およ び予備群を発見し、生活習慣病を予防するための特定保健指導に繋げる。

対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
80,793	35,266	43.6

特定保健指導

特定健康診査の結果により対象となった方に対して、6か月間の継続した支援を行い生活習 慣病の予防に繋げる。

対象者数 (人)	実施者数 (人)	実施率(%)
3,158	444	14.1

)内は予算現額

所管	主要施策の名称および決算額		抗	施 策 の 内	容およて	び成果	
河川・下水道管	円 水洗化促進事業 73,787,335 (84,279,000) 〔目名〕 一般管理費 〔節別決算額〕 委託料 2,538,435 〔目名〕 下水道管理費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 68,448,900 貸付金 2,800,000	水洗化促進に努業務委託料 私道下水道管 処理区域内私 助成件数 助成 額 水洗便所改造	より市内 めた。 2.5 渠敷設工 道の下水 68.4 資金貸付 洗化工事	公共下水道区域を 538,435円 事費助成金 道管渠工事費の全 15件 148,900円	と巡回し、未接続: 全額を助成した。	家屋の調査とか	c洗普及の啓発を行い。
管理課(下水道事業特別会計)	一般会計繰入金〔歳入〕 1,949,214,000 (1,959,214,000)	○ 一般会計繰入	先 性 人物補物 補建物 補建 分 動件助設件 助設 費 費 費 費 費 者 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	特定収入 特定収入 円 5,161,630 3,773,000 141,600 122,775,340 112,559,000 106,251,487 45,343,166 134,518,595 24,431,722 697,343,537 - 1,252,299,077 主度へ繰越分 社会計繰入金	特定収入外 円 151,507,370 - 63,909,400 53,660 19,303,000 315,668,269 550,441,699	計 (裸 (ア) (イ) (ア) + (イ)	円 156,669,000 3,773,000 64,051,000 122,829,000 131,862,000 106,251,487 45,343,166 134,518,595 24,431,722 697,343,537 315,668,269 1,802,740,776 146,473,224 1,949,214,000

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
河川・下水道管理課(下水道事業特別会計)	円 ポンプ場及び終末処理場 維持管理事業 270,511,406 (279,241,000) [目名] ポンプ場及び終末処理場 管理費 [節別決算額] 需用費 109,563,507 役務費 1,266,673 委託料 156,115,891 使用料及び賃借料 177,240 原材料費 333,990 備品購入費 3,024,105 公課費 30,000	○ ボンブ場及び終末処理場管理事業 菅野終末処理場は、昭和47年に合流式下水道として供用開始して以来、現在まで39年が経過 しており、真間ポンプ場・菅野ポンプ場を含め施設全体に老朽化が進行しているため修繕計画 に沿った施設の修繕・工事を行った。 下水処理状況 (23年度) 稼働日数
河川・下水道整備課(下水道事業特別会計)	下水道築造事業	 ○ 下水道汚水管渠布設工事 ○ 宮久保地区 管渠延長 580.0m (内径150~600%) 整備面積 1.51ha

所管	主要施策の名称	および決算額
	市場管理事業	Р
	印勿百在事未	60,794,482
		(62,726,000)
	〔目名〕	(- ,, ,
	市場管理費	
	〔節別決算額〕	
	報酬	245,700
	賃 金	2,619,160
	旅費	3,540
農	需用費	28,480,868
	役務費 五元 (18)	294,810
	委託料	24,328,227
	使用料及び賃借	
T.	負担金補助及び	230,146
政	貝担並無助及∪	2,303,331
	公課費	2,288,700
	ムが良	2,200,700
課		
$\overline{}$		
地		
方		
卸		
売		
市		
場		
事		
業		
特		
別		
会		

計

施策の内容および成果

市場における青果物等の取引の適正化と流通の円滑化を図り、市民に対する青果物等の安定供 給に努めた。また、市場施設管理については経費の節減に努めた。

○ 青果部取扱状況

円

(62,726,000)

平成23年度

	区 分		数 量 (t)	卸売金額 (千円)
野		菜	35,157	6,761,282
果		実	5,397	1,347,089
加	工	品	344	71,676
	計		40,898	8,180,047
対自	 有年比(%)	104.4	96.6

○ 花き部取扱状況

平成23年度

区分		数量(千本)	卸売金額(千円)
切	花	16,713	899,189
枝	物	690	67,930
鉢	物	43	3,618
その	他	25	2,485
計		17,471	973,222
対前年比(%)	97.6	97.6

○ 使用料の収納状況

≴ I. ⊟	本		IT 幼 変質 (口)	収糸	内 率	対前年比(%)
177 E	度	神足領(门)	4人们領(门)	対予算(%)	対調定(%)	刈削平比(%)
売上高割	22	24,023,877	24,023,877	104.5	100.0	106.8
使用料	23	22,524,055	22,524,055	97.9	100.0	93.8
施 設	22	53,834,693	53,834,693	100.0	100.0	100.0
使用料	23	51,244,681	51,244,681	100.0	100.0	95.2

○ 市内産青果物等集荷対策事業

(1) 野菜取扱数量および取扱金額

年度	市場取扱量 (A)	市内産取扱量 (B)	対前年比(%)	市内産取扱金額 (千円)	対前年比(%)	(B)/(A) (%)
22	33,133 t	1,364 t	93.6	252,824	107.8	4.1
23	35,157 t	1,455 t	106.7	227,534	90.0	4.1

(2) 梨取扱数量および取扱金額

年度	市場取扱量 (A)	市内産取扱量 (B)	対前年比(%)	市内産取扱金額 (千円)	対前年比 (%)	(B)/(A) (%)
22	419 t	229 t	62.4	72,246	80.2	54.7
23	621 t	365 t	159.4	89,241	123.5	58.8

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
介護老人保健施設ゆうゆう(介護老人保健施設特別会計)	円 介護老人保健施設運営事業 1,035,201,630 (1,081,069,000) 〔款別決算額〕 総務費 718,068,591 サービス事業費 114,367,193 公債費 202,765,846	 介護保険法に基づく介護老人保健施設として、要支援者または要介護者に対して入所・通所サービスを行い、利用者の自立支援および介護者の負担軽減を図った。 延人数 1日平均 入 所 者 46,467人 127人 (うち短期入所) (6,812)人 (19)人 通 所 者 2,516人 10人
高齢	介護予防一般高齢者施策事業 22,371,882 (23,337,000) [目名] 介護予防一般高齢者施策 事業費 [節別決算額]	体操等による健康の維持増進と友達づくりを支援する教室を開催した。 ・対象:65歳以上 ・会場数及び内容 いきいきA(58会場):体操、ダンス、レクリエーションなど。 いきいきB(10会場):ストレッチ、筋力トレーニングなど。 いきいきC(9会場):椅子を利用するなどの低体力者向けの体操、 ストレッチ、レクリエーションなど。 高齢者ミニデイセントー(5会場):体操、レクリエーション、入浴サービス。
者	賃金5,322,658報償費13,896,000	高齢者ミニアイセントー (5 会場): 体探、レクリエーション、人俗サービス。 ・講師 30人 コース 実施回数 延参加人数
支援	旅費97,390需用費848,529役務費20,105使用料及び賃借料2,120,000	いきいきA1,59755,413いきいきB2609,131いきいきC2363,718高齢者ミニデイセントー1001,640
課(介護保険特別会計)	備品購入費 67,200	計 2,193 69,902
		() 切ける管理類

所管 主要施策の名称および決算額 施策の内容および成果 介護予防事業の対象となる特定高齢者(生活機能の低下のある者)を把握するため、65歳以 特定高齢者把握事業 10.881.829 上の方に基本チェックリストによるチェックを実施した。 (13,165,000) 特定高齢者 〔目名〕 発送者数 返送者数 該当者数 介護予防特定高齢者施策 基本チェックリスト 10,498人 67,427人 44,681人 事業費 〔節別決算額〕 需用費 56,128 役務費 7.715.660 委託料 3.110.041 地 ○ 特定高齢者を対象に、介護予防事業を行い、要介護状態への移行の防止を図った。 介護予防推進事業(訪問型· 通所型) 域 事業参加希望者数 1,696人 28,758,463 (29,662,000) 訪問回数 訪問者数 [目名] ※電話での指導含む。 ただし、電話のみの指導は無い。 介護予防特定高齢者施策 訪問型介護予防事業 実75人 209回 事業費 祉 〔節別決算額〕 実施箇所 実施同数 参加者数 賃金 2,351,800 7箇所 通所型介護予防事業 321回 延3.164人 支 報償費 512.640 旅費 28,500 需用費 632,284 援 役務費 85.885 委託料 25,147,354 課 ○ 在宅の要援護高齢者および介護者の総合的な相談等に応じ、在宅福祉の支援を図った。 在宅介護支援センター委託 事業 介 置 数 11箇所 111,584,000 護 (111.584,000) 保 [目名] 険 包括的支援事業費 〔節別決算額〕 特 委託料 111,584,000 别 会 ○ 高齢者の生活を支える総合機関として、高齢者が住み慣れた地域で、安心してその人らしい 地域包括支援センター運営 計 事業 生活を続けられるよう、介護サービスをはじめ、福祉、医療、権利擁護など様々なサービスを、 57,299,892 包括的・継続的に提供した。 (57.738.000)〔目名〕 名 称 所 在 地 包括的支援事業費 市役所 中部地域包括支援センター 〔節別決算額〕 地域福祉支援課内 需用費 47.533 南部地域包括支援センター 行徳支所内 役務費 771.855 委託料 56.054.000 市川市地域包括支援センター 大柏出張所内 あんしん大柏 使用料及び賃借料 市川市地域包括支援センター 426,504 ザタワーズイースト3階 あんしん市川駅前

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
地	円 あんしん電話設置等見守り 支援事業 17,719,870 (18,633,000) [目名] 任意事業費 [節別決算額] 役務費 2,770 委託料 17,711,700 扶助費 5,400	○ ひとり暮らし高齢者等の自宅に緊急通報装置を設置し、見守り支援を行った。 設置白数 1,735台
域福福	紙おむつ支給事業 44,487,052 (44,487,052)	○ 40歳以上のねたきり高齢者等で常時おむつを使用している方に対して、紙おむつを支給する ことにより在宅福祉の増進を図った。
社支援	〔目名〕任意事業費〔節別決算額〕需用費28,350役務費49,140扶助費44,409,562	利用実人数 1,415人
課介養	食の自立支援事業 34,317,570 (35,713,000)	○ ひとり暮らし高齢者等で食事の支度が困難な方に対して、配食サービスの提供を通して安否 確認を行った。
保険特別会計)	[目名] 任意事業費 [節別決算額] 需用費 68,250 役務費 188,970 委託料 34,060,350	利用実人数 516人配 食 数 延 35,743食
		() 切ける管理

所管 主要施策の名称および決算額 施策の内容および成果 介護保険事業 ○ 要介護認定の審査・判定等 18,296,460,860 要介護認定申請に基づき介護認定審査会を開催し、要介護認定の審査・判定を行った。 (18,516,104,000) 〔款別決算額〕 (1) 認定申請受付状況(延件数) 総務費 542,220,141 申請別内訳 保険給付費 17,678,855,163 申請件数 新 規 転 入 更 新 区分変更 基金積立金 39,625,978 218件 諸支出金 35,759,578 13.974件 3.868件 8.885件 1,003件 介 (2) 審査件数等(延件数) 審査件数 審査会開催回数 認定結果通知件数 13,631件 459回 13,849件 護 (3) 認定の結果(延件数) 区 分 非 該 当 | 要支援1 | 要支援2 要介護1 要介護2 保 認定件数 71件 1,833件 1,914件 2,800件 2,465件 構成比 0.5% 13.2% 20.2% 17.8% 13.8% 区 分 要介護3 要介護4 要介護5 合 計 険 1,462件 認定件数 1.703件 13.849件 1,601件 構成比 12.3% 10.6% 11.6% 100.0% 課 ○ 賦課徴収状況 介護保険料 介 区 分 定 収 納 収納率 特別徵収保険料 3,391,047,300円 3,396,967,630円 100.2%保 普通徵収保険料 495,596,730円 406,886,690円 82.1% 険 3,886,644,030円 3,803,854,320円 97.9% 特 滞納繰越保険料 184,292,320円 19.155.330円 10.4% 别 計 4,070,936,350円 3.823.009.650円 93.9% 会 ※特別徴収保険料の調定額を上回る収納額は、還付未済額である。 計

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果							
	円	○ 保険給付の状況							
		(1) 保険給付の内訳							
		区 分 件 数 決 算 額							
		介護 サービス等 諸費 280,519件 16,182,289,377円							
		居 宅 サ ー ビ ス 費 255,553件 10,163,576,741円							
		地 域 密 着 型 サー ビス 費 5,196件 788,131,501円							
		施 設 サ ー ビ ス 費 19,770件 5,230,581,135円							
		介 護 予 防 サ ー ビ ス 等 諸 費 38,251件 657,876,503円							
介		介 護 予 防 サ ー ビ ス 費 38,237件 656,306,033円							
		地域密着型介護予防サービス費 14件 1,570,470円							
護		高額介護サービス等費 28,706件 283,329,742円							
印文		高額医療合算介護サービス等費 1,579件 48,849,296円							
		特定入所者介護サービス等費 21,885件 486,072,945円							
保		合 計 370,940件 17,658,417,863円							
'									
		(2) 審査支払手数料							
険		件数決算額							
		314,420件 20,437,300円							
課		○ 介護保険制度に関する説明会の実施							
		介護保険制度に関する市民の理解および事業の周知を図るため、説明会を実施した。							
介		対 象 回 数 参加人数							
護		市民団体 2回 97人							
保		福祉・医療関係 2回 230人							
険		計 4回 327人							
特		市民まつり 1回 682人 合 計 5回 1,009人							
別		合 計 5回 1,009人							
会		○ 介護保険地域運営委員会							
計		○ 介護保険地域運営委員会 地域包括支援センターの運営の確保に関する事項、地域密着型サービスの運営の確保に関す							
		る事項等について、審議・検討を行った。							
		開催回数 4回							

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果							
街 づ く り 推 進 課(市川駅南口地区市街地再開発事業特別会計)	下川駅南口地区第一種 市街地再開発事業 1,028,641,927 (1,159,401,000) 〔款別決算額〕 再開発事業費 84,628,706 公債費 157,483,582 繰出金 784,310,119 基金積立金 2,219,520	西							
国民健康保険課(後期高齢者医療特別会計)	後期高齢者医療制度事業 3,450,829,519 (3,485,661,000) 〔款別決算額〕 総務費 111,179,536 後期高齢者医療広域連合負担金 3,325,509,433 諸支出金 14,140,550	後期高齢者医療制度は、高齢者の医療費について高齢者世代と現役世代の負担を明確化し、国民全体で公平に支える制度として平成20年4月に運営が開始された。 ○運営主体 千葉県後期高齢者医療広域連合 ○加入対象者 75歳以上の者 65歳以上75歳未満で一定の障害があり広域連合の認定を受けた者 平成24年3月末現在 35,361人(市川市) 収納状況(23年度) 区 分 調 定 額 収 納 額 収 納 率 後期高齢者医療保険料 3,008,069,850円 2,956,314,650円 98.28%							

所管	主要施策の名称	および決算額		施策	の内容	: およ	び成	 果			
	病院事業		リハビリテーション医療に関する中心的医療機関として、地元医師会等との連携のもとに医療 需要に対応した。								
	収益的支出 1 (1	,721,610,000)	医業収益	1,241,222,7	17円						
			E 72	入 院			外来				
IJ			区 分	延患者数	1日平均	利用割合	延患者数	1日平均	利用割合		
			リハビリテーション科	27,048人	73.9人	79.1%	5,402人	22.1人	38.6%		
ハ			整形外科	7,167	19.6	20.9	5,270	21.6	37.6		
ビ			内科・消化器科	0	0.0	0.0	1,374	5.6	9.8		
2			歯 科	_	_	_	1,964	8.1	14.0		
1]			合 計	34,215	93.5	100.0	14,010	57.4	100.0		
,			診療日数		366日			244日			
テ											
1	資本的支出	266,016,083 (272,000,000)	1. 器械備品購入費 病院を運営するに	133,470,3 あたり、超		MR装置ほ7	か必要な器材	滅備品を購り	入した。		
シ			2. 企業債償還金				77 - Th		-tr -ta alle bla et		
Э			平成7・8・9年 金を償還した。	.度の病院建	設事業債分	および旧訪	問看護ステ	ーション廷	設事業債分の)元	
ン											
病											
院											
$\overline{}$											
病											
院											
事											
業会											
計											
ш 											